

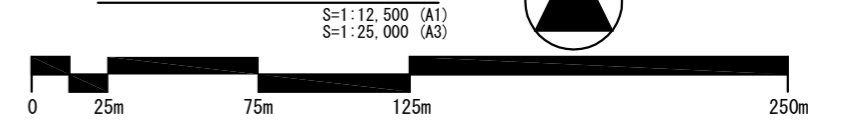
平成28年度
阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務
第1工区整備工事

図番	図面名称（1期工事・共通）	図番	図面名称（2期工事）
1	位置図	22	全体平面図
2	現況平面図	23	地割平面図
3	全体平面図	24	造成平面図
4	伐採平面図	25	植栽平面図
5	地割平面図	26	アプローチ道路縦平面図
6・7	造成平面図-1・2	27・28	ロードヒーティング詳細図-1・2
8～10	排水平面図-1～3	29・30	パーキングシステム詳細図-1・2
11・12	雨水排水縦断図-1・2	31	樹木支柱詳細図
13	アプローチ道路縦平面図	32	造成横断図-1
14	舗装定規図		
15～17	排水作工詳細図-1～3		
18	電気設備詳細図		
19	パーキングシステム基礎詳細図		
20・21	造成横断図-1・2		

NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構

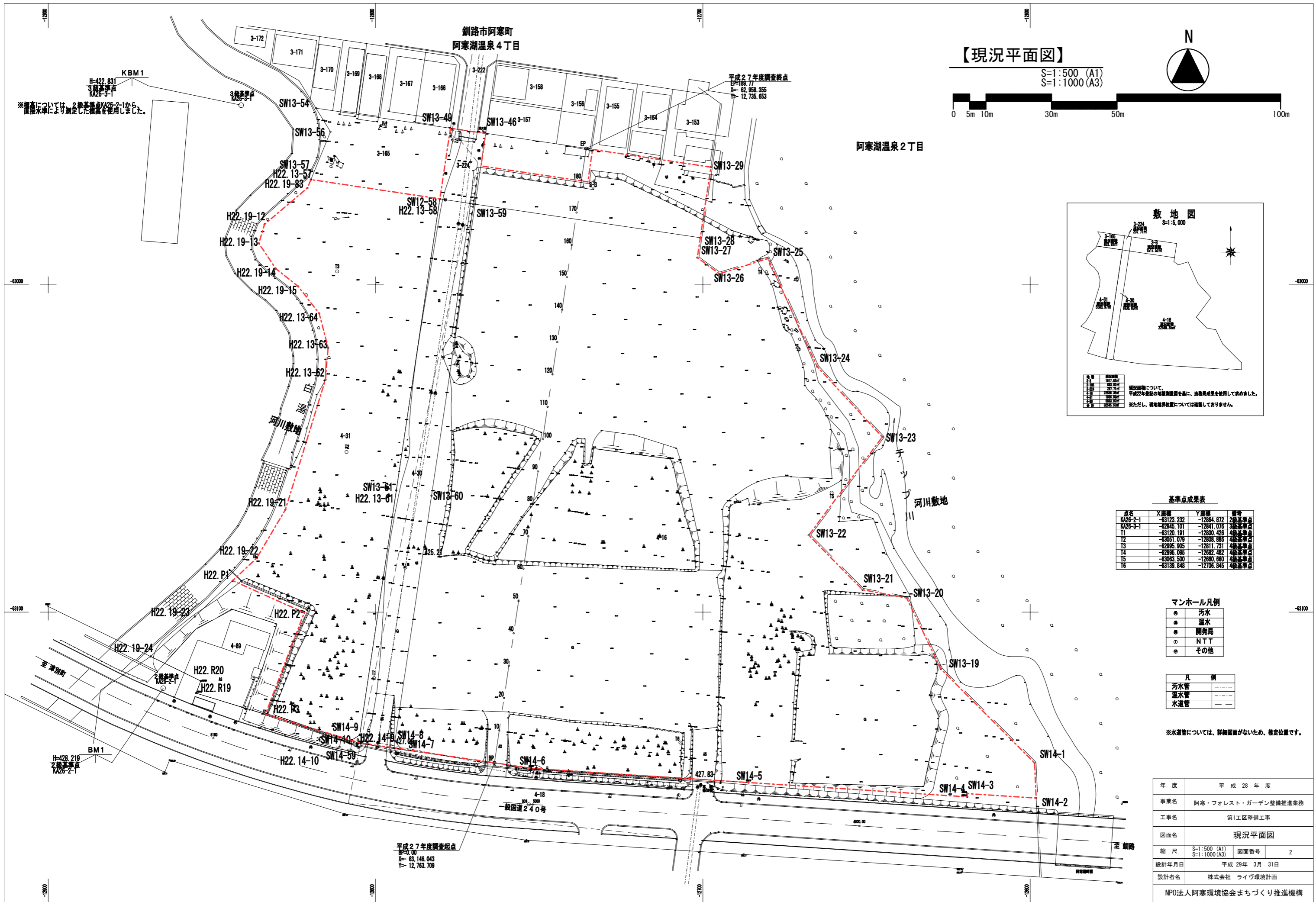
特記仕様書																																																												
1. 工事概要	工事名称	阿寒・フォレストガーデン整備推進業務 第1工区整備工事																																																										
	工事場所	釧路市阿寒町阿寒湖温泉4丁目16番、31番																																																										
工事種目	施設撤去工	既存樹木伐採 他																																																										
	敷地造成工	掘削、盛土、法面整形																																																										
通	植栽工	高木植栽																																																										
	雨水排水設備工	排水管、排水樹																																																										
事	電気設備工	電線、電線管																																																										
	園路広場整備工	アスファルト舗装、砂利舗装																																																										
項	施設整備工	パークングシステム基礎																																																										
	2. 適用（本特記事項は、■のものを用いる。）	<ul style="list-style-type: none"> この特記仕様書は、「北海道建設部」（以下、「共通仕様書」という。）という特記仕様書で、本工事に適用する。 この工事の施工に当たっての一般事項は、共通仕様書による。 追加事項が必要な場合には、空欄部分に記載する。 																																																										
3. 工事共通図書	<ul style="list-style-type: none"> 本工事は本設計書のほか、下記の図書による。 土木工事共通仕様書（北海道建設部） 自然公園等工事監理指針（自然公園編）（環境省自然環境局自然環境整備課） 自然公園等工事提出書類様式集（環境省自然環境局自然環境整備課） ヘリコプターによる輸送業務特記仕様書（環境省自然環境局自然環境整備担当参事官室） ヘリコプターによる輸送業務の安全管理要領（環境省自然環境局自然環境整備担当参事官室） 																																																											
4. 特記事項																																																												
章	特	記	事	項																																																								
1	地域	<ul style="list-style-type: none"> ■自然公園法による地域地権区分 第2種特別地域（阿寒地区） □自然公園法による車馬の乗り入れ規制区域 □鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律による鳥獣保護区、特別保護区域 □文化財保護法による史跡名勝天然記念物 □森林法による保安林 □海岸法による海岸保全区域 □都市公園法による都市緑地 □河川法による河川区域 																																																										
2	一般	<ul style="list-style-type: none"> ■工事現場の見やすい場所に、工事名・工事期間・事業主体名・工事請負者名・現場責任者名・電話番号を記した小型（景観の支障にならない程度の大きさ）の表示板を設置する。 □工事実情情報の登録を行う。 □工事に係る仮設については次の点に留意するとともに、その施工方法については事前に監督職員等と協議し承諾を受ける。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 作業場敷や資材置場敷が必要な場合は、原則として裸地を利用することとするが、やむを得ず植生等にかかる場合は表土ごと植物を移植するか、もしくは足場等により植生を保護する。 (2) 作業通行止めによる迂回路を設ける場合は、短期間・短ルートを原則として、各現場に合わせて植生に影響が出ない工法で実施する。 (3) 原則として、工事現場には休憩小屋を設置せず、山小屋を利用することとするが、山小屋利用が困難な場合にかぎり現地に仮設小屋もしくはテントを設置することとする。なお、テントの場合には、明らかに工事用の仮設テントとわかる仕様とする。 (一般登山者に違法テントとの誤解をあたえないため) □監督職員事務所を設ける。（規模及び仕上げの程度は現場説明書による。） ■工事用水及び工事用電力は請負者の負担とする。 <ul style="list-style-type: none"> 構内既存設備（□利用できる □利用できない） □資材等の運搬は、ヘリコプターを使用し行う。 □設計図縮小版〔 ・ A3判 ・ 判 ・ 4部 ・ 部〕を製本し（表紙、及び背表紙には、年度、工事名等を明朝体文字で記入）、監督職員に提出する。なお、費用については受注者の負担とする。 ■完成図のサイズは、（□A1 ■A3 □）とし、提出する図面の種類及び記入内容等は共通仕様書及び監督職員の指示による。 ■完成図はC A Dにより作成し、C A Dデータの提出は（■必要 □不要）とする。 □完成図は上記サイズの線付きトレーシングペーパーにインク書き（鉛筆書き）とする。 ■完成写真は、カラー（□キャビネ版 ■デジタル版）で（■2 □）部提出する。ただし、原画は撮影者の保管とする。なお、撮影箇所等は監督職員の指示による。 ■工事に伴う安全管理については、関連法規を遵守し万全を期す。 ■施工に先立ち、工事共通図書を十分熟読し、工事計画書を立案し、工事計画会議を行う。 ■現場代理人は設計図書の主旨を充分理解したうえで、工事に携わる全ての作業員に浸透するよう指導する。 ■1. の法令による制限事項等がある場合は、法令の規定の遵守方法について監督職員等に指示を受ける。 ■自然公園法の特別地域である場合は、指定植物及び希少な高山植物の有無を確認し、生育が認められた場合は、監督職員等と協議し、その保全のために適切な措置を講じる。 ■希少な動物の生息が認められた場合には、直ちに監督職員等と協議し、その個体及び生育環境の保全のための適切な措置を講じる。 ■利用者の集中する時期における施行については、利用者の動向に配慮し、利用者への支障を最小限とした施行計画のもとに実施する。 ■周辺環境および自然環境等に影響を及ぼすおそれがある場合は、施工時期および施工時間帯について監督職員等と協議のうえ、設定する。 ■本工事の着工に当たり、既設物、地盤高等の確認のため現況測量を行い、その結果を監督職員等に報告する。 ■設計図書に疑義が生じた場合又は、明示のない場合は、書面をもって通知し、監督職員と協議（監督職員の指示により設計部門との直接協議する場合を含む）のうえ、内容を確定する。 																																																										
3	土	<ul style="list-style-type: none"> ■施工上の納まりまたは取り合い関係で、材料、寸法、取り付け位置、取り付け工法等について軽微な変更および測量誤差に起因する地盤高さ、建物位置、道路、水路、配管等の軽微な変更は、監督職員と協議する。協議の結果は、記録し、監督職員に提出する。なお、これらは、原則として現場処理とする。 ■仕様書及び本図書に記載がなくとも、本工事を遂行するうえで当然必要な施工上の事項については請負者の負担にて処理する。 ■工事範囲内の占有物件等については、埋設状況等を把握し、これに損傷を与えないように十分に注意して施工する。 ■施工に先立って、すでに損傷を受けている箇所について調査し、その結果を監督職員に報告する。 ■本工事分と既設部分とのすり付けは、なじみ良く仕上げる。 □本設計図書に記載のない既設物の解体・撤去の際は、写真撮影を行い形状寸法・数量を監督職員に報告し承認を得てから、解体・撤去を行う。 ■本工事で生ずる発生材は、形状寸法・数量を監督職員に報告し、指示に従って措置する。 ■各種製品、石材、タイル、樹木、その他監督職員等の指示する材料は、施工に先だち見本品を提出し監督職員等の承諾を得る。 ■工場製品あるいは現場加工品の色彩については、別途「色彩計画書」による他図面に明示されていない場合、監督職員等と協議し色彩を確定する。 ■コンクリートミキサーの清掃により生じる汚濁水の処理については、原則として、公園区域外まで搬出し処理することとする。なお、搬出が困難な場合は、その都度処理方法について監督職員等と協議し、自然環境に影響を及ぼさないように処理する。 ■残土、表土等のダンプトラック運搬に関しては、必ずシート掛けを行う。 ■掘削土砂等を仮置きする場合は、降雨等により周辺の植生帯に流失し、植物に影響を及ぼすことのないように、土壌積みやシート掛け等の適切な対策を講じる。 □廃材処理および暖をとるためのたき火等は禁止とする。やむを得ず暖をとる必要があるときは、直火以外の方法で周囲の環境に影響を及ぼさないように行う。 ■常に、資材および作業機械・工具の整理整頓に努めるとともに、吸い殻、ゴミの管理は徹底する。 ■既存測量杭がある場合は、工事中必要に応じて引照点をとるなどして大切に扱う。 □本工事で使用する植栽樹木について植樹保険に加入し、加入証書の写しを提出する。 □国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（グリーン購入法）に基づく、環境物品等の調達の推進に関する基本方針〔以下「基本方針」という。〕（環境省ホームページに掲載（毎年2月改正））において位置づけられた、「特定調達品目」に該当する材料及び建設機械等は、原則として基本方針に定める判断基準を満足するものを使用することとする。なお、やむをえず判断基準を満たさないものを使用する場合は監督職員の承諾を受けるものとする。 また、「特定調達品目」の調達の実績（設備及び公共工事）について、当該年度の調達実績集計表（物品・役務及び公共工事）を環境省ホームページからダウンロードし、Exoelファイルで作成し、提出する。 □本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令又は都道府県が条例で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。 ■分別解体等の方法 																																																										
4	無	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工</th> <th>工</th> <th>作業</th> <th>分別</th> </tr> <tr> <th>程</th> <th>程</th> <th>内容</th> <th>解体</th> </tr> <tr> <th>こ</th> <th>程</th> <th></th> <th>等の</th> </tr> <tr> <th>の</th> <th>程</th> <th></th> <th>方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①</td> <td rowspan="2">仮</td> <td rowspan="2">仮</td> <td rowspan="2">□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>設</td> <td>■有</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">土</td> <td rowspan="2">土</td> <td rowspan="2">□手作業 ■手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>工</td> <td>■有</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③</td> <td rowspan="2">基</td> <td rowspan="2">基礎</td> <td rowspan="2">□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>礎</td> <td>■有</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④</td> <td rowspan="2">本</td> <td rowspan="2">本体</td> <td rowspan="2">□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>体</td> <td>■有</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑤</td> <td rowspan="2">本</td> <td rowspan="2">本体</td> <td rowspan="2">□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>体</td> <td>■有</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑥</td> <td rowspan="2">そ</td> <td rowspan="2">その他</td> <td rowspan="2">□手作業 □手作業・機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>の</td> <td>■有</td> </tr> <tr> <td></td> <td>其</td> <td>他</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			工	工	作業	分別	程	程	内容	解体	こ	程		等の	の	程		方法	①	仮	仮	□手作業 □手作業・機械作業の併用	設	■有	②	土	土	□手作業 ■手作業・機械作業の併用	工	■有	③	基	基礎	□手作業 □手作業・機械作業の併用	礎	■有	④	本	本体	□手作業 □手作業・機械作業の併用	体	■有	⑤	本	本体	□手作業 □手作業・機械作業の併用	体	■有	⑥	そ	その他	□手作業 □手作業・機械作業の併用	の	■有		其	他	
工	工	作業	分別																																																									
程	程	内容	解体																																																									
こ	程		等の																																																									
の	程		方法																																																									
①	仮	仮	□手作業 □手作業・機械作業の併用																																																									
				設	■有																																																							
②	土	土	□手作業 ■手作業・機械作業の併用																																																									
				工	■有																																																							
③	基	基礎	□手作業 □手作業・機械作業の併用																																																									
				礎	■有																																																							
④	本	本体	□手作業 □手作業・機械作業の併用																																																									
				体	■有																																																							
⑤	本	本体	□手作業 □手作業・機械作業の併用																																																									
				体	■有																																																							
⑥	そ	その他	□手作業 □手作業・機械作業の併用																																																									
				の	■有																																																							
	其	他																																																										
5	土	<ul style="list-style-type: none"> ■路床の支持力が弱いと思われる部分については監督職員等と協議し、その指示にしたがって改良を行う。 □石材・平板・レンガ・タイル等の舗装については、設計図に基づいて割り付け図を作成し（伸縮目地を含む）監督職員等の承諾を得る。 ■舗装の水勾配の設定に当たっては、設計図に基づいて施工図を作成し監督職員等の承諾を得る。 □インターロックングブロック等の敷き砂にて施工する舗装工事において、入孔、集水溝・照明灯及び植栽地と隣接する部分は、モルタル止めとする。また、勾配が急な箇所の敷き砂、そのほか監督職員等の指示する箇所は、モルタル空練りとする。 ■構造物等の周辺の舗装との取り付け部については転圧不足にならないように念入りに行う。（転圧が不足な場合は路床改良を行う。） □監督職員等の指示する舗装は試験施工を行い、承諾を得てから施工する。 □施設工事に使用する石材については、加工図、納まり図等必要に応じ施工図を監督職員に提出し承諾を得る。 ■コンクリート構造物の天端・角部は、特記のない限り面取りを施す。 ■施設等の構造物設置に当たって、基礎地盤が軟弱で所定の支持力が得られない場合は、監督職員等と協議し適切な措置を行う。 □石積工事に当たっては、水抜き穴の設置箇所・伸縮目地の設置箇所について割付図を作成し監督職員等の承諾を得る。また、石積の目地は深目地とし、セメントの付着した部分はその日のうちに洗ひ流す。 □使用する木材は、下記の強度を有し、割れ・狂ひの少ない木材とする。 																																																										
6	植	<ul style="list-style-type: none"> ■樹木の植付けに当たっては、各樹木の形状・樹姿等の特徴を確かめ周囲の状況を考慮して見栄え良く植え込む。また、支柱の向きにも配慮する。 □植え込みの指示がある場合は、指定寸法に景交良く仕上げる。 ■樹木の掘削に当たって、湧水、滞水・障害物等、樹木の生育を阻害する土壌状態が確認された場合は、監督職員等と協議し適切な措置を行う。 □植木植え込みの端部は、下枝が上がらないように全面の一例はやや前側に倒して植え付ける。 □平坦地に張り芝および播種を行う場合は、地表面にラウンディングを施し、表面排水勾配を確保し、植栽地の滞水を防ぐ。 □樹木植栽地における芝張りの範囲は、高木については水ぎめ、または土ぎめを行った水鉢の内側までとし、低木については樹種に応じて芝張り可能な部分とする。 ■樹木の形状寸法は最小限度を示し、工事完成時点のものを言うが、その許容上限は監督職員との協議のうえ決定する。 ■樹木材料の長距離輸送に際しては、蒸散抑制剤を使用するとともに、輸送トラックのシート掛け、中間地点での散水等を行い、乾燥を防止する。入荷した樹木材料は、速やかに植え付け、水ぎめをおこない仮支柱を打って養生する。 □常緑樹（高・中木）に対する冬季の防寒・対乾燥養生を必要に応じて行う。 ■樹木材料については、入荷前に材料検査を受けるか、入荷後においても監督職員等により抜き取り検査を受ける。また、根巻きを外し、根の良否、病虫害等のないことを確認のうえ、植え付ける。 □支柱の防腐処理の仕様は下記とする。 																																																										
7	給	<ul style="list-style-type: none"> □給水管の土被りは、特記なき場合は歩道・管理者用通路・植栽地は0.6m確保し、一般車両道路は1.2m確保する。 □他の埋設物と交差・近接する場合は、監督職員等と協議し適切な処置を行う。 																																																										
8	排	<ul style="list-style-type: none"> ■排水管等の掘削に当たっては、事前に既設埋設管の調査を行い、既設埋設管の損傷を防止する。 ■側溝、樹等との施設（舗装、石積、緑石等）との取り合いは、なじみよく仕上げる。 □既設マンホール蓋の天端は、周辺舗装との取り合いをなじみよく仕上げる。必要が生じた場合は高さ調節を施す。 □本管への穴開けは機械穿孔穴とする。 																																																										
9	電	<ul style="list-style-type: none"> ■電線管の埋設に当たって、将来接続を予定している端部は、地上部まで立ち上げ蓋止めとしてその位置を明示する。 ■電線管の土被りは、特記なき場合は0.6m確保、一般車両通行部は、1.2m確保する。 ■電線管の接続は、電線管内に浸水しないように堅固に行う。 ■電線管、ハンドホール等の布設は、他の埋設物および構造物や植栽と交差・近接する場合は、監督職員等と協議し、適切な措置を行う。 ■電線管、灯柱等の設置は、他の構造物および植栽（特に高木との隔離）との取り合いに十分注意する。 																																																										
5	路	<ul style="list-style-type: none"> ■路床の支持力が弱いと思われる部分については監督職員等と協議し、その指示にしたがって改良を行う。 □石材・平板・レンガ・タイル等の舗装については、設計図に基づいて割り付け図を作成し（伸縮目地を含む）監督職員等の承諾を得る。 ■舗装の水勾配の設定に当たっては、設計図に基づいて施工図を作成し監督職員等の承諾を得る。 □インターロックングブロック等の敷き砂にて施工する舗装工事において、入孔、集水溝・照明灯及び植栽地と隣接する部分は、モルタル止めとする。また、勾配が急な箇所の敷き砂、そのほか監督職員等の指示する箇所は、モルタル空練りとする。 ■構造物等の周辺の舗装との取り付け部については転圧不足にならないように念入りに行う。（転圧が不足な場合は路床改良を行う。） □監督職員等の指示する舗装は試験施工を行い、承諾を得てから施工する。 □施設工事に使用する石材については、加工図、納まり図等必要に応じ施工図を監督職員に提出し承諾を得る。 ■コンクリート構造物の天端・角部は、特記のない限り面取りを施す。 ■施設等の構造物設置に当たって、基礎地盤が軟弱で所定の支持力が得られない場合は、監督職員等と協議し適切な措置を行う。 □石積工事に当たっては、水抜き穴の設置箇所・伸縮目地の設置箇所について割付図を作成し監督職員等の承諾を得る。また、石積の目地は深目地とし、セメントの付着した部分はその日のうちに洗ひ流す。 □使用する木材は、下記の強度を有し、割れ・狂ひの少ない木材とする。 																																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>圧</th> <th>引</th> <th>曲</th> <th>せん</th> </tr> <tr> <th>縮</th> <th>張</th> <th>げ</th> <th>断</th> </tr> <tr> <th>強</th> <th>強</th> <th>強</th> <th>強</th> </tr> <tr> <th>度</th> <th>度</th> <th>度</th> <th>度</th> </tr> <tr> <th>(</th> <th>(</th> <th>(</th> <th>(</th> </tr> <tr> <th>N/</th> <th>N/</th> <th>N/</th> <th>N/</th> </tr> <tr> <th>mm</th> <th>mm</th> <th>mm</th> <th>mm</th> </tr> <tr> <th>2)</th> <th>2)</th> <th>2)</th> <th>2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			圧	引	曲	せん	縮	張	げ	断	強	強	強	強	度	度	度	度	((((N/	N/	N/	N/	mm	mm	mm	mm	2)	2)	2)	2)																								
圧	引	曲	せん																																																									
縮	張	げ	断																																																									
強	強	強	強																																																									
度	度	度	度																																																									
((((
N/	N/	N/	N/																																																									
mm	mm	mm	mm																																																									
2)	2)	2)	2)																																																									

【位置図】



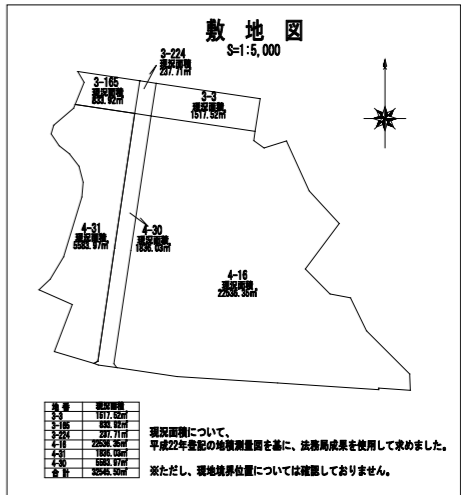
釧路市阿寒町阿寒湖温泉4丁目4-16, 4-30, 4-31, 3-224, 3-3の内駐車場
 敷地面積：31,383m²
 施工面積：6,353m² (1工区)

年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	位置図		
縮尺	S=1:12,500 (A1) S=1:25,000 (A3)	図面番号	1
設計年月日	平成29年3月31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			



【現況平面図】

S=1:500 (A1)
S=1:1000 (A3)



敷地図について、平成27年度の地籍調査図を基に、法務局成果を使用して求めました。 ※ただし、現地境界位置については確認していません。

基準点成果表

点名	X座標	Y座標	備考
K26-2-1	-83123.232	-12864.872	2級基準点
K26-3-1	-82945.101	-12841.076	2級基準点
T1	-83120.191	-12800.426	4級基準点
T2	-83051.079	-12808.886	4級基準点
T3	-82985.905	-12811.731	4級基準点
T4	-82985.085	-12882.482	4級基準点
T5	-83063.500	-12660.660	4級基準点
T6	-83139.848	-12706.845	4級基準点

マンホール凡例

●	汚水
●	温水
●	開発局
○	NTT
●	その他

凡例

---	汚水管
---	温水管
---	水道管

※水道管については、詳細図面がないため、推定位置です。

年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	現況平面図		
縮尺	S=1:500 (A1) S=1:1000 (A3)	図面番号	2
設計年月日	平成29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライブ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

※標高については、2級基準点K26-2-1から直接水準により測定した標高を使用しました。

平成27年度調査起点
E=0.00
X=-83,146.043
Y=-12,763.709

平成27年度調査終点
E=188.77
X= 62,958.355
Y= 12,735.653

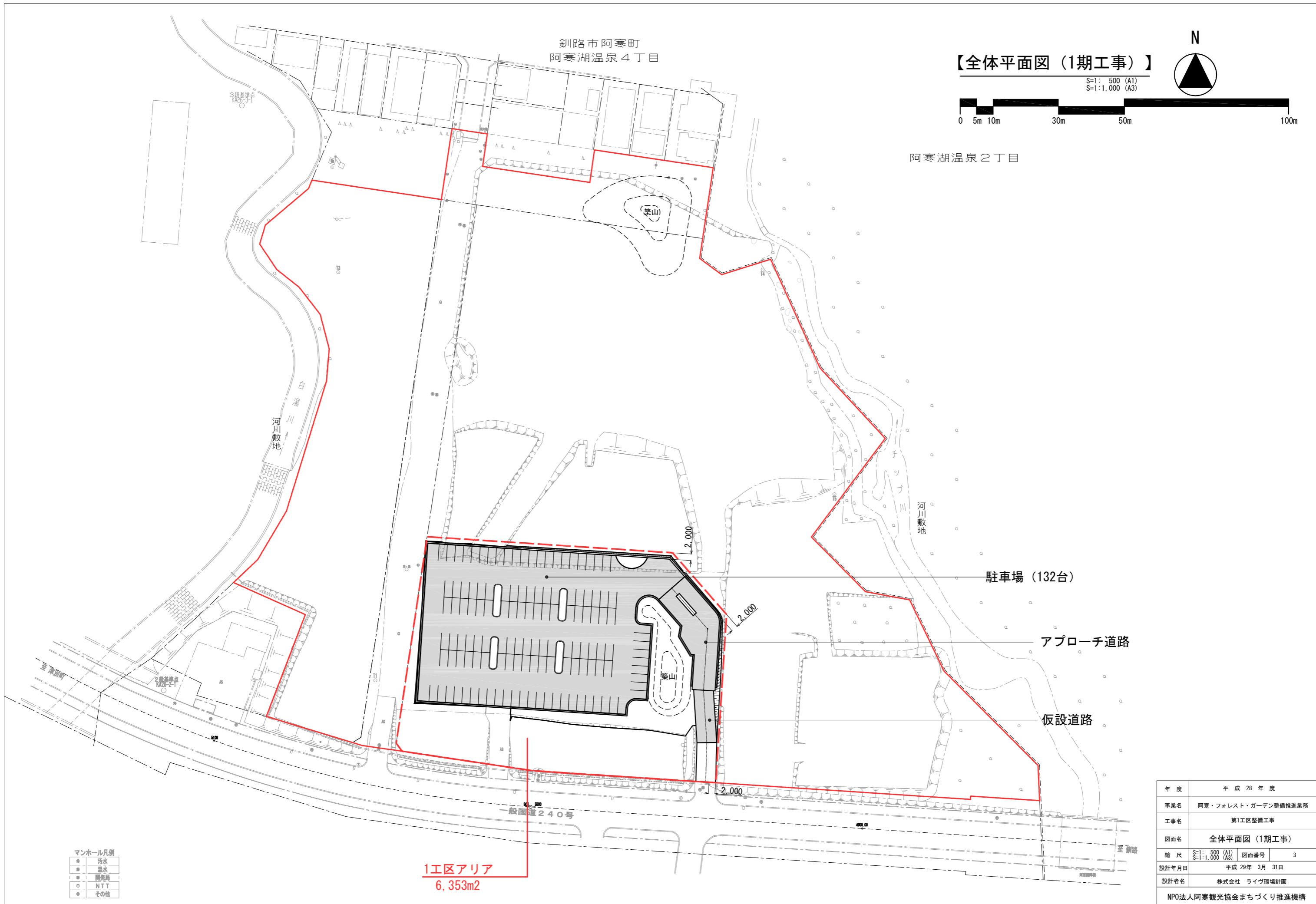
釧路市阿寒町
阿寒湖温泉 4丁目

【全体平面図（1期工事）】

S=1: 500 (A1)
S=1: 1,000 (A3)



阿寒湖温泉 2丁目



1工区エリア
6,353m²

駐車場 (132台)

アプローチ道路

仮設道路

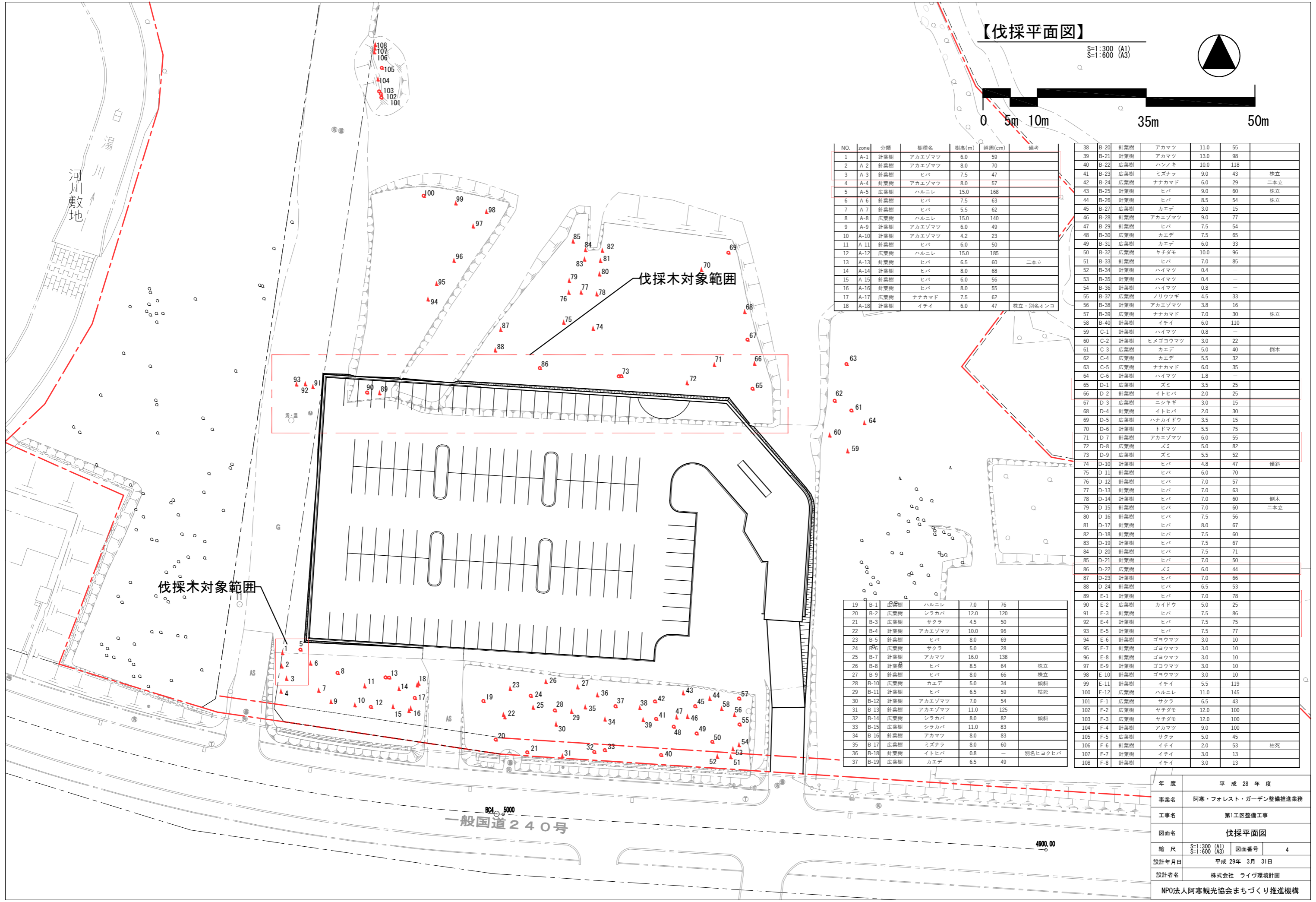
一般国道240号

- マンホール凡例
- 汚水
 - 雨水
 - 開発局
 - NTT
 - その他

年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	全体平面図 (1期工事)		
縮尺	S=1: 500 (A1) S=1: 1,000 (A3)	図面番号	3
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

【伐採平面図】

S=1:300 (A1)
S=1:600 (A3)



NO.	zone	分類	樹種名	樹高(m)	幹周(cm)	備考
1	A-1	針葉樹	アカエゾマツ	6.0	59	
2	A-2	針葉樹	アカエゾマツ	8.0	70	
3	A-3	針葉樹	ヒバ	7.5	47	
4	A-4	針葉樹	アカエゾマツ	8.0	57	
5	A-5	広葉樹	ハルニレ	15.0	168	
6	A-6	針葉樹	ヒバ	7.5	63	
7	A-7	針葉樹	ヒバ	5.5	62	
8	A-8	広葉樹	ハルニレ	15.0	140	
9	A-9	針葉樹	アカエゾマツ	6.0	49	
10	A-10	針葉樹	アカエゾマツ	4.2	23	
11	A-11	針葉樹	ヒバ	6.0	50	
12	A-12	広葉樹	ハルニレ	15.0	185	
13	A-13	針葉樹	ヒバ	6.5	60	二本立
14	A-14	針葉樹	ヒバ	8.0	68	
15	A-15	針葉樹	ヒバ	6.0	56	
16	A-16	針葉樹	ヒバ	8.0	55	
17	A-17	広葉樹	ナナカマド	7.5	62	
18	A-18	針葉樹	イチイ	6.0	47	株立・別名オンコ

38	B-20	針葉樹	アカマツ	11.0	55	
39	B-21	針葉樹	アカマツ	13.0	98	
40	B-22	広葉樹	ハンノキ	10.0	118	
41	B-23	広葉樹	ミズナラ	9.0	43	株立
42	B-24	広葉樹	ナナカマド	6.0	29	二本立
43	B-25	針葉樹	ヒバ	9.0	60	株立
44	B-26	針葉樹	ヒバ	8.5	54	株立
45	B-27	広葉樹	カエデ	3.0	15	
46	B-28	針葉樹	アカエゾマツ	9.0	77	
47	B-29	針葉樹	ヒバ	7.5	54	
48	B-30	広葉樹	カエデ	7.5	65	
49	B-31	針葉樹	カエデ	6.0	33	
50	B-32	広葉樹	ヤチダモ	10.0	96	
51	B-33	針葉樹	ヒバ	7.0	85	
52	B-34	針葉樹	ハイマツ	0.4	-	
53	B-35	針葉樹	ハイマツ	0.4	-	
54	B-36	針葉樹	ハイマツ	0.8	-	
55	B-37	広葉樹	ノリウツギ	4.5	33	
56	B-38	針葉樹	アカエゾマツ	3.8	16	
57	B-39	針葉樹	ナナカマド	7.0	30	株立
58	B-40	針葉樹	イチイ	6.0	110	
59	C-1	針葉樹	ハイマツ	0.8	-	
60	C-2	針葉樹	ヒメゴヨウマツ	3.0	22	
61	C-3	広葉樹	カエデ	5.0	40	倒木
62	C-4	広葉樹	カエデ	5.5	32	
63	C-5	広葉樹	ナナカマド	6.0	35	
64	C-6	針葉樹	ハイマツ	1.8	-	
65	D-1	広葉樹	ズミ	3.5	25	
66	D-2	針葉樹	イトヒバ	2.0	25	
67	D-3	広葉樹	ニシキギ	3.0	15	
68	D-4	針葉樹	イトヒバ	2.0	30	
69	D-5	広葉樹	ハナカイドウ	3.5	15	
70	D-6	針葉樹	トドマツ	5.5	75	
71	D-7	針葉樹	アカエゾマツ	6.0	55	
72	D-8	広葉樹	ズミ	5.0	82	
73	D-9	広葉樹	ズミ	5.5	52	
74	D-10	針葉樹	ヒバ	4.8	47	傾斜
75	D-11	針葉樹	ヒバ	6.0	70	
76	D-12	針葉樹	ヒバ	7.0	57	
77	D-13	針葉樹	ヒバ	7.0	63	
78	D-14	針葉樹	ヒバ	7.0	60	倒木
79	D-15	針葉樹	ヒバ	7.0	60	二本立
80	D-16	針葉樹	ヒバ	7.5	56	
81	D-17	針葉樹	ヒバ	8.0	67	
82	D-18	針葉樹	ヒバ	7.5	60	
83	D-19	針葉樹	ヒバ	7.5	67	
84	D-20	針葉樹	ヒバ	7.5	71	
85	D-21	針葉樹	ヒバ	7.0	50	
86	D-22	広葉樹	ズミ	6.0	44	
87	D-23	針葉樹	ヒバ	7.0	66	
88	D-24	針葉樹	ヒバ	6.5	53	
89	E-1	針葉樹	ヒバ	7.0	78	
90	E-2	広葉樹	カイドウ	5.0	25	
91	E-3	針葉樹	ヒバ	7.5	86	
92	E-4	針葉樹	ヒバ	7.5	75	
93	E-5	針葉樹	ヒバ	7.5	77	
94	E-6	針葉樹	ゴヨウマツ	3.0	10	
95	E-7	針葉樹	ゴヨウマツ	3.0	10	
96	E-8	針葉樹	ゴヨウマツ	3.0	10	
97	E-9	針葉樹	ゴヨウマツ	3.0	10	
98	E-10	針葉樹	ゴヨウマツ	3.0	10	
99	E-11	針葉樹	イチイ	5.5	119	
100	E-12	広葉樹	ハルニレ	11.0	145	
101	F-1	広葉樹	サクラ	6.5	43	
102	F-2	広葉樹	ヤチダモ	12.0	100	
103	F-3	広葉樹	ヤチダモ	12.0	100	
104	F-4	針葉樹	アカマツ	9.0	100	
105	F-5	広葉樹	サクラ	5.0	45	
106	F-6	針葉樹	イチイ	2.0	53	枯死
107	F-7	針葉樹	イチイ	3.0	13	
108	F-8	針葉樹	イチイ	3.0	13	

19	B-1	広葉樹	ハルニレ	7.0	76	
20	B-2	広葉樹	シラカバ	12.0	120	
21	B-3	広葉樹	サクラ	4.5	50	
22	B-4	針葉樹	アカエゾマツ	10.0	96	
23	B-5	針葉樹	ヒバ	8.0	69	
24	B-6	広葉樹	サクラ	5.0	28	
25	B-7	針葉樹	アカマツ	16.0	138	
26	B-8	針葉樹	ヒバ	8.5	64	株立
27	B-9	針葉樹	ヒバ	8.0	66	株立
28	B-10	広葉樹	カエデ	5.0	34	傾斜
29	B-11	針葉樹	ヒバ	6.5	59	枯死
30	B-12	針葉樹	アカエゾマツ	7.0	54	
31	B-13	針葉樹	アカエゾマツ	11.0	125	
32	B-14	広葉樹	シラカバ	8.0	82	傾斜
33	B-15	針葉樹	シラカバ	11.0	83	
34	B-16	針葉樹	アカマツ	8.0	83	
35	B-17	広葉樹	ミズナラ	8.0	60	
36	B-18	針葉樹	イトヒバ	0.8	-	別名ヒヨクヒバ
37	B-19	広葉樹	カエデ	6.5	49	

伐採木対象範囲

伐採木対象範囲

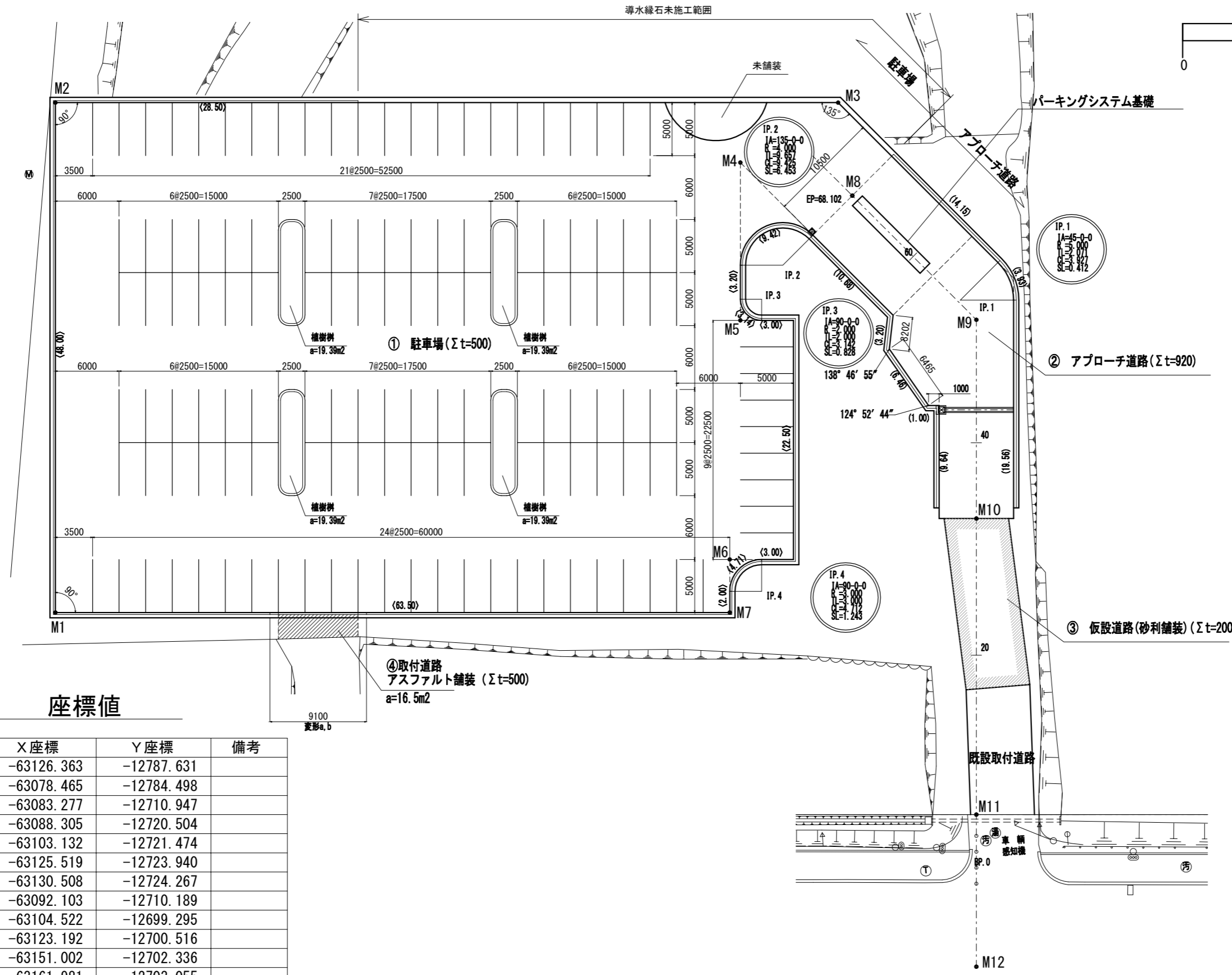
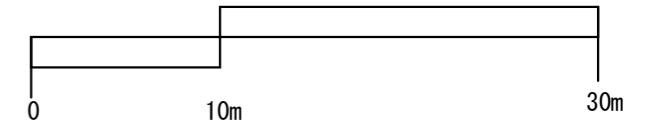
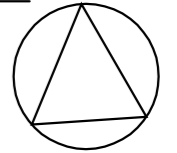
BC4 5000
一般国道240号

4900.00

年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	伐採平面図		
縮尺	S=1:300 (A1) S=1:600 (A3)	図面番号	4
設計年月日	平成29年3月31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

【地割平面図（1期工事）】

S=1:200 (A1)
S=1:400 (A3)



凡例

記号	名称
① 駐車場	3,218.32m ²
② アプローチ	312.25m ²
③ 仮設道路	96.00m ²
④ 取付道路	16.50m ²
(10.00)	車道用縁石 I 型
<10.00>	導水縁石

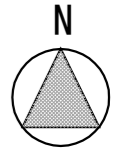
※1) 区画線は2期工事とする
※2) ④取付道路断面は①駐車場と同様とする

点名	X座標	Y座標	備考
M1	-63126.363	-12787.631	
M2	-63078.465	-12784.498	
M3	-63083.277	-12710.947	
M4	-63088.305	-12720.504	
M5	-63103.132	-12721.474	
M6	-63125.519	-12723.940	
M7	-63130.508	-12724.267	
M8	-63092.103	-12710.189	
M9	-63104.522	-12699.295	
M10	-63123.192	-12700.516	
M11	-63151.002	-12702.336	
M12	-63161.981	-12703.055	

年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	地割平面図 (1期工事)		
縮尺	S=1:200 (A1) S=1:400 (A3)	図面番号	5
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

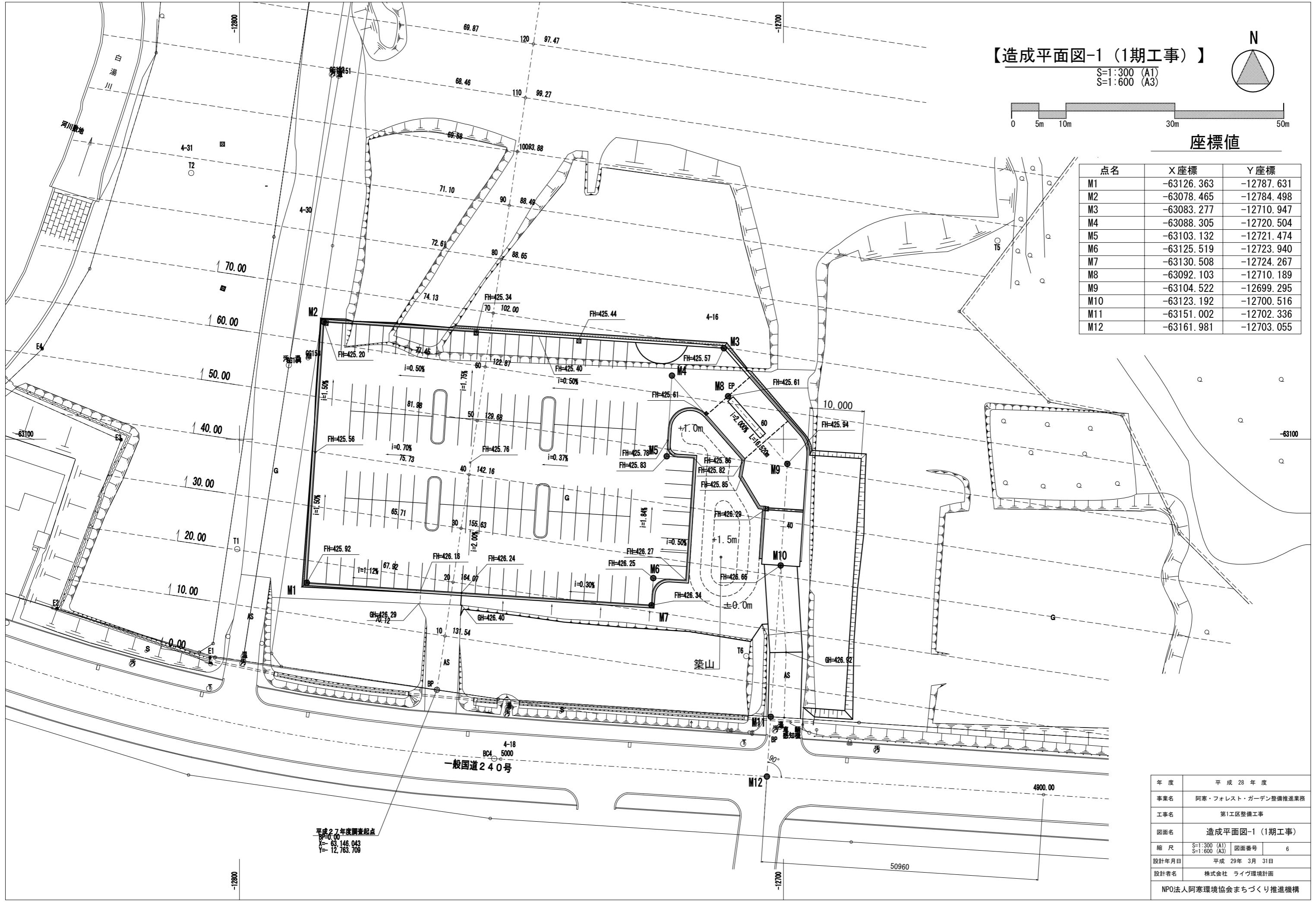
【造成平面図-1（1期工事）】

S=1:300 (A1)
S=1:600 (A3)



座標値

点名	X座標	Y座標
M1	-63126.363	-12787.631
M2	-63078.465	-12784.498
M3	-63083.277	-12710.947
M4	-63088.305	-12720.504
M5	-63103.132	-12721.474
M6	-63125.519	-12723.940
M7	-63130.508	-12724.267
M8	-63092.103	-12710.189
M9	-63104.522	-12699.295
M10	-63123.192	-12700.516
M11	-63151.002	-12702.336
M12	-63161.981	-12703.055

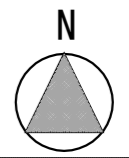


平成27年度調査起点
X=63,146.043
Y=12,763.709

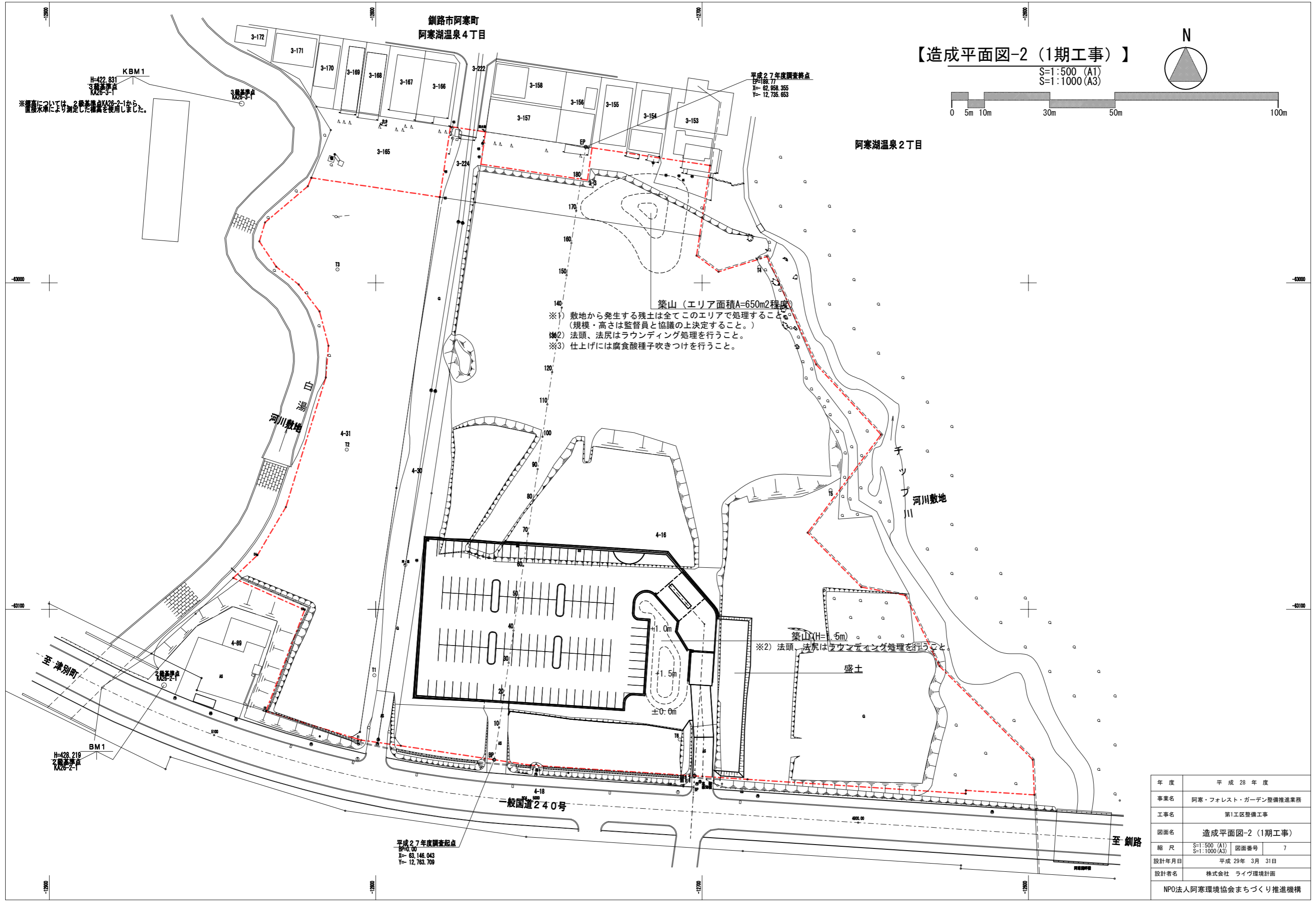
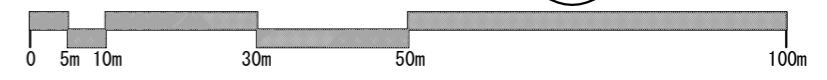
年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	造成平面図-1（1期工事）		
縮尺	S=1:300 (A1) S=1:600 (A3)	図面番号	6
設計年月日	平成29年3月31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

釧路市阿寒町
阿寒湖温泉4丁目

【造成平面図-2 (1期工事)】



S=1:500 (A1)
S=1:1000 (A3)



H=422.831
3水準点
KA26-3-1
KBM1
※標高については、2水準点KA26-2-1から
直接水準により測定した標高を使用しました。

平成27年度調査終点
E=189.77
X= 62,958.355
Y= 12,735.653

築山 (エリア面積A=650m²程度)
※1) 敷地から発生する残土は全てこのエリアで処理すること。
(規模・高さは監督員と協議の上決定すること。)
※2) 法頭、法尻はラウンディング処理を行うこと。
※3) 仕上げには腐食酸種子吹きつけを行うこと。

築山(H=1.5m)
※2) 法頭、法尻はラウンディング処理を行うこと。

平成27年度調査起点
E=0.00
X= 63,146.043
Y= 12,763.709

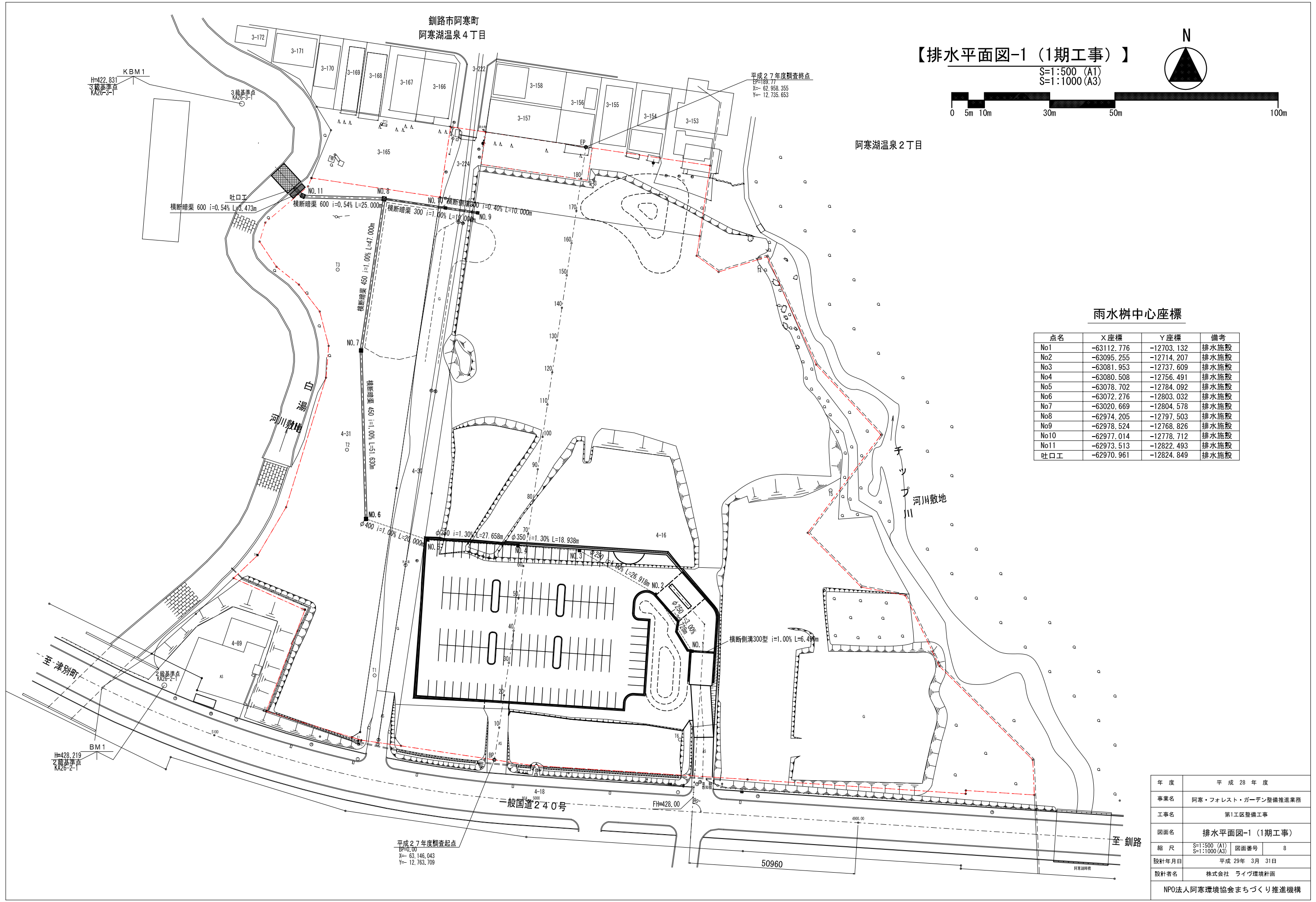
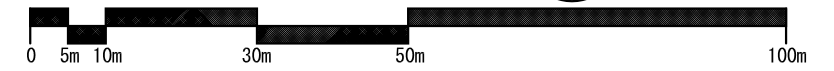
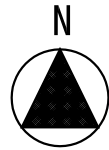
一般国道240号

年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1区整備工事		
図面名	造成平面図-2 (1期工事)		
縮尺	S=1:500 (A1) S=1:1000 (A3)	図面番号	7
設計年月日	平成29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

釧路市阿寒町
阿寒湖温泉 4丁目

【排水平面図-1 (1期工事)】

S=1:500 (A1)
S=1:1000 (A3)



阿寒湖温泉 2丁目

雨水枡中心座標

点名	X座標	Y座標	備考
No1	-63112.776	-12703.132	排水施設
No2	-63095.255	-12714.207	排水施設
No3	-63081.953	-12737.609	排水施設
No4	-63080.508	-12756.491	排水施設
No5	-63078.702	-12784.092	排水施設
No6	-63072.276	-12803.032	排水施設
No7	-63020.669	-12804.578	排水施設
No8	-62974.205	-12797.503	排水施設
No9	-62978.524	-12768.826	排水施設
No10	-62977.014	-12778.712	排水施設
No11	-62973.513	-12822.493	排水施設
吐口工	-62970.961	-12824.849	排水施設

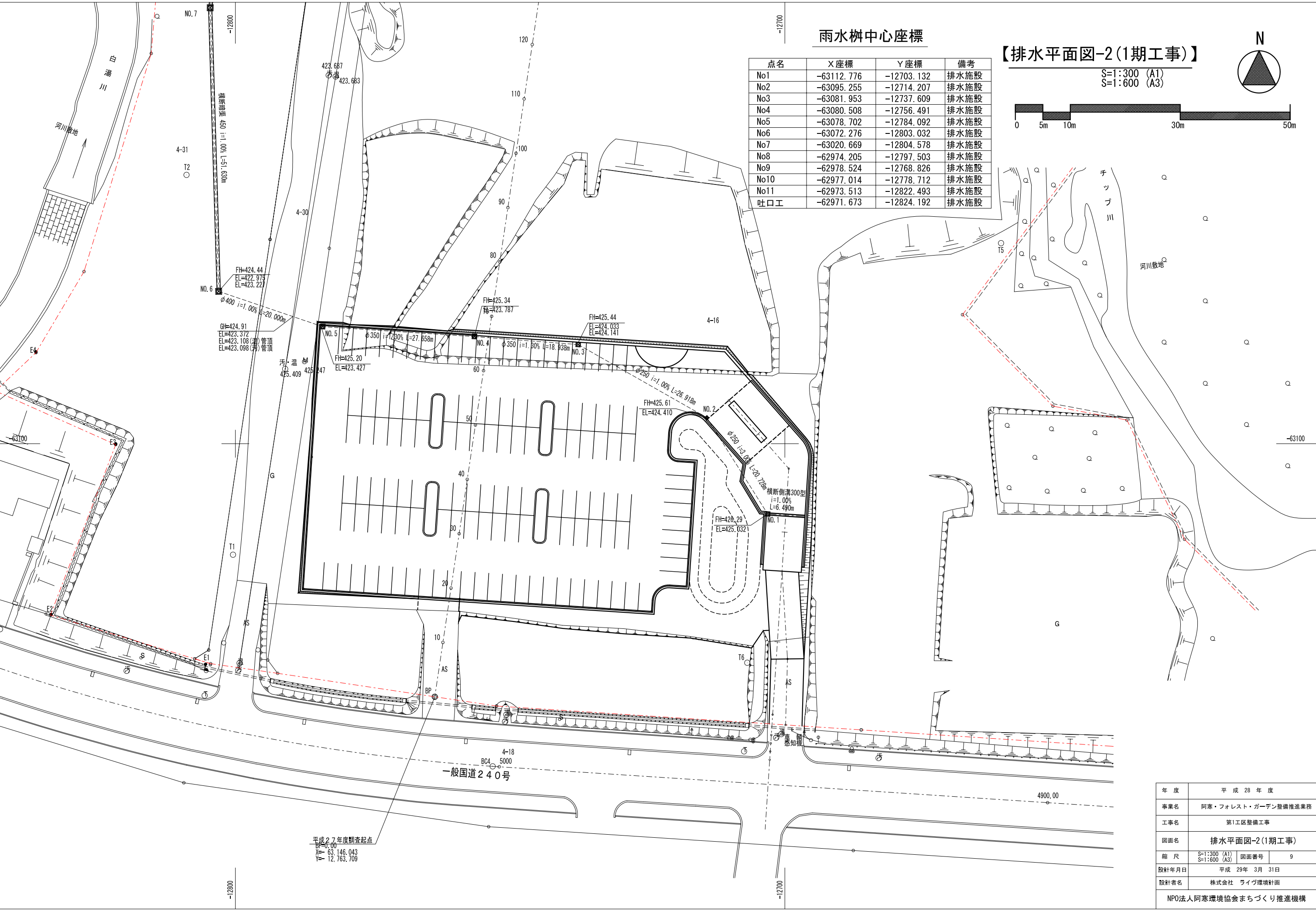
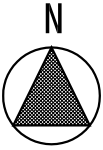
年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	排水平面図-1 (1期工事)		
縮尺	S=1:500 (A1) S=1:1000 (A3)	図面番号	8
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

雨水樹中心座標

点名	X座標	Y座標	備考
No1	-63112.776	-12703.132	排水施設
No2	-63095.255	-12714.207	排水施設
No3	-63081.953	-12737.609	排水施設
No4	-63080.508	-12756.491	排水施設
No5	-63078.702	-12784.092	排水施設
No6	-63072.276	-12803.032	排水施設
No7	-63020.669	-12804.578	排水施設
No8	-62974.205	-12797.503	排水施設
No9	-62978.524	-12768.826	排水施設
No10	-62977.014	-12778.712	排水施設
No11	-62973.513	-12822.493	排水施設
吐口工	-62971.673	-12824.192	排水施設

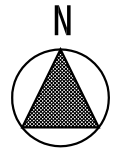
【排水平面図-2(1期工事)】

S=1:300 (A1)
S=1:600 (A3)



平成27年度調査起点
 汚温
 423.409
 425.47
 423.427
 汚温
 423.409
 425.47
 423.427

年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	排水平面図-2(1期工事)		
縮尺	S=1:300 (A1) S=1:600 (A3)	図面番号	9
設計年月日	平成29年3月31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			



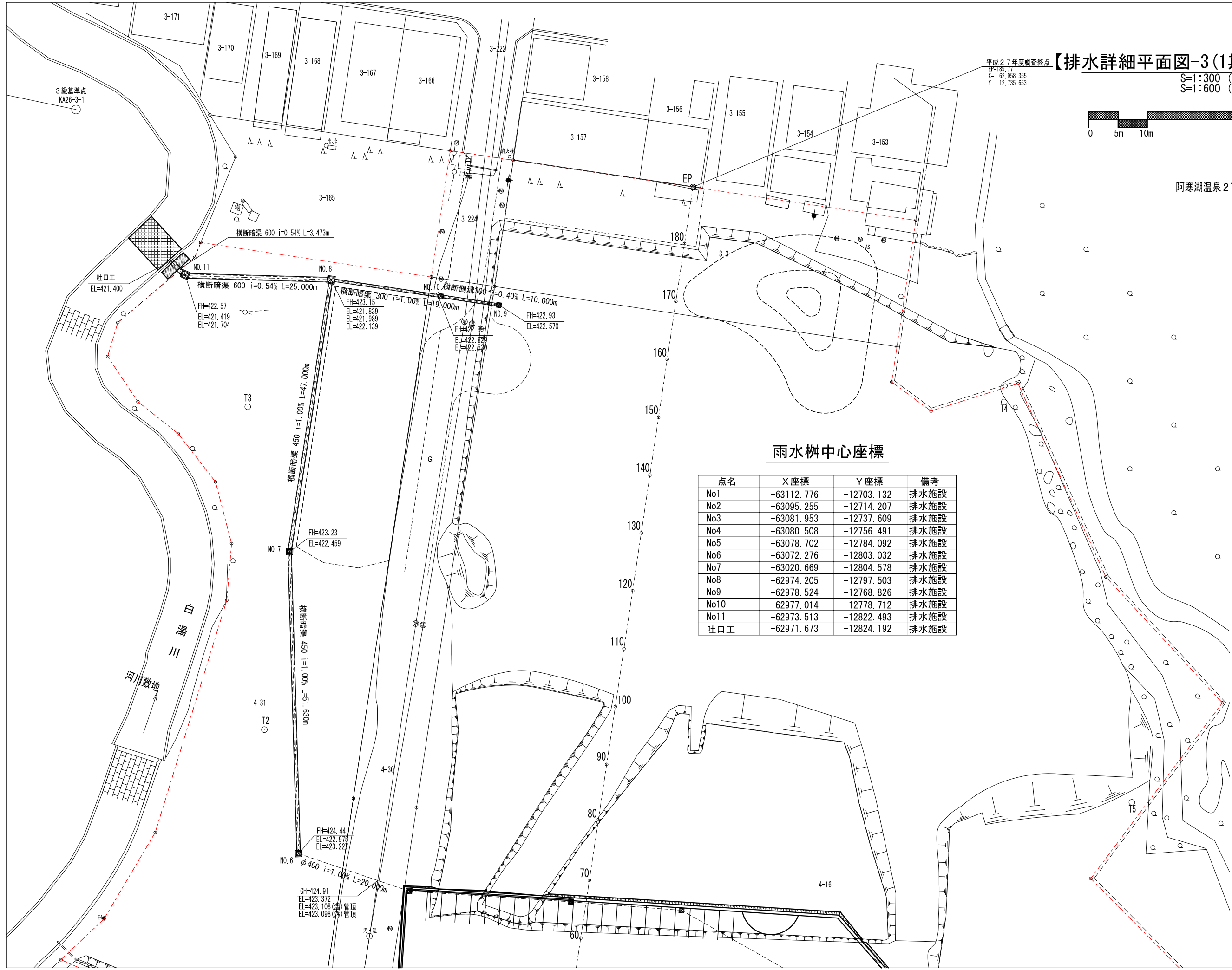
【排水詳細平面図-3(1期工事)】

S=1:300 (A1)
S=1:600 (A3)



阿寒湖温泉2丁目

平成27年度調査終点
EP=189.77
X= 62,958.355
Y= 12,735.653

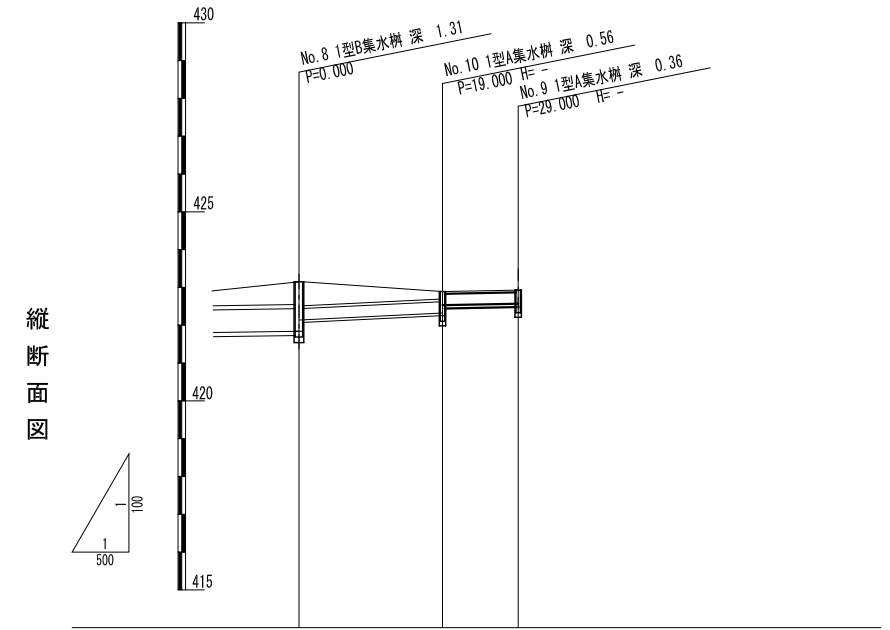
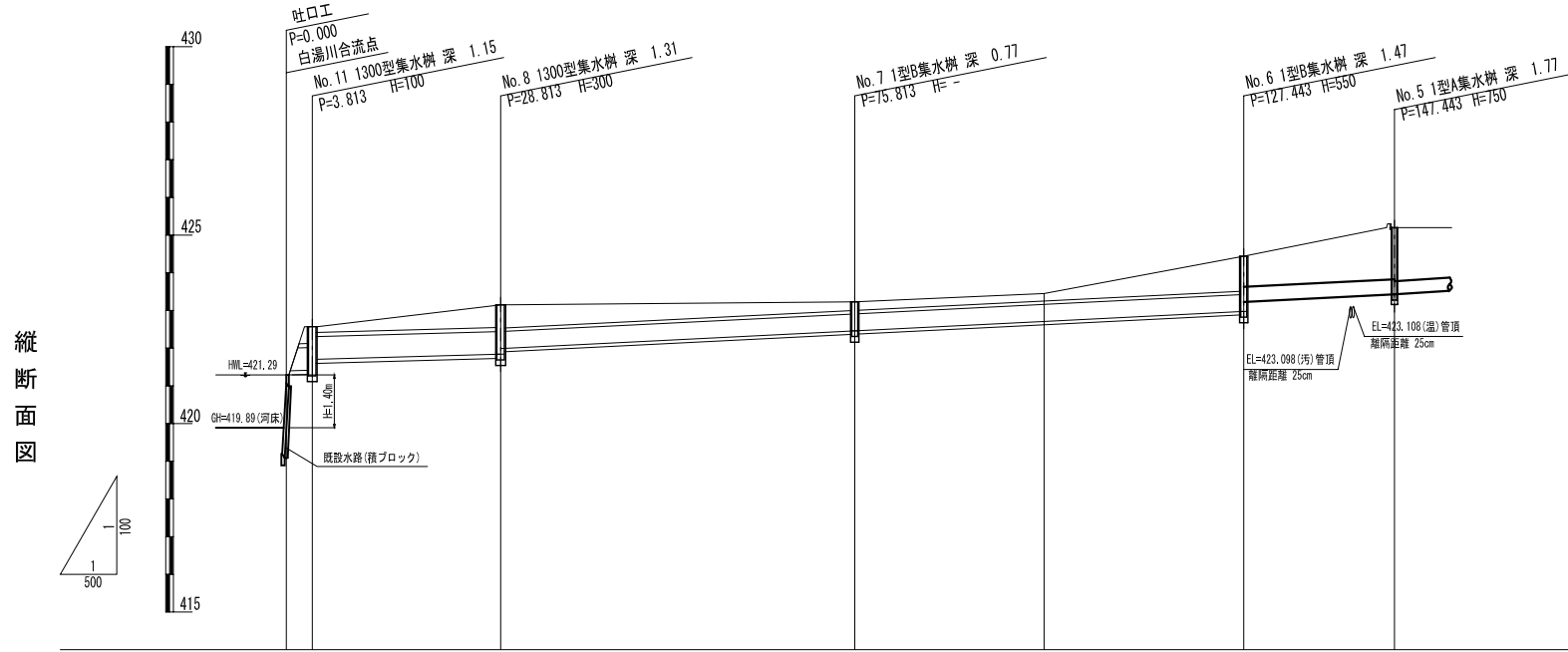


雨水樹中心座標

点名	X座標	Y座標	備考
No1	-63112.776	-12703.132	排水施設
No2	-63095.255	-12714.207	排水施設
No3	-63081.953	-12737.609	排水施設
No4	-63080.508	-12756.491	排水施設
No5	-63078.702	-12784.092	排水施設
No6	-63072.276	-12803.032	排水施設
No7	-63020.669	-12804.578	排水施設
No8	-62974.205	-12797.503	排水施設
No9	-62978.524	-12768.826	排水施設
No10	-62977.014	-12778.712	排水施設
No11	-62973.513	-12822.493	排水施設
吐口工	-62971.673	-12824.192	排水施設

年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	排水詳細平面図-3(1期工事)		
縮尺	S=1:300 (A1) S=1:600 (A3)	図面番号	10
設計年月日	平成29年3月31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

雨水排水 縦断面図-1

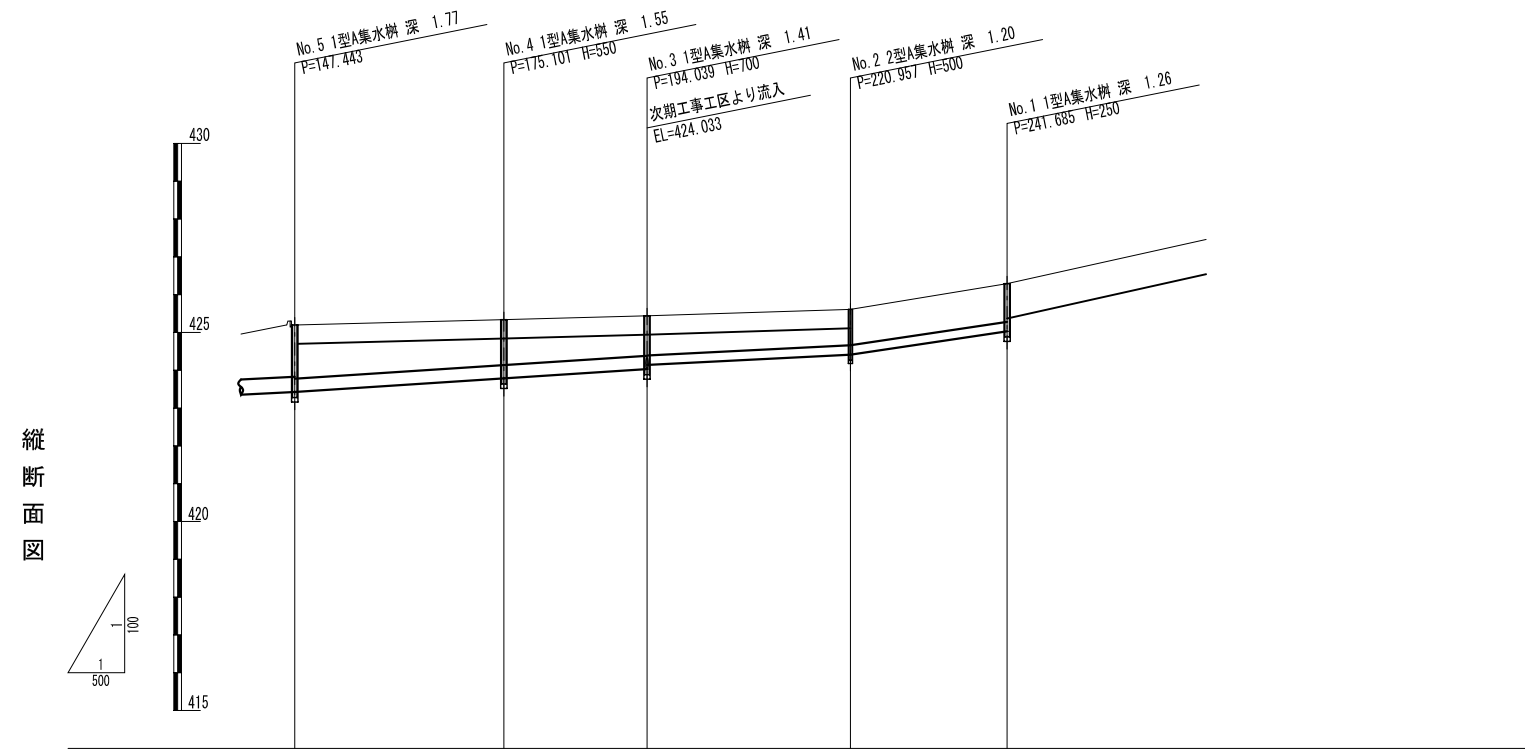


雨水管	管路番号	1-1	1-2	1-3	1-4	1-5
	管種・基礎形態	横断暗渠 600	横断暗渠 600	横断暗渠 450	横断暗渠 450	VUφ400 砂利基礎
勾配	i=5.40‰	i=5.40‰	i=10.00‰	i=10.00‰	i=10.00‰	
土被り		0.44 0.16	0.60 0.62		0.93 0.80	1.36 1.41
管底高		421.400 421.419 421.704	421.839 421.889	422.459 423.23	422.710 423.45	422.975 423.227 423.427
掘削深		0.41 1.56 1.28	1.72 1.55	1.16 1.13	1.86 1.37	1.87 1.87
累加距離		L=3.473m L'=2.927m	L=25.000m L'=24.000m	L=47.000m L'=46.100m	L=51.630m L'=50.730m	L=20.000m L'=19.400m
施工基面高		421.29 422.57 422.57	423.15	423.23	423.45	424.44 425.20
測点		0.000 0.340 3.813	28.813	75.813	100.943	127.443 147.443

雨水管	管路番号	2-1	2-2
	管種・基礎形態	横断暗渠 300	横断側溝 300
勾配	i=10.00‰	i=4.00‰	
土被り	0.60 0.64	0.19	
管底高	421.839 422.139	422.329 422.530	422.570
掘削深	1.38	0.975 0.75	
累加距離		L=19.000m L'=18.200m	L=10.000m L'=9.400m
施工基面高		423.15	422.89 422.93
測点		0.000	19.000 29.000

年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	雨水排水 縦断面図-1		
縮尺	図示	図面番号	11
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライブ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

雨水排水 縦断面図-2

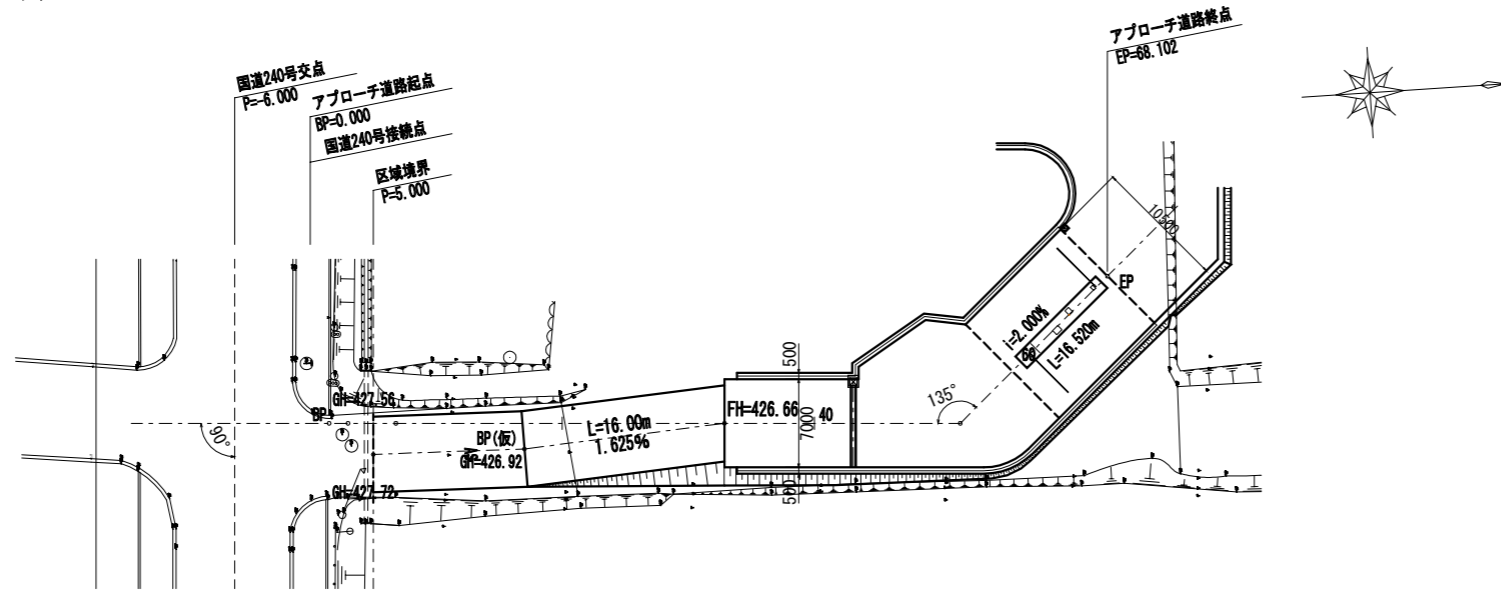


雨水管	管路番号		3-1	3-2	3-3	3-4
	管種・基礎形態		VUφ350 砂利基礎	VUφ350 砂利基礎	VUφ250 砂利基礎	VUφ250 砂利基礎
	勾配		i=13.00‰	i=13.00‰	i=10.00‰	i=30.00‰
	土被り		1.36 1.41	1.19	1.05 1.04	0.94 1.00
	管底高		423.427 423.427	423.787	424.033 424.141	424.410 425.032
	掘削深		1.87 1.87	1.71	1.57 1.46	1.36 1.42
累加距離		L=27.658m L'=27.058m	L=18.938m L'=18.338m	L=26.918m L'=26.418m	L=20.728m L'=20.228m	
施工基面高		425.20	425.34	425.44	425.61	426.29
測点		147.443	175.101	194.039	220.957	241.685

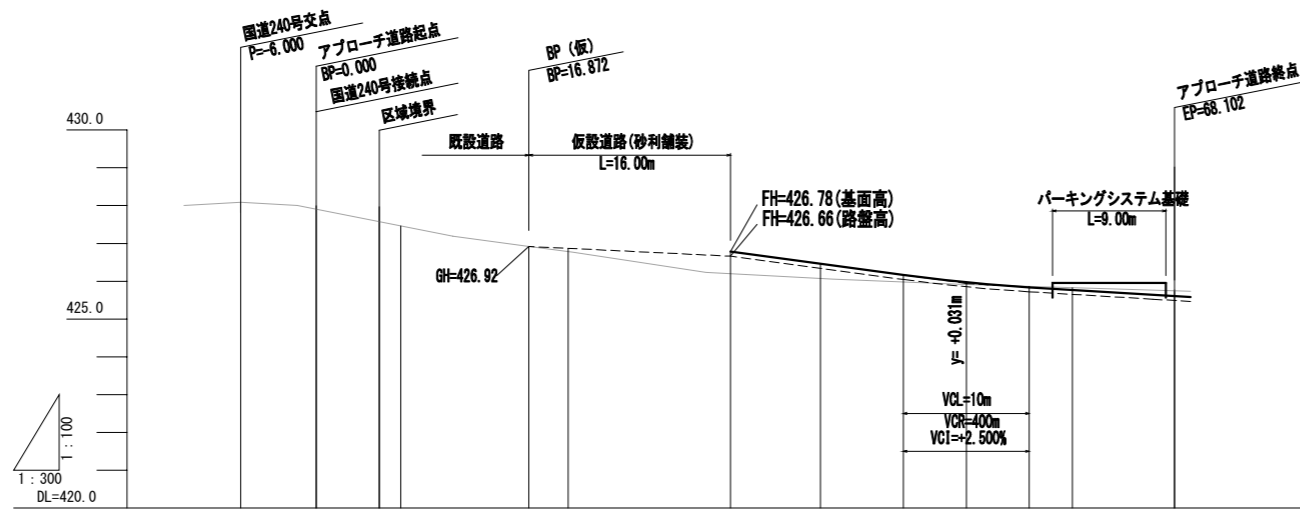
年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	雨水排水 縦断面図-2		
縮尺	図示	図面番号	12
設計年月日	平成29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライフ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

アプローチ道路縦平面図 (1期工事)

平面図
S=1:300 (A1)
S=1:600 (A3)



縦断図
縦 S=1:100 (A1), 1:200 (A3)
横 S=1:300 (A1), 1:600 (A3)



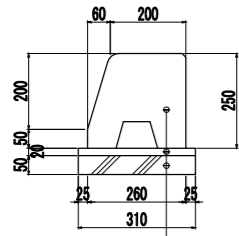
切土													
盛土													
施工高				426.92	426.87	(426.66)	(426.34)	(426.05)	(425.82)	(425.72)	(425.65)	(425.49)	※ () 内の高さは路盤高を示す
勾配				$i=5.80\%$	$i=1.625\%$ $L=16.00m$	$i=4.500\%$ $L=16.710m$			$i=2.000\%$ $L=16.820m$				
地盤高	428.08	427.90	427.57	427.46	426.70	426.20	426.08	425.98	425.91	425.86	425.83	425.75	
測点	-6.000	0.000	5.000	6.718	20.000	32.872	40.000	46.582	50.424	55.424	60.000	68.102	
曲線											$\Delta A=135^\circ 0' 0''$ $\text{すり付け } L=5.0m$ LEVEL		
片勾配											$+1.0\%$ -1.0%		

年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	アプローチ道路縦平面図 (1期工事)		
縮尺	図示	図面番号	13
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

舗装定規図

車道用縁石 I 型

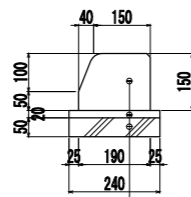
S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



車道用縁石 I 型
均しモルタル(1:3) t=20
均しコンクリート (C-1) t=50

導水縁石

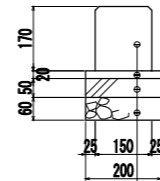
S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



導水縁石
均しモルタル(1:3) t=20
均しコンクリート (C-1) t=50

舗装止縁石

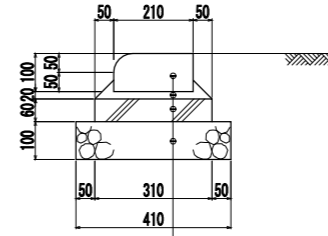
S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



舗装止縁石
均しモルタル(1:3) t=20
均しコンクリート (C-1) t=50
基礎切込材 0~40 t=60

面取りレンガ仕切

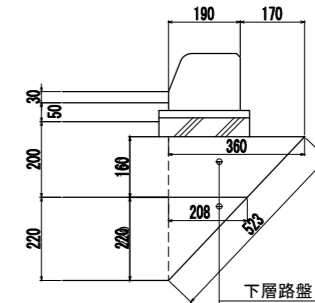
S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



普通レンガ(3種) 50R
均しモルタル(1:3) t=20
均しコンクリート (C-1) t=60
基礎切込材 0~40 t=100

導水縁石下部詳細図

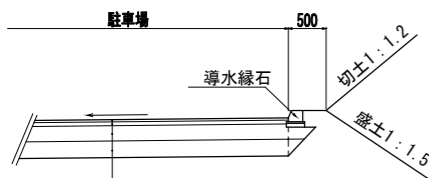
S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



下層路盤: 再生砕石(0~40) t=200
凍上抑制層: 再生砕石(0~80) t=220

駐車場標準定規図

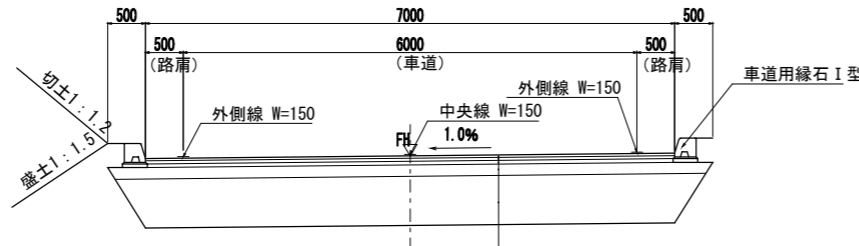
S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



表層: 再生細粒度アスコン(2期工事) t=30
上層路盤: 再生アス安定処理(2期工事) t=50
下層路盤: 再生砕石(0~40) t=200
凍上抑制層: 再生砕石(0~80) t=220
Σ t=500

アプローチ道路標準定規図

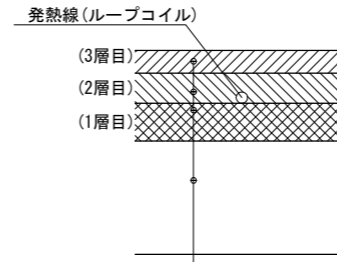
S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



表層: 再生細粒度アスコン(2期工事) t=30
基層: 再生粗粒度アスコン(2期工事) t=40
上層路盤: 再生アス安定処理(2期工事) t=50
下層路盤: 再生砕石(0~40) t=150
凍上抑制層: 再生砕石(0~80) t=650
Σ t=920

ロードヒーティング施工部詳細図

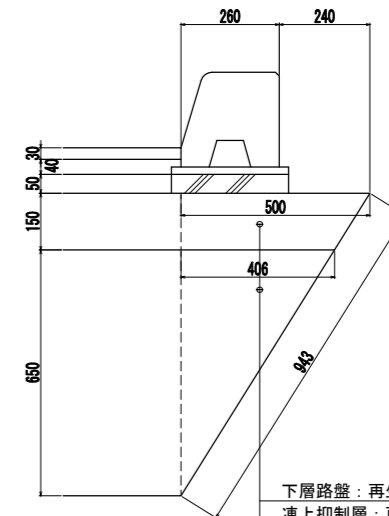
S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



表層: 再生細粒度アスコン(2期工事) t=30
基層: 再生粗粒度アスコン(2期工事) t=40
上層路盤: 再生アス安定処理(2期工事) t=50
下層路盤: 再生砕石(0~40) t=150
凍上抑制層: 再生砕石(0~80) t=650

車道用縁石 I 型

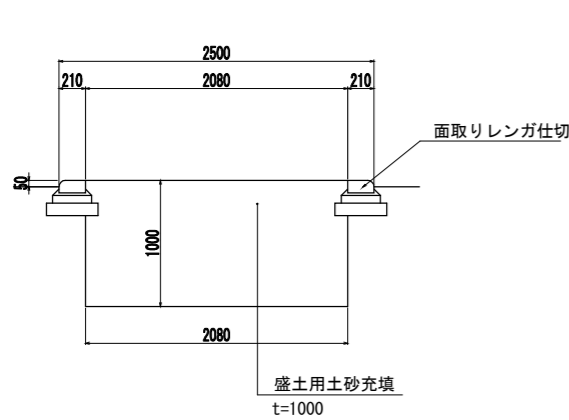
S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



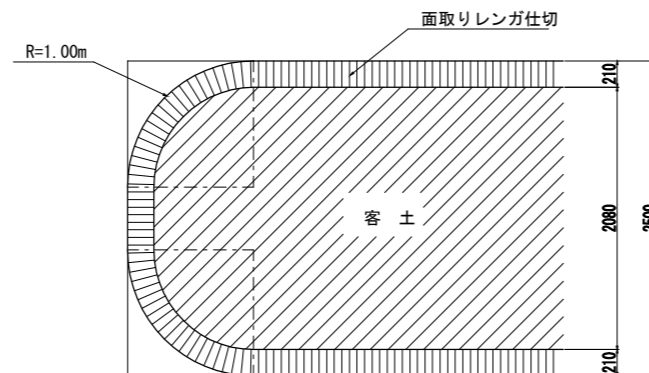
下層路盤: 再生砕石(0~40) t=150
凍上抑制層: 再生砕石(0~80) t=650

植樹樹詳細図

S=1:30 (A1)
S=1:60 (A3)

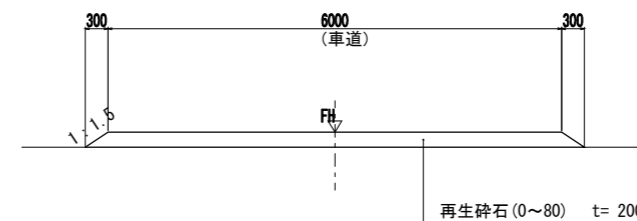


盛土用土砂充填
t=1000



アプローチ道路(仮設)定規図

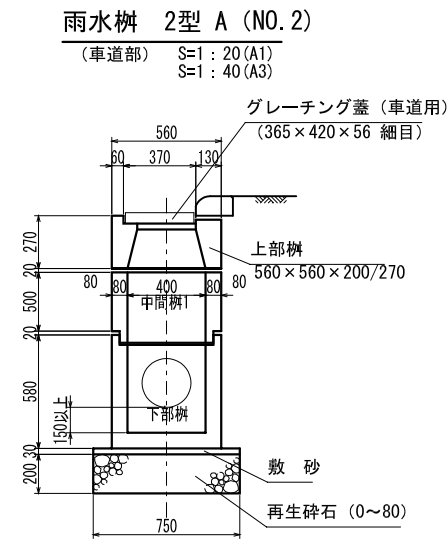
S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



再生砕石(0~80) t=200

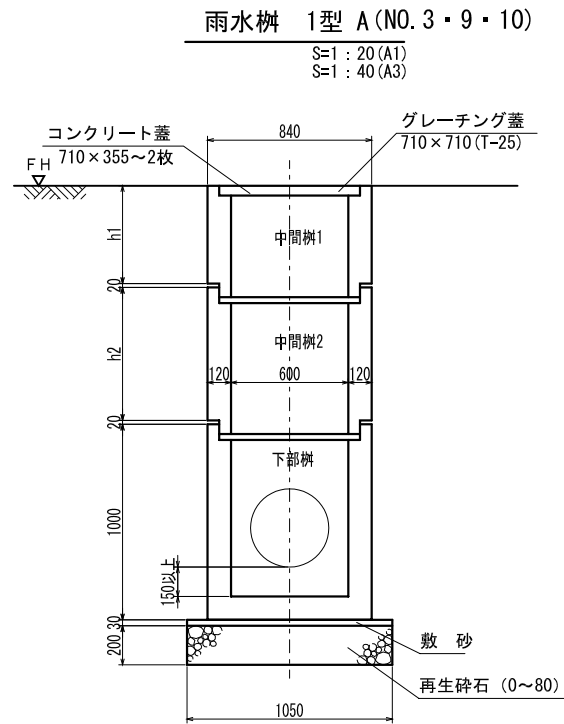
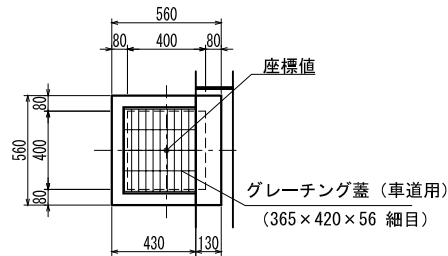
年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	舗装定規図		
縮尺	図示	図面番号	14
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

排水作工詳細図-1



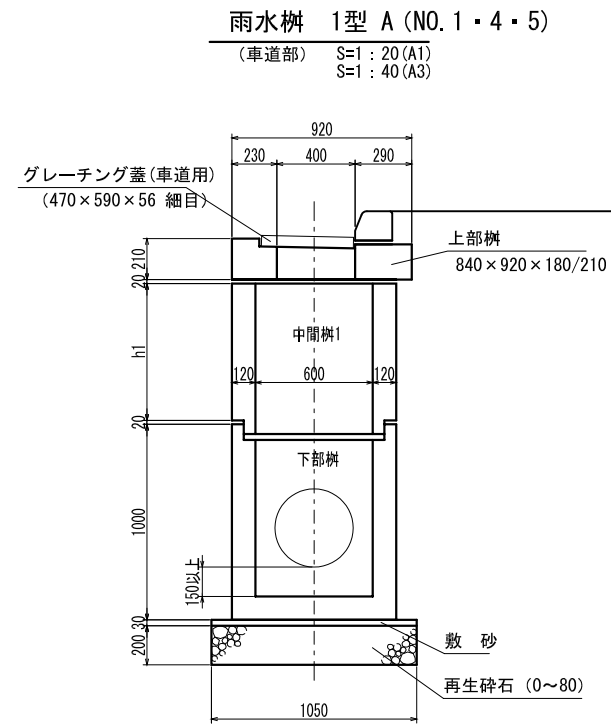
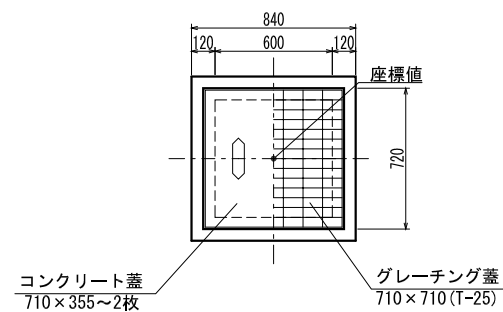
平面図

S=1:20(A1)
S=1:40(A3)



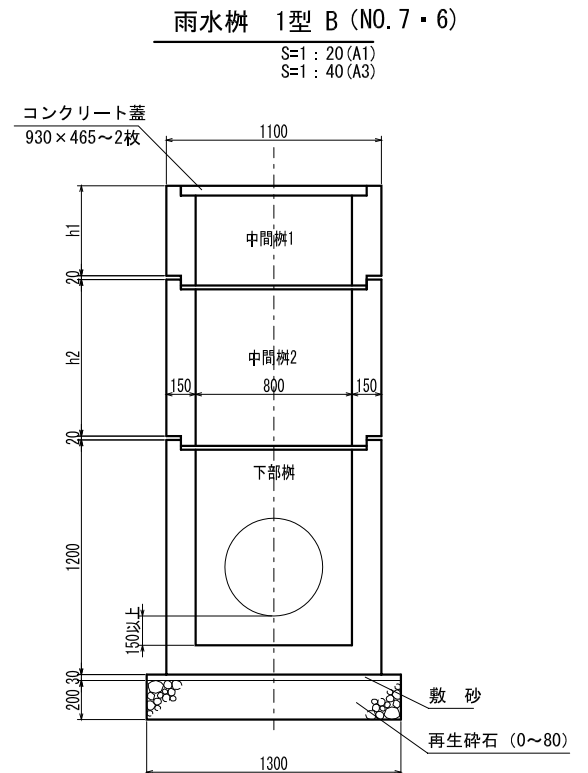
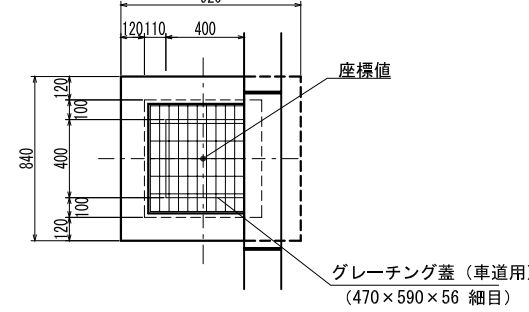
平面図

S=1:20(A1)
S=1:40(A3)



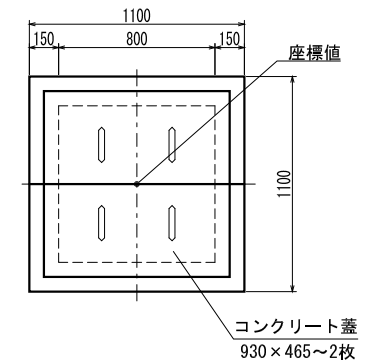
平面図

S=1:20(A1)
S=1:40(A3)



平面図

S=1:20(A1)
S=1:40(A3)



雨水樹諸元表

No	FH	EL1	EL2	EL3	FH-EL1	泥溜	上部樹	中間樹	樹タイプ	蓋タイプ
1	426.29	425.032			1.258	160	1	250	1型 A	グレーチング蓋
2	425.61	424.410			1.200	160	1	500	2型 A	グレーチング蓋
3	425.44	424.033	424.053		1.407	190		700	1型 A	グレーチング蓋
4	425.34	423.787			1.553	170	1	550	1型 A	グレーチング蓋
5	425.20	423.427			1.773	150	1	750	1型 A	グレーチング蓋
6	424.44	422.975	423.227		1.465	160		550	1型 B	コンクリート蓋
7	423.23	422.459			0.771	300	-	-	1型 B	コンクリート蓋
9	422.93	422.570			0.360	540	-	-	1型 A	コンクリート蓋
10	422.89	422.329	422.530		0.561	340	-	-	1型 A	グレーチング蓋

大型集水樹諸元表(1300型)

No	FH	EL1	EL2	EL3	FH-EL1	泥溜	スラブ	下部樹	中間樹	I型A 中間樹	樹タイプ	蓋タイプ
8	423.15	421.839	421.989		1.311	239	200	1200	-	300	1300型	I型Aグレーチング蓋
11	422.57	421.419	421.704		1.151	199	-	1500	-	-	1300型	1300型鉄巻きコンクリート蓋

雨水樹中心座標

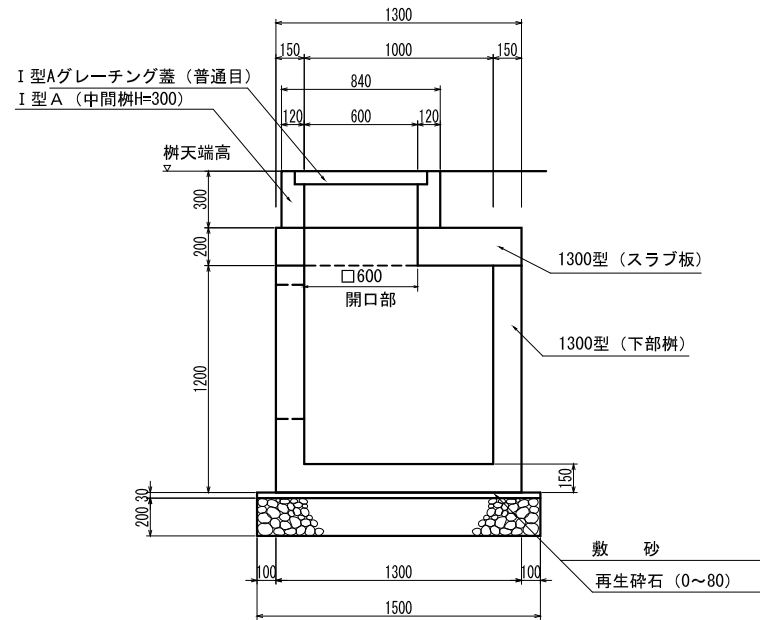
点名	X座標	Y座標	備考
No1	-63112.776	-12703.132	排水施設
No2	-63095.255	-12714.207	排水施設
No3	-63081.953	-12737.609	排水施設
No4	-63080.508	-12756.491	排水施設
No5	-63078.702	-12784.092	排水施設
No6	-63072.276	-12803.032	排水施設
No7	-63020.669	-12804.578	排水施設
No8	-62974.205	-12797.503	排水施設
No9	-62978.524	-12768.826	排水施設
No10	-62977.014	-12778.712	排水施設
No11	-62973.513	-12822.493	排水施設
吐口工	-62970.961	-12824.849	排水施設

年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	排水作工詳細図-1		
縮尺	図示	図面番号	15
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライフ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

排水作工詳細図-2

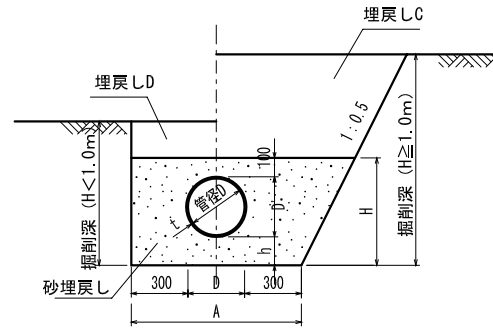
大型集水柵 (1300型) 詳細図

(NO. 8) S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)



塩化ビニール管 (VU)

S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)

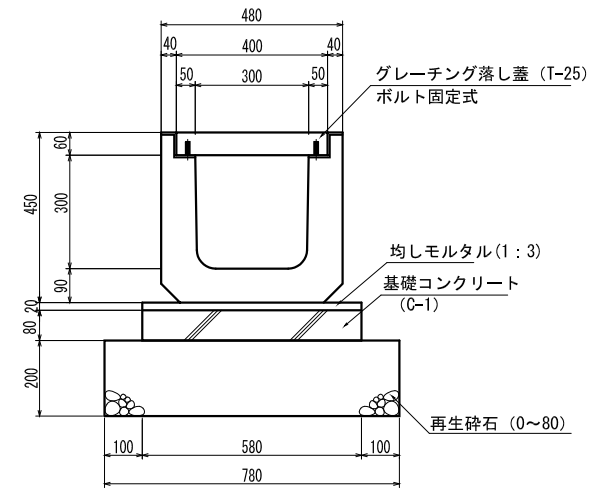


寸法表

管径D	A	D'	H	h	t
250	800	267	517	150	7.8
350	900	370	620	150	10.5
400	1000	420	670	150	11.8

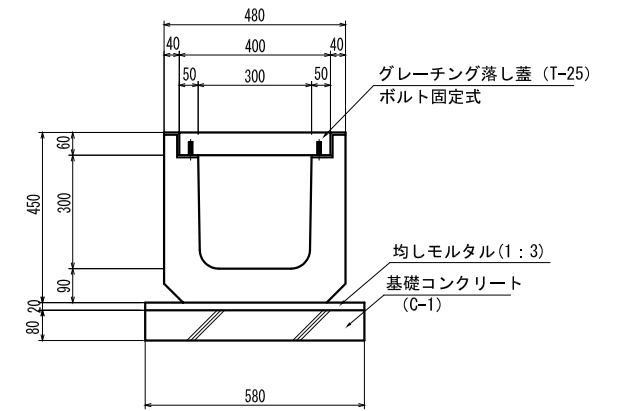
横断側溝 (300型) 詳細図

標準部 S=1 : 10 (A1)
S=1 : 20 (A3)



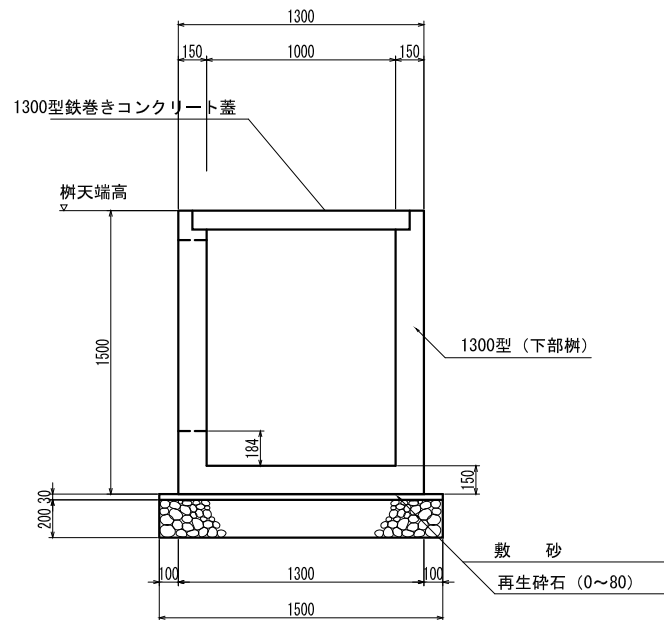
横断側溝 (300型) 詳細図

アプローチ道路設置部 S=1 : 10 (A1)
S=1 : 20 (A3)



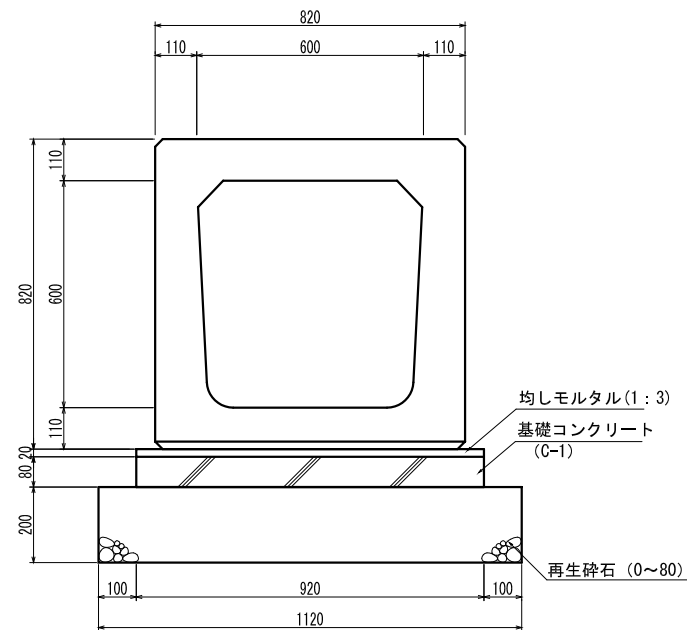
大型集水柵 (1300型) 詳細図

(NO. 11) S=1 : 20 (A1)
S=1 : 40 (A3)



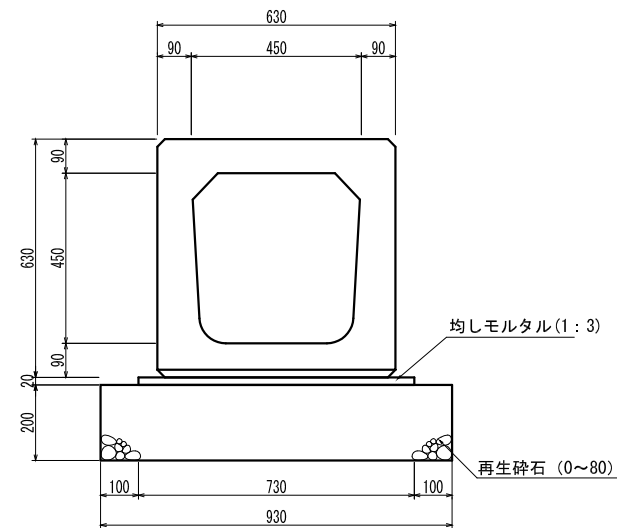
横断暗渠 (600型)

S=1 : 10 (A1)
S=1 : 20 (A3)



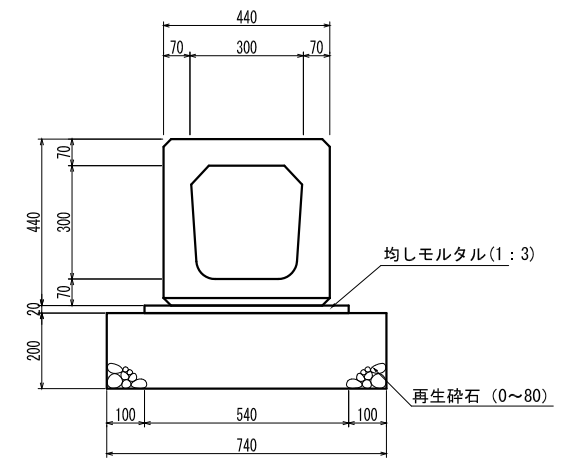
横断暗渠 (450型)

S=1 : 10 (A1)
S=1 : 20 (A3)



横断暗渠 (300型)

S=1 : 10 (A1)
S=1 : 20 (A3)



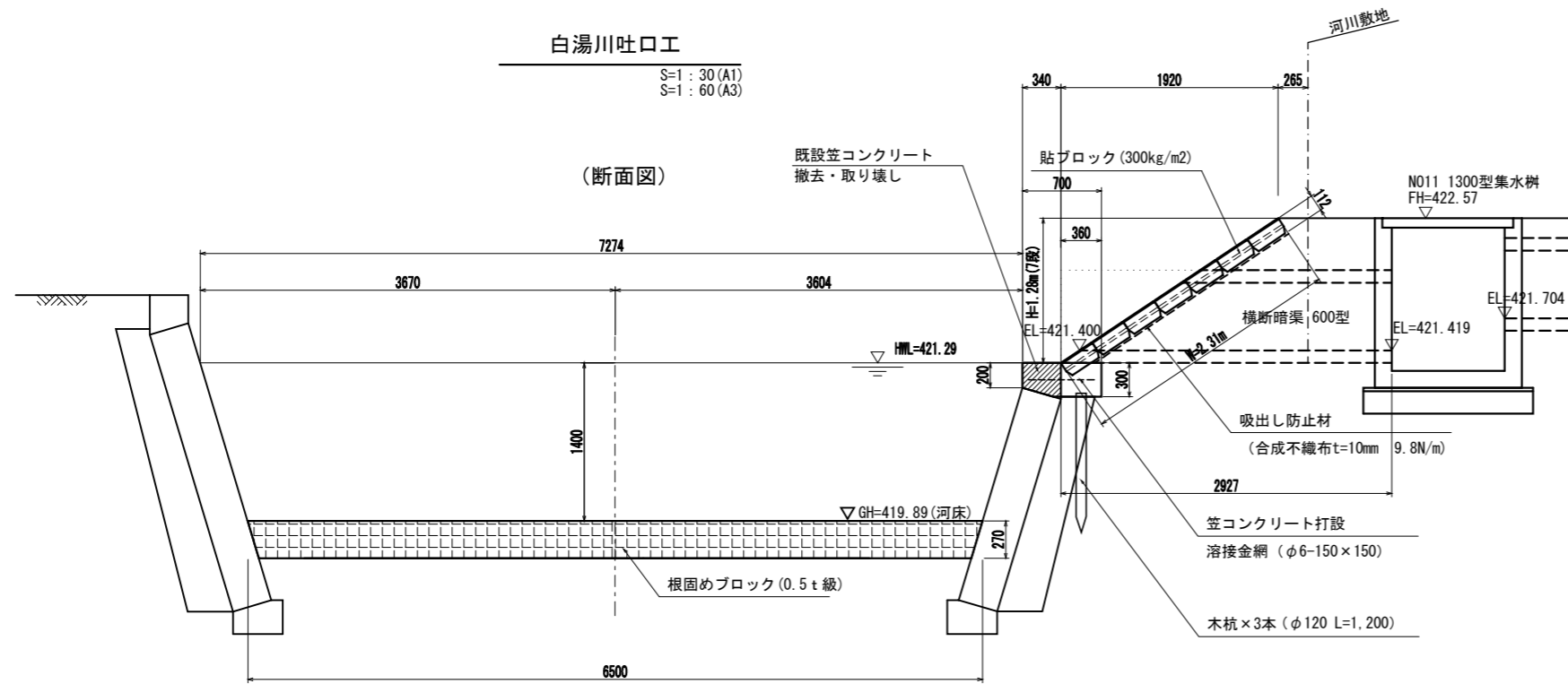
年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	排水作工詳細図-2		
縮尺	図示	図面番号	16
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

排水工事詳細図-3

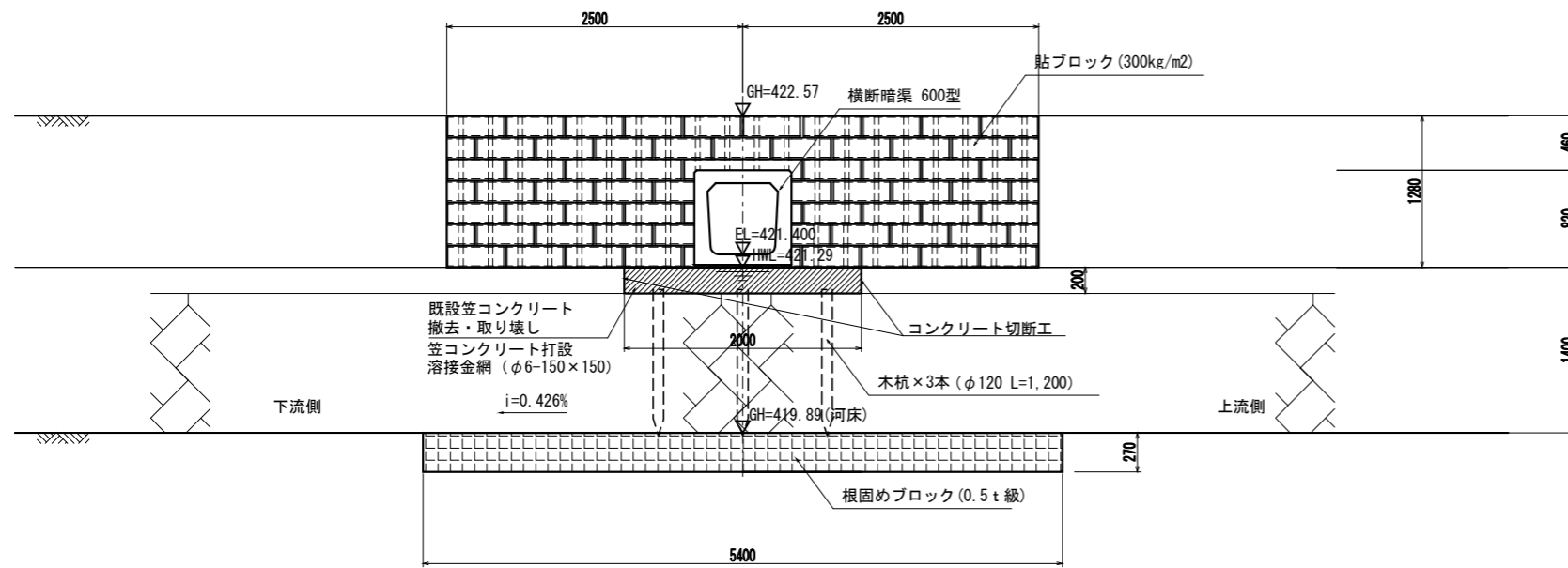
白湯川吐口工

S=1 : 30 (A1)
S=1 : 60 (A3)

(断面図)

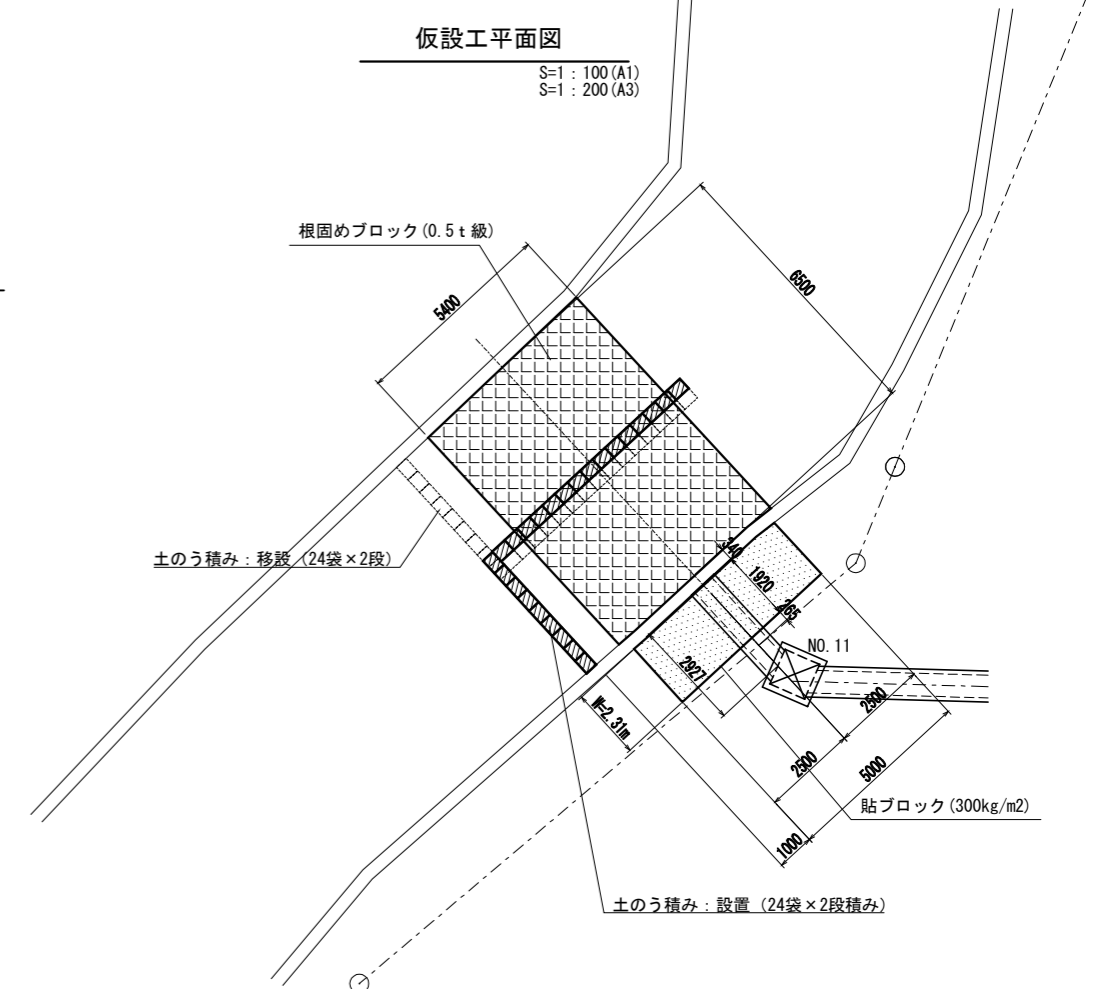


(正面図)



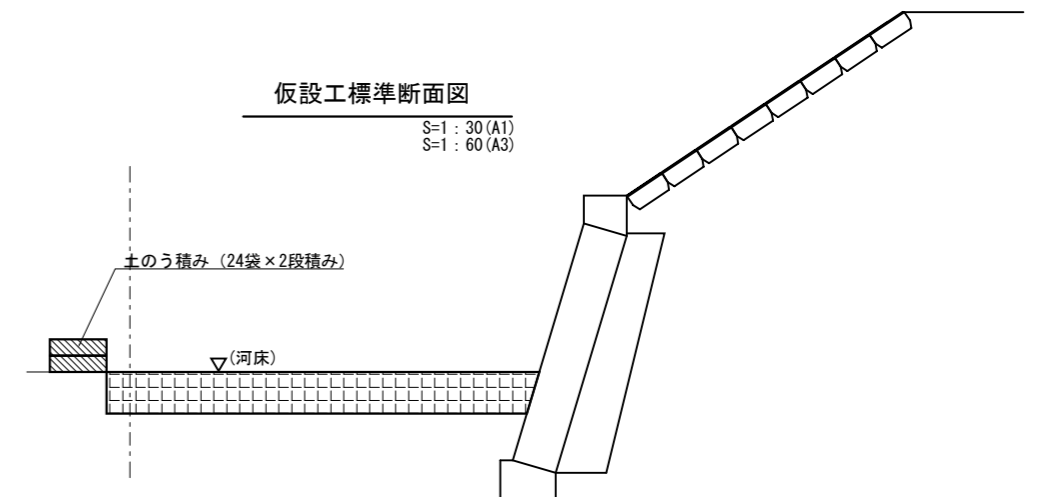
仮設工平面図

S=1 : 100 (A1)
S=1 : 200 (A3)

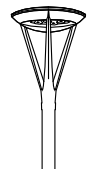
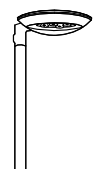


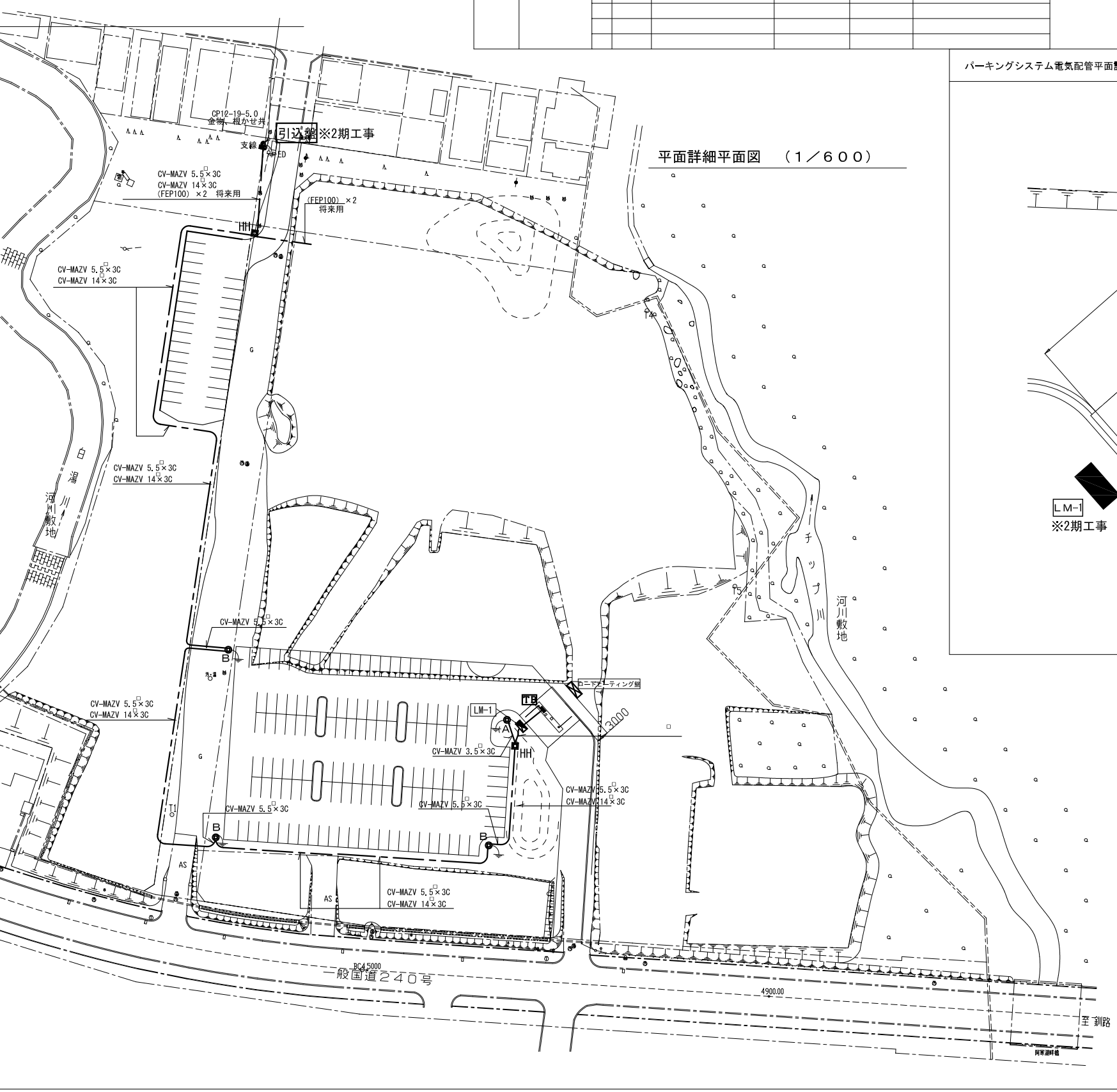
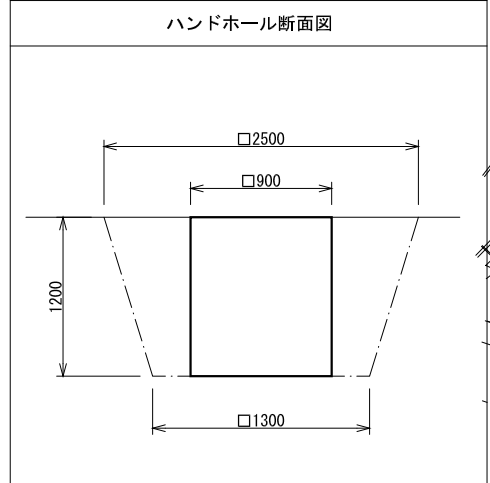
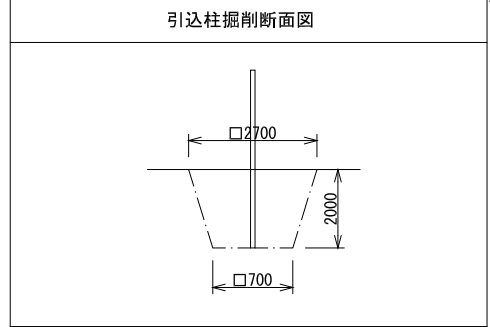
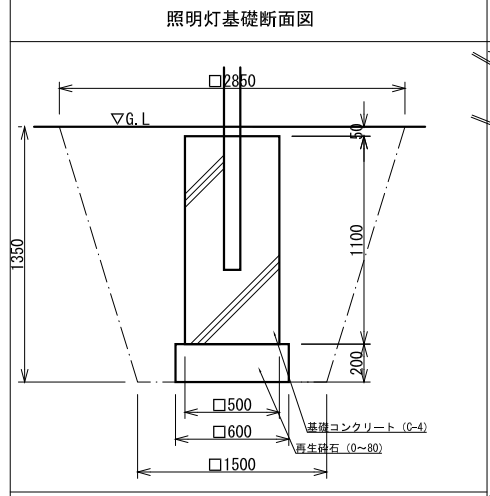
仮設工標準断面図

S=1 : 30 (A1)
S=1 : 60 (A3)



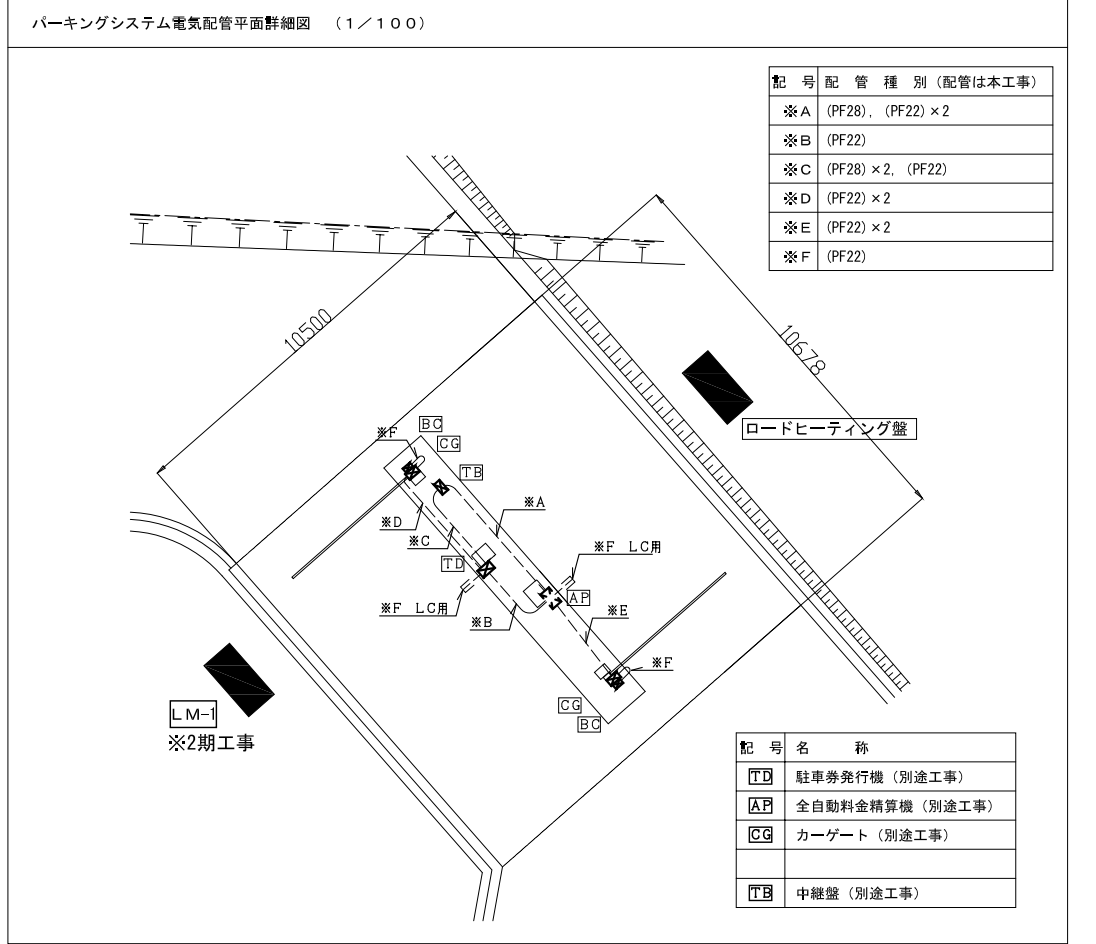
年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	排水工事詳細図-3		
縮尺	図示	図面番号	17
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

A	LED街路灯 水銀灯400形相当	B	LED街路灯 水銀灯400形相当
 <p>昼白色、5000K、Ra70 器具光束、12000lm、消費電力122W 電圧100~242V、防雨型 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） 透明つや消しグロブ、落下防止ワイヤー付 光源寿命60000時間（光束維持率70%） ポール：φ76 H:4500</p>		 <p>昼白色、5000K、Ra70 器具光束、13000lm、消費電力122W 電圧100~242V、防雨型 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） 透明つや消しグロブ、落下防止ワイヤー付 光源寿命60000時間（光束維持率70%） ポール：φ76 H:4500</p>	



盤名 (盤形式) 幹線番号 幹線サイズ	主幹 (結線) 合計容量	回路 番号	電圧 V	分岐 AF/AT	負荷名称	負荷 容量 VA	備考
引込盤 1φ3W WHM スペース	(屋外・壁掛型) SUS・指定色塗装						
		主	200/100	MCB3P50/50	主幹		中性線欠相保護付
		1	200/100	ELB3P50/30	LM-1	1595	
		2	200/100	ELB3P50/50	予備		
		3	200	ELB2P50/20	外灯	488	年間プログラムタイマー2接点
		4	200	ELB2P50/20	予備	(1,663)	

盤名 (盤形式) 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 主幹 (結線) 合計容量	回路 番号	電圧 V	分岐 AF/AT	負荷名称	負荷 容量 VA	備考
LM-1 1φ3W (引込盤より)	(屋外・自立型) SUS・指定色塗装						
		主	200/100	MCB3P50/30	主幹		中性線欠相保護付
		1	100	ELB2P50/20	入口機器	730	
		2	100	ELB2P50/20	出口機器	845	
		3	100	ELB2P50/15	表示灯	20	年間プログラムタイマー
		4	100	ELB2P50/20	予備	(1,595)	



記号	配管種別 (配管は本工事)
※A	(PF28), (PF22) × 2
※B	(PF22)
※C	(PF28) × 2, (PF22)
※D	(PF22) × 2
※E	(PF22) × 2
※F	(PF22)

記号	名称
TB	駐車券発行機 (別途工事)
AF	全自動料金精算機 (別途工事)
CG	カーゲート (別途工事)
TB	中継盤 (別途工事)

記号	名称
●	コンポール A12
□	ハンドホール 900×900×1200 鉄蓋中荷重

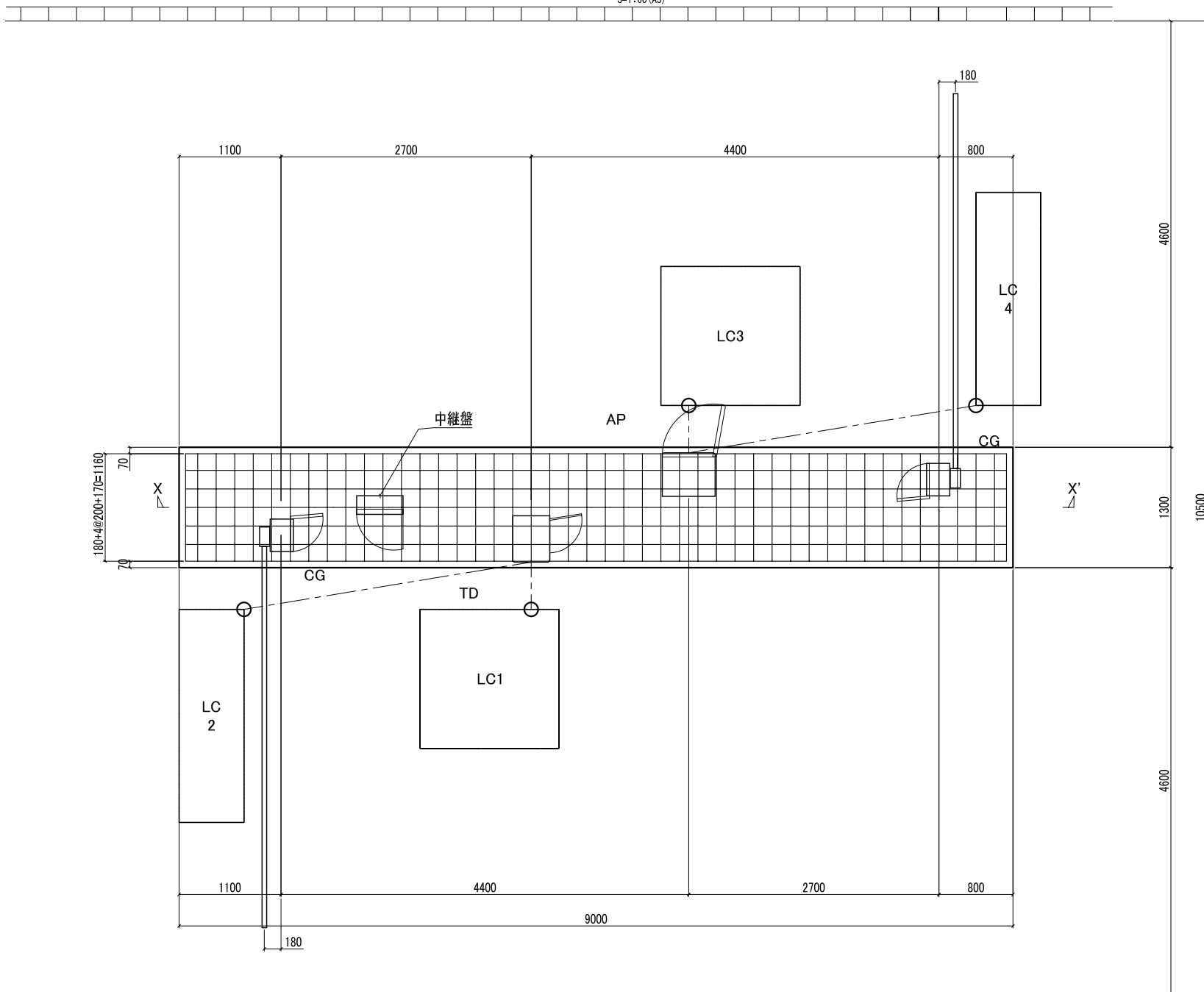
※注記
 ・ケーブルのコンポール立上りは、Gパイプ（溶融亜鉛メッキ）にて保護すること
 ・引込盤とLM-1は2期工事とする

年度	平成28年度
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務
工事名	第1工区整備工事
図面名	電気設備詳細図
縮尺	図示 図面番号 18
設計年月日	平成29年 3月 31日
設計者名	株式会社 ライブ環境計画
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構	

パーキングシステム基礎詳細図

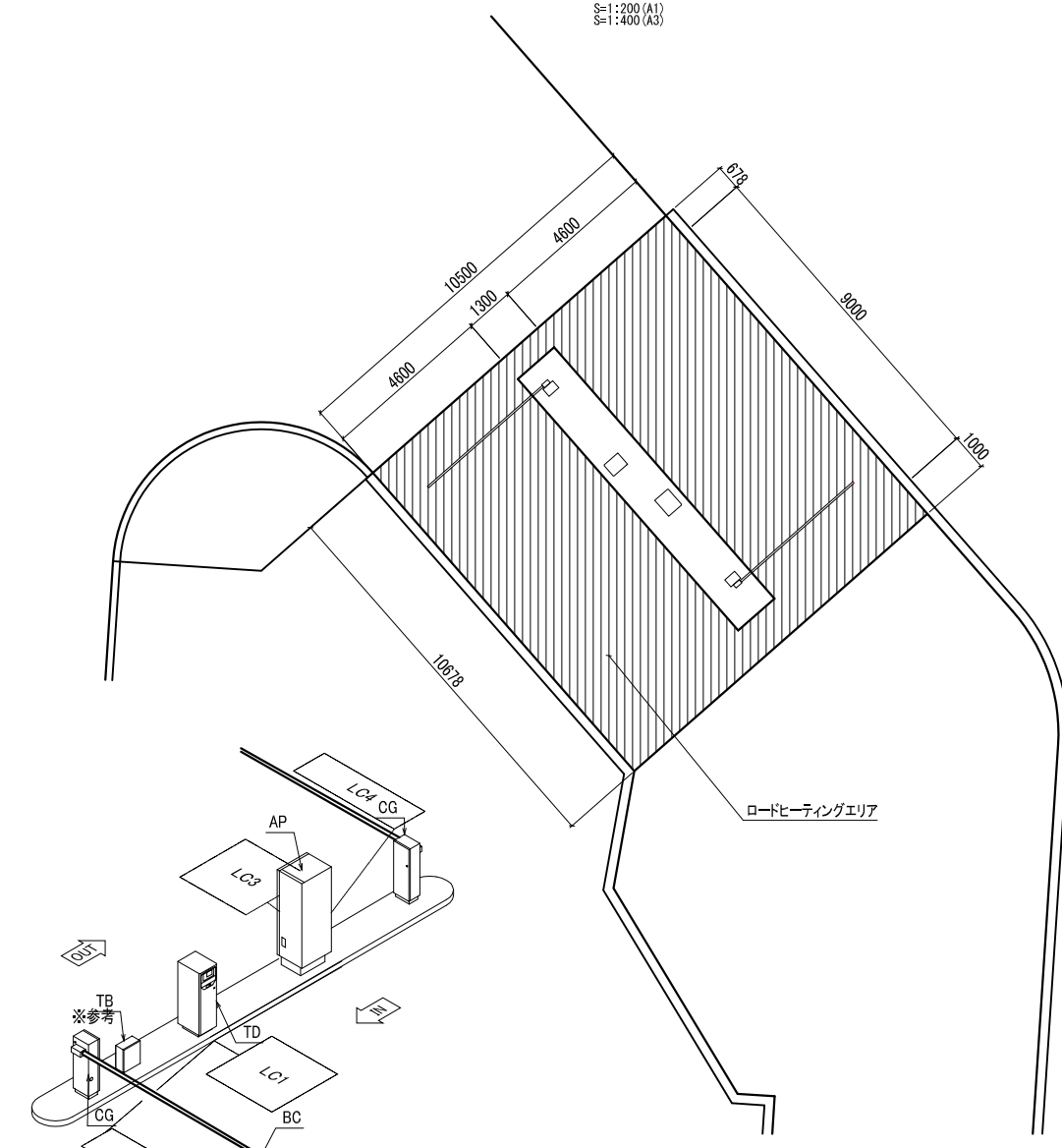
詳細図

S=1:30 (A1)
S=1:60 (A3)



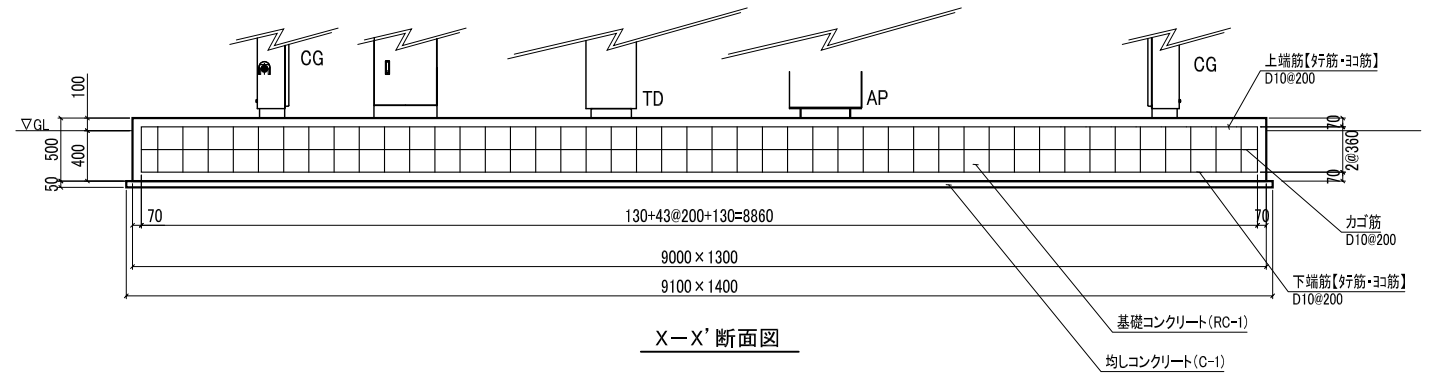
配置図

S=1:200 (A1)
S=1:400 (A3)

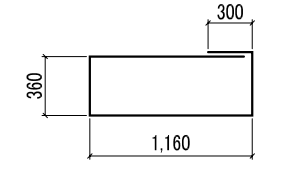


記号	名称	備考	数量
TD	駐車券発行機		1
AP	全自動料金精算機		1
CG	カーゲート		2
LC	ループコイル		4
TB	中継盤		1

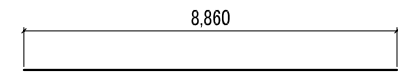
※1)パーキングシステム基礎工事は1期工事
 ※2)パーキングシステム(機器類)は2期工事
 ※3)パーキングシステム基礎には電線管路(設備工事)を1期工事で設置する事とし、設置位置・高さなどは監督員と協議のうえ決定する事。



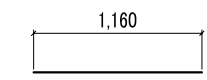
①D10 L=3,340~46本



②D10 L=8,860~16本



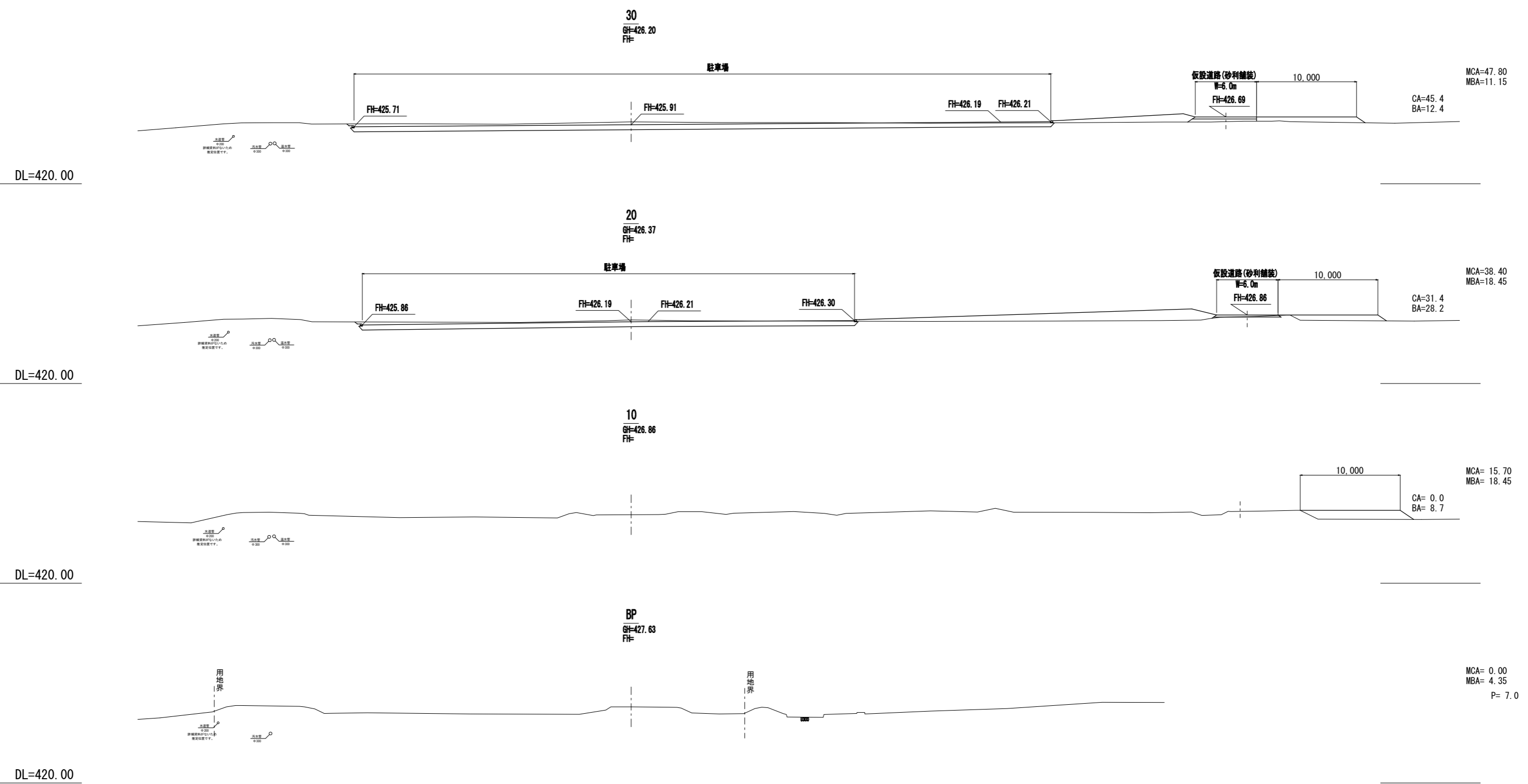
③D10 L=1,160~2本



年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	パーキングシステム基礎詳細図		
縮尺	図示	図面番号	19
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

造成横断図 -1 (1期工事)

(A1) S=1:200
(A3) S=1:400



年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	造成横断図 -1 (1期工事)		
縮尺	S=1:200 (A1) S=1:400 (A3)	図面番号	20
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

造成横断図 -2(1期工事)

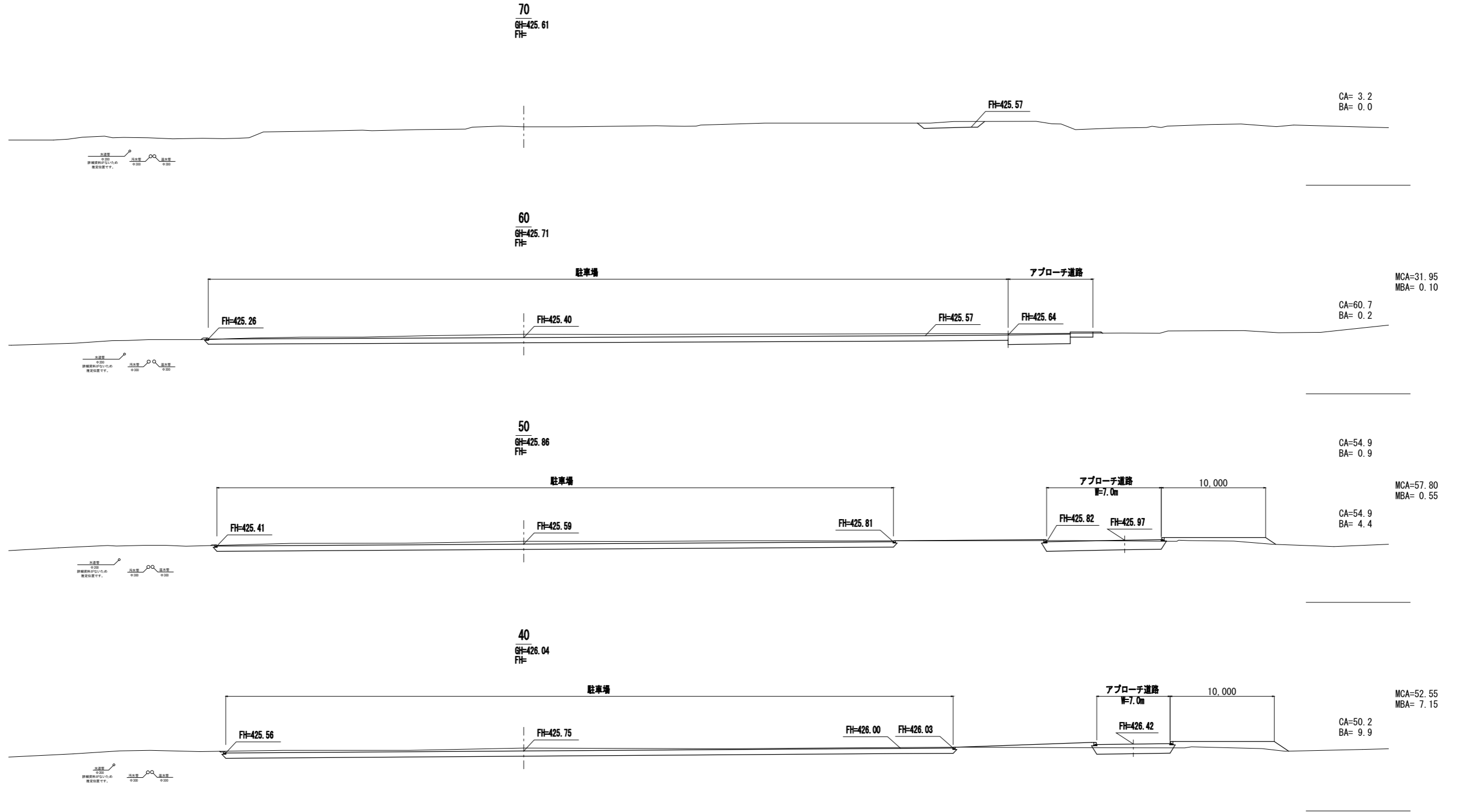
(A1) S=1:200
(A3) S=1:400

DL=420.00

DL=420.00

DL=420.00

DL=420.00



年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	造成横断図 -2(1期工事)		
縮尺	S=1:200 (A1) S=1:400 (A3)	図面番号	21
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

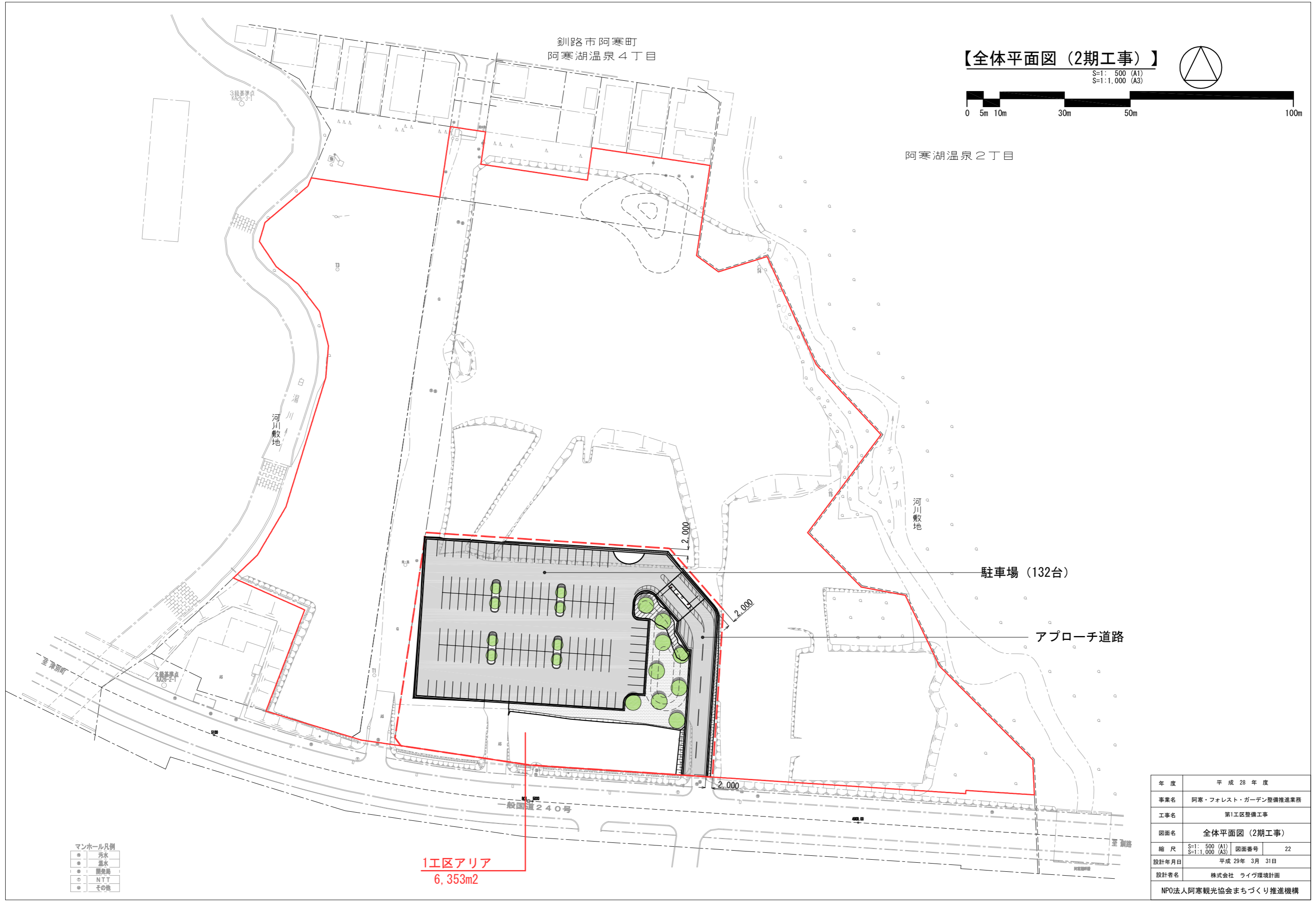
釧路市阿寒町
阿寒湖温泉 4丁目

【全体平面図 (2期工事)】

S=1: 500 (A1)
S=1: 1,000 (A3)



阿寒湖温泉 2丁目



1工区エリア
6,353m²

駐車場 (132台)

アプローチ道路

河川敷地

河川敷地

- マンホール凡例
- 汚水
 - 雨水
 - 開発局
 - NTT
 - その他

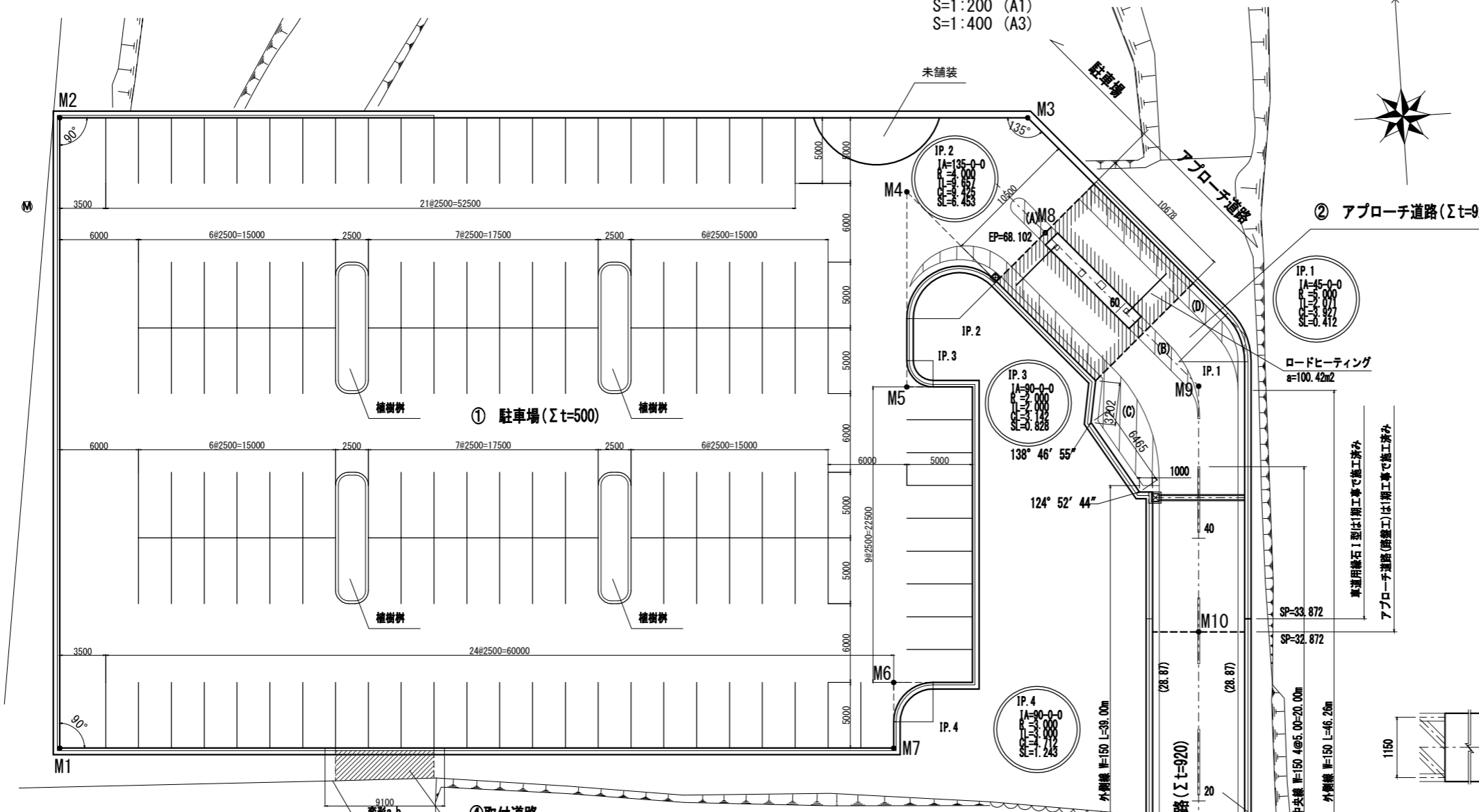
年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	全体平面図 (2期工事)		
縮尺	S=1: 500 (A1) S=1: 1,000 (A3)	図面番号	22
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

地割平面図 (2期工事)

S=1:200 (A1)
S=1:400 (A3)

座標値

点名	X座標	Y座標
M1	-63126.363	-12787.631
M2	-63078.465	-12784.498
M3	-63083.277	-12710.947
M4	-63088.305	-12720.504
M5	-63103.132	-12721.474
M6	-63125.519	-12723.940
M7	-63130.508	-12724.267
M8	-63092.103	-12710.189
M9	-63104.522	-12699.295
M10	-63123.192	-12700.516
M11	-63151.002	-12702.336
M12	-63161.981	-12703.055



② アプローチ道路(Σt=920)路盤工無し

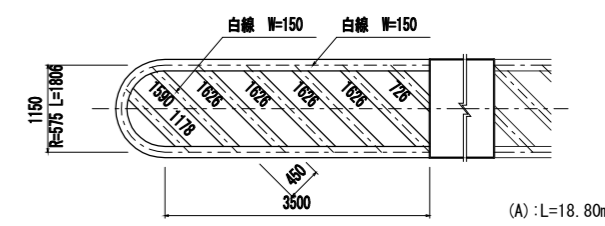
ロードヒーティング
a=100.42m²

③ アプローチ道路(Σt=920)路盤工有り

停止線 W=450
L=3.00m

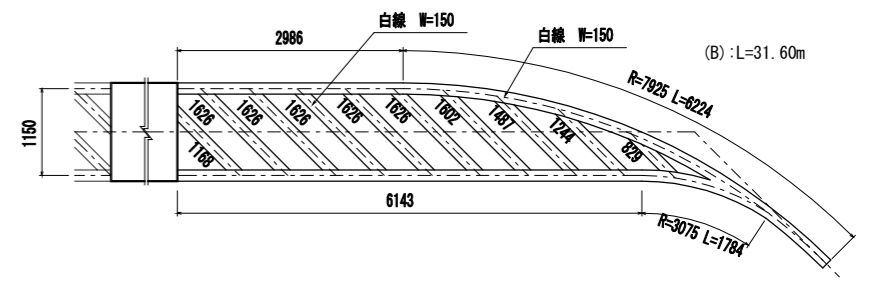
(A) 分離帯割付図

S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



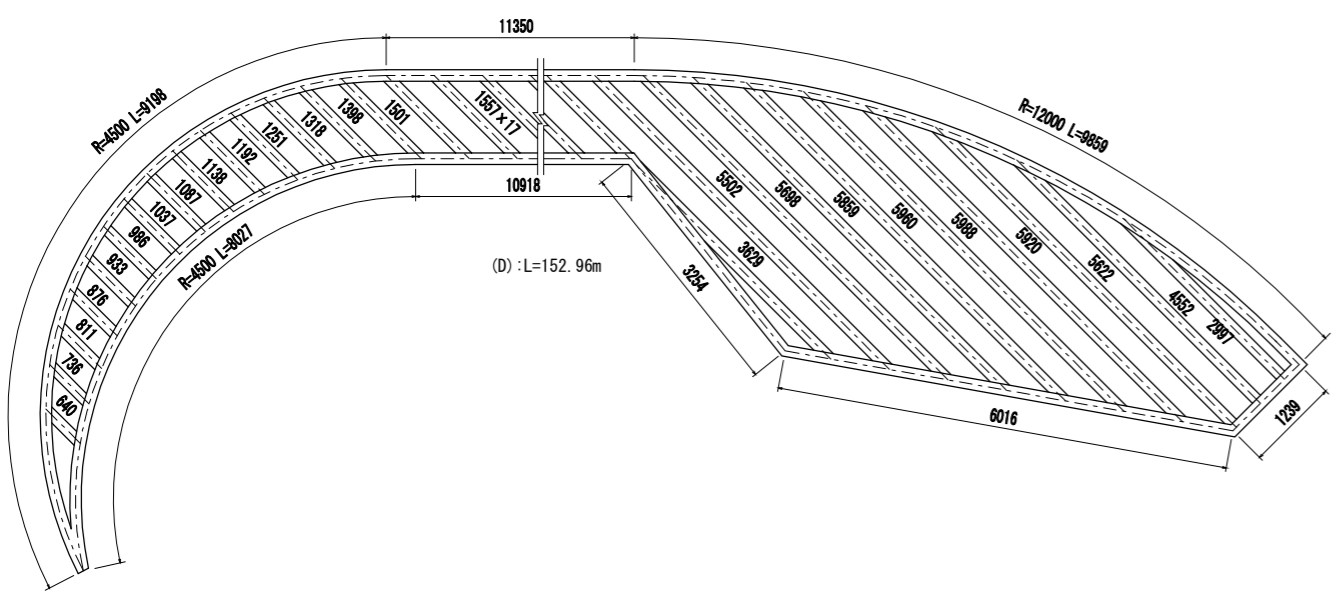
(B) 分離帯割付図

S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



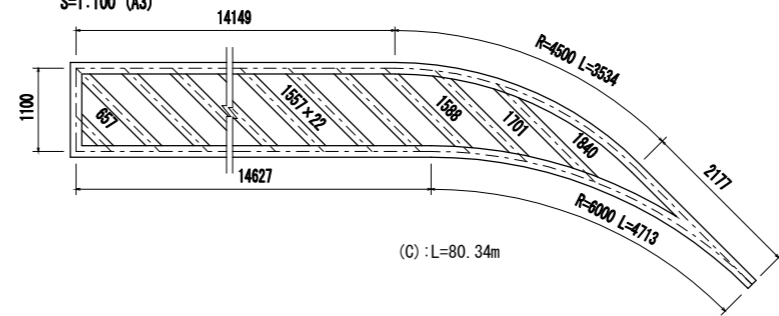
(C) 分離帯割付図

S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



(D) 分離帯割付図

S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)



凡例

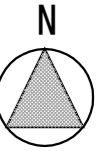
記号	名称
① 駐車場	3,218.32m ²
② アプローチ(路盤工無し)	312.25m ²
③ アプローチ(路盤工有り)	195.08m ²
④ 取付道路	16.50m ²
(10.00)	車道用縁石 I 型
<10.00>	導水縁石

- ※1) 区画線は2期工事とする
- ※2) ④取付道路断面は①駐車場と同様とする

年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	地割平面図 (2期工事)		
縮尺	S=1:200 (A1) S=1:400 (A3)	図面番号	23
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

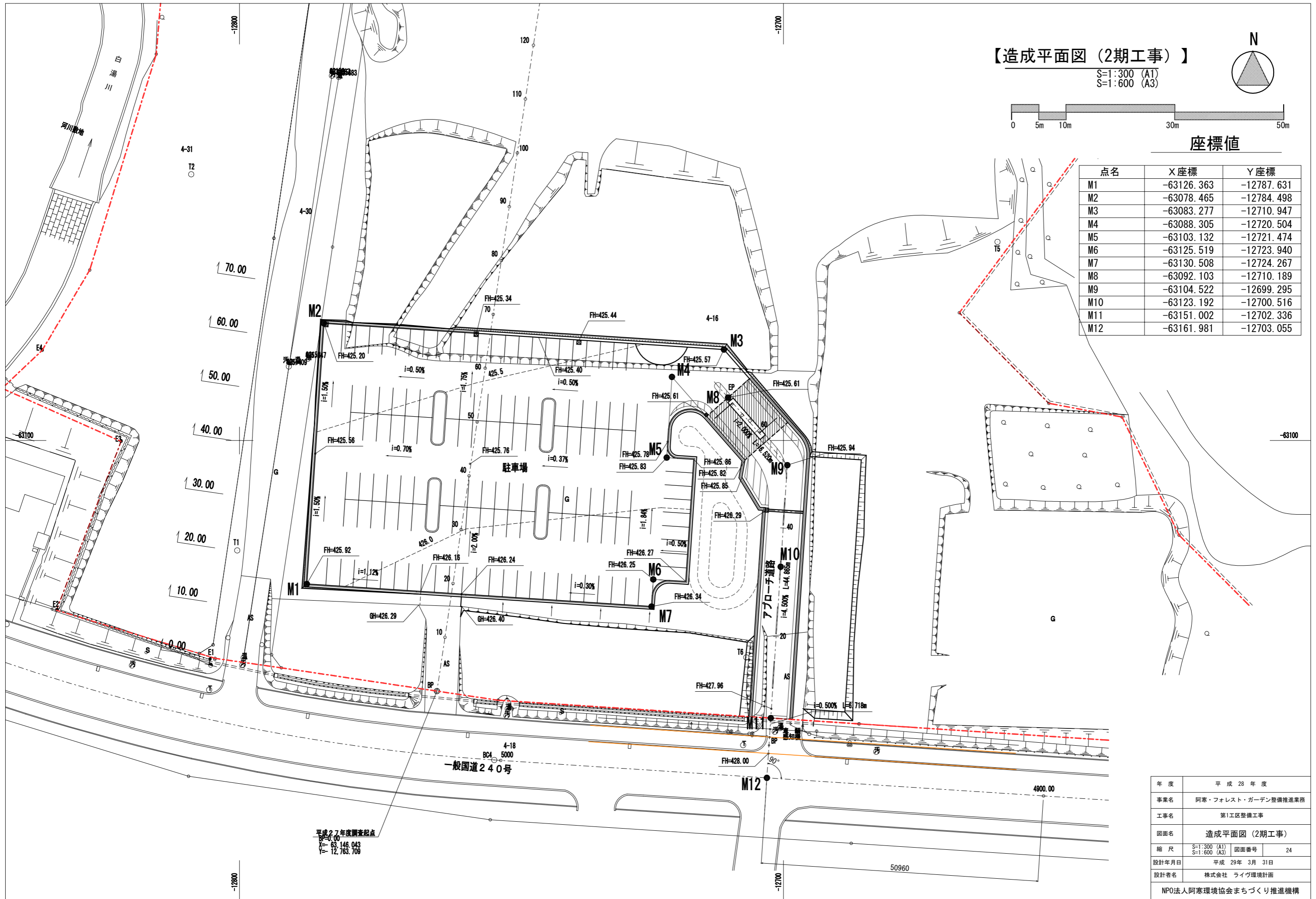
【造成平面図（2期工事）】

S=1:300 (A1)
S=1:600 (A3)



座標値

点名	X座標	Y座標
M1	-63126.363	-12787.631
M2	-63078.465	-12784.498
M3	-63083.277	-12710.947
M4	-63088.305	-12720.504
M5	-63103.132	-12721.474
M6	-63125.519	-12723.940
M7	-63130.508	-12724.267
M8	-63092.103	-12710.189
M9	-63104.522	-12699.295
M10	-63123.192	-12700.516
M11	-63151.002	-12702.336
M12	-63161.981	-12703.055



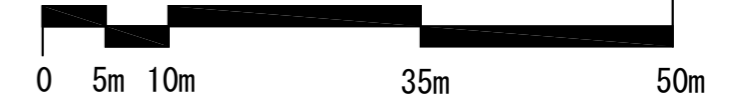
平成27年度調査起点
X=63,146.043
Y=12,763.709

一般国道240号

年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	造成平面図（2期工事）		
縮尺	S=1:300 (A1) S=1:600 (A3)	図面番号	24
設計年月日	平成29年3月31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構			

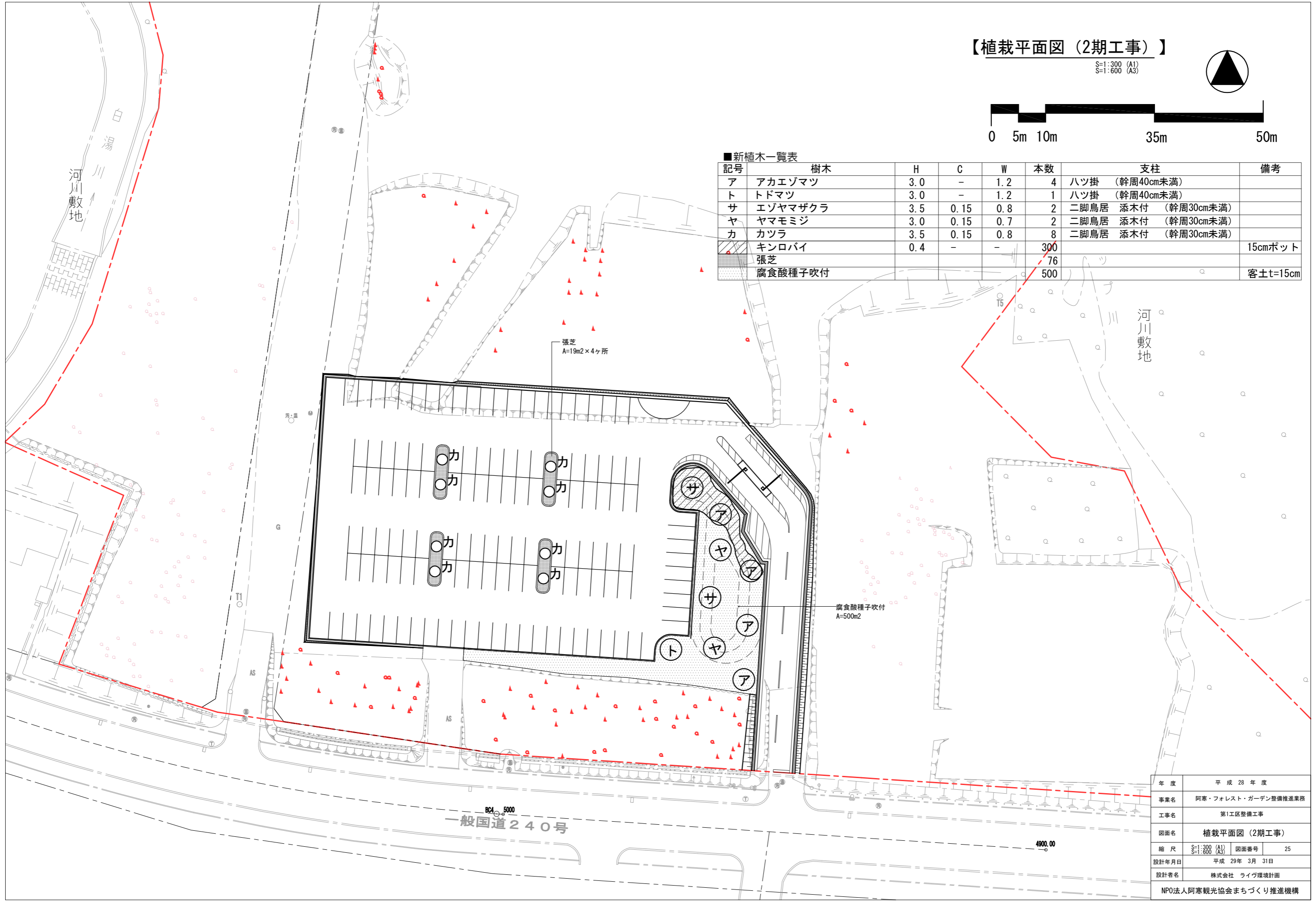
【植栽平面図（2期工事）】

S=1:300 (A1)
S=1:600 (A3)



■新植木一覧表

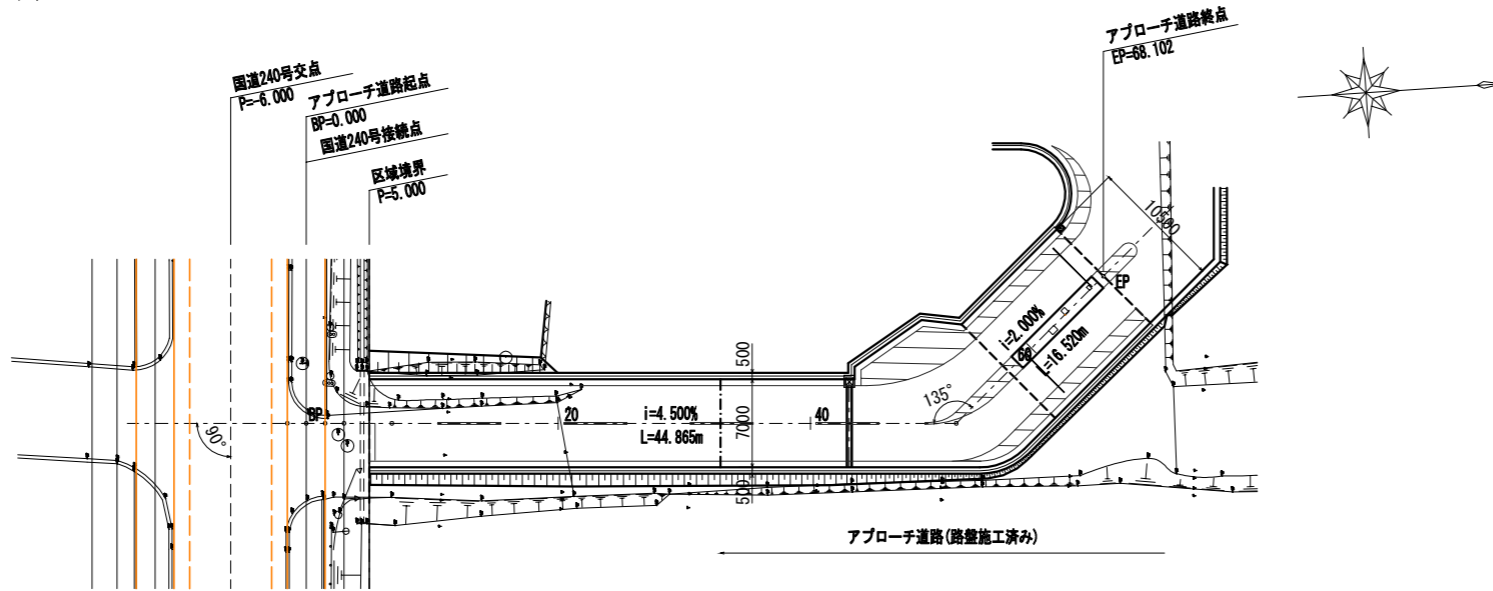
記号	樹木	H	C	W	本数	支柱	備考
ア	アカエゾマツ	3.0	-	1.2	4	ハツ掛 (幹周40cm未満)	
ト	トドマツ	3.0	-	1.2	1	ハツ掛 (幹周40cm未満)	
サ	エゾヤマザクラ	3.5	0.15	0.8	2	二脚鳥居 添木付 (幹周30cm未満)	
ヤ	ヤマモミジ	3.0	0.15	0.7	2	二脚鳥居 添木付 (幹周30cm未満)	
カ	カツラ	3.5	0.15	0.8	8	二脚鳥居 添木付 (幹周30cm未満)	
▲	キンロバイ	0.4	-	-	300		15cmポット
●	張芝				76		
■	腐食酸種子吹付				500		客土t=15cm



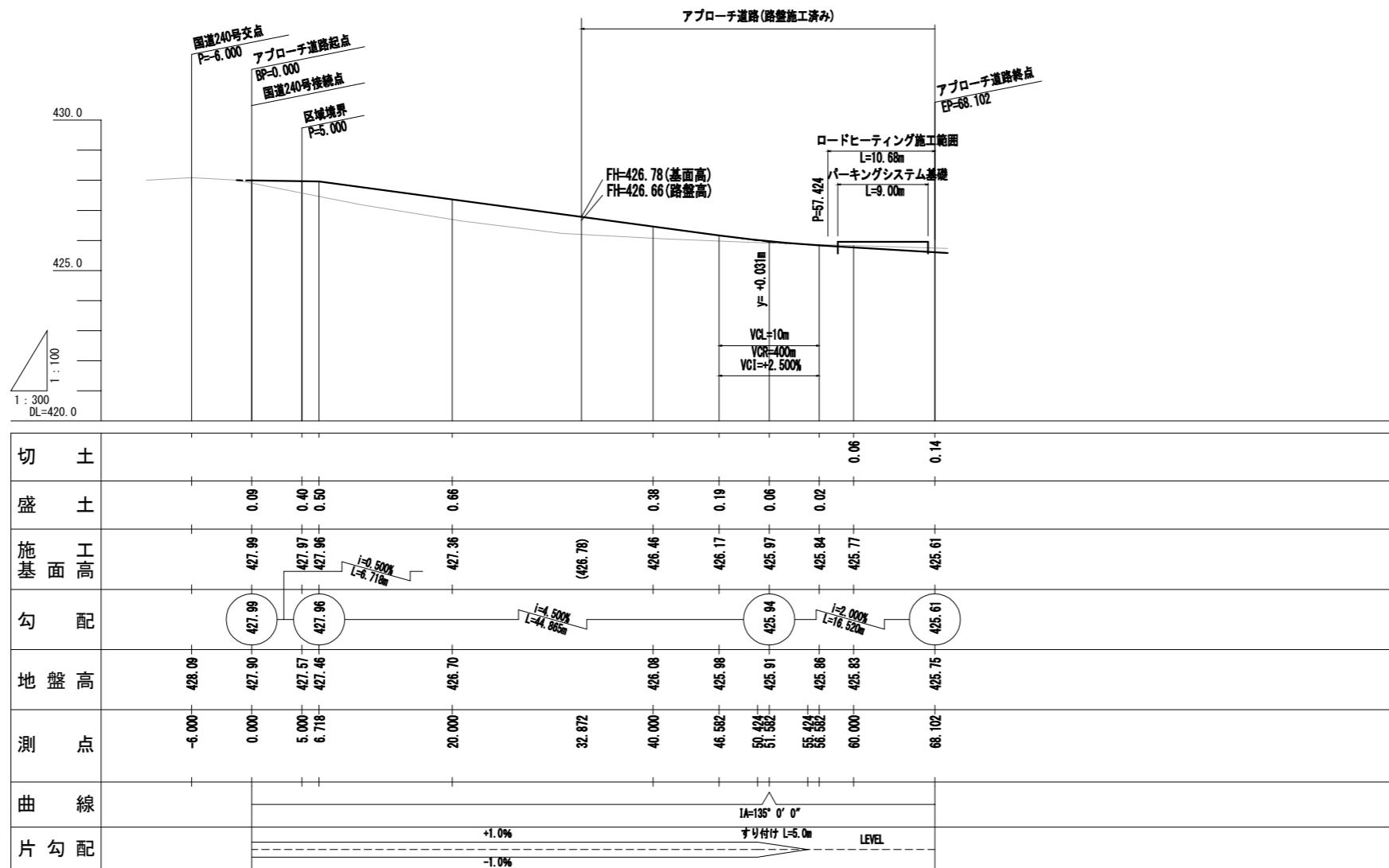
年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	植栽平面図 (2期工事)		
縮尺	S=1:300 (A1) S=1:600 (A3)	図面番号	25
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

アプローチ道路縦平面図 (2期工事)

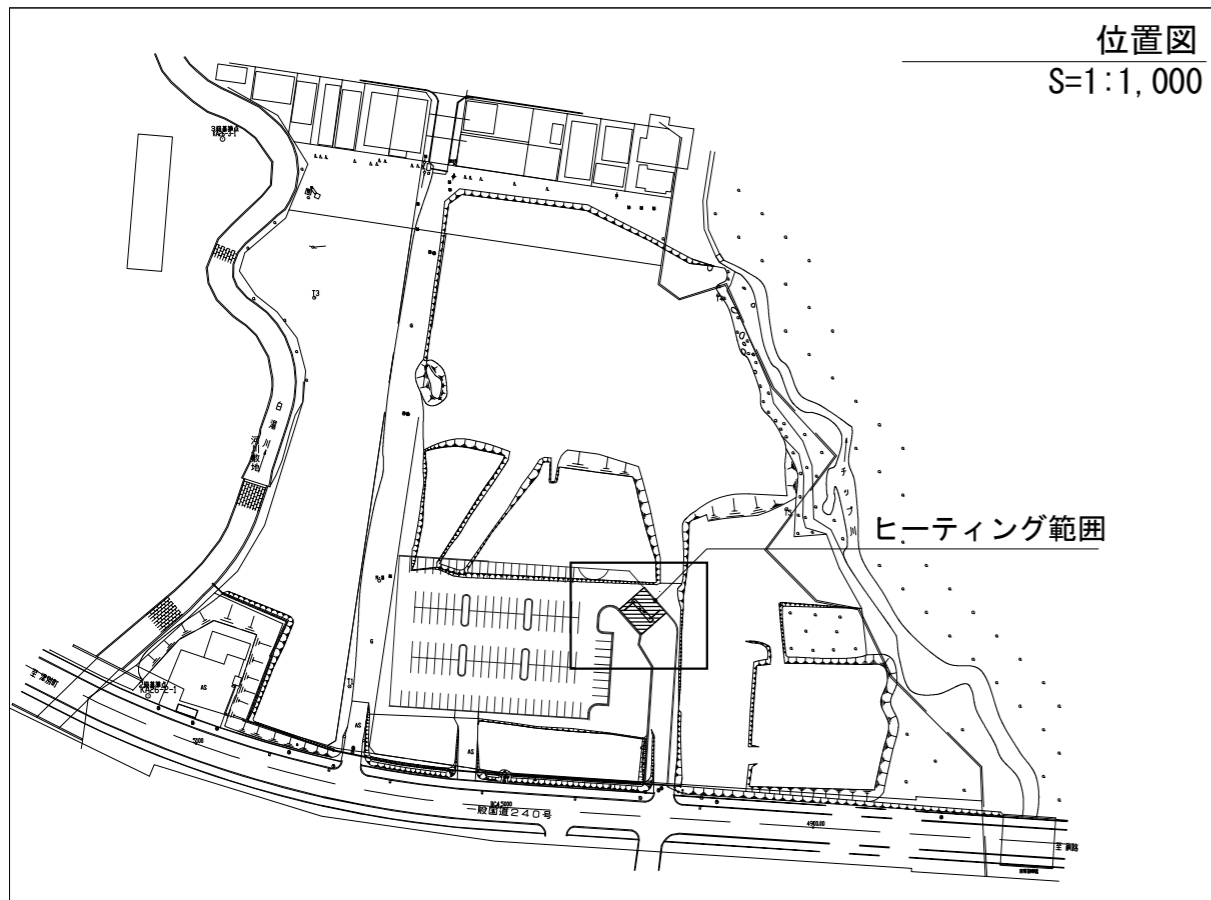
平面図
S=1:300 (A1)
S=1:600 (A3)



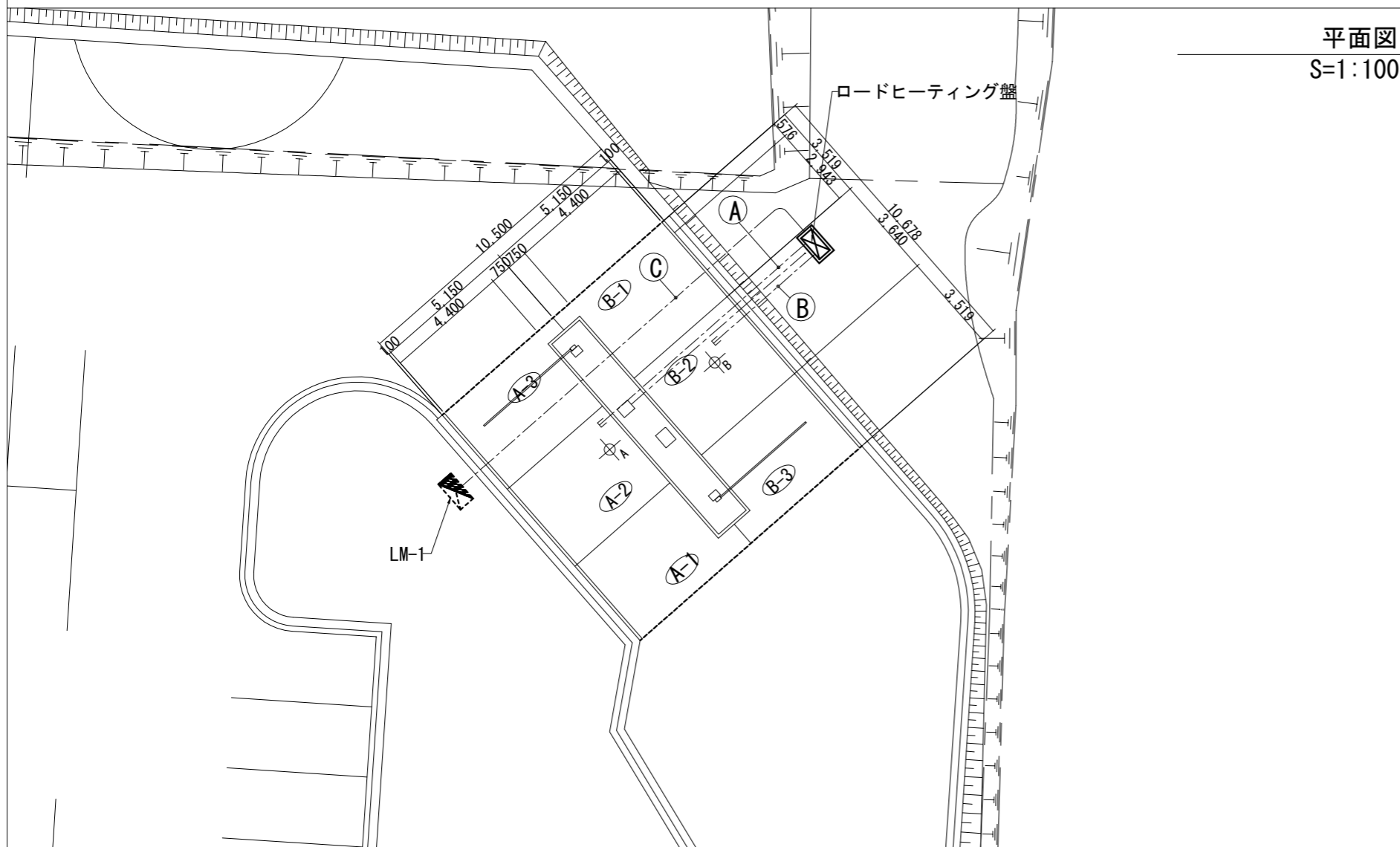
縦断図
縦 S=1:100 (A1), 1:200 (A3)
横 S=1:300 (A1), 1:600 (A3)



年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	アプローチ道路縦平面図 (2期工事)		
縮尺	図示	図面番号	26
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
	NPO法人阿寒環境協会まちづくり推進機構		

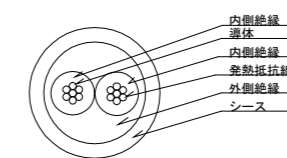


仕様	入口側ゲートRH			出口側ゲートRH			
	契約種別						
電源方式	3φ3w AC 200V 50Hz						
設計発熱量	W/m ²	270					
施工面積	m ²	96.0					
総電力量	Kw	25.92					
ユニット数	u	6					
ユニット仕様		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3
発熱線種別		EHC-120 無磁界	EHC-46 無磁界	EHC-46 無磁界	EHC-120 無磁界	EHC-46 無磁界	EHC-46 無磁界
1ユニットの面積	m ²	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0
1ユニットの電力量	Kw	4.32	4.32	4.32	4.32	4.32	4.32
1ユニットの電流	A	21.60	21.60	21.60	21.60	21.60	21.60
発熱線折曲ピッチ	mm	80	80	80	80	80	80
操作方法	外気・降雪・地温センサーA・Bによる自動運転及び手動運転						

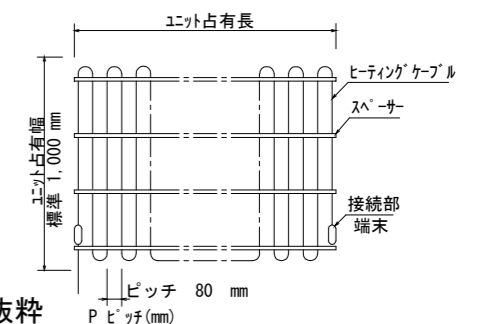


Ⓐ	HVV 2Cx5.5sq~3芯ケーブル	FEP50φ~1本	A-1~A-3
	センサー付属ケーブル VCT 3Cx0.75sq	FEP30φ~1本	地温センサーA
Ⓑ	HVV 2Cx5.5sq~3芯ケーブル	FEP50φ~1本	B-1~B-3
	センサー付属ケーブル VCT 3Cx0.75sq	FEP30φ~1本	地温センサーA
Ⓒ	600v CV-T 100sq	FEP80φ~1本	幹線ケーブル

ヒーティングケーブル断面図 (磁気対策型)



ヒーティングユニット

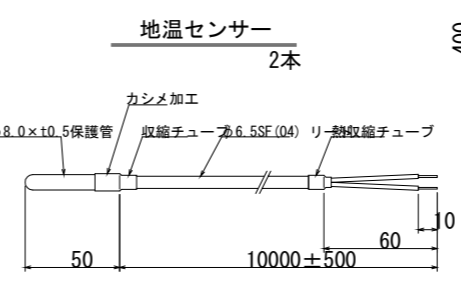
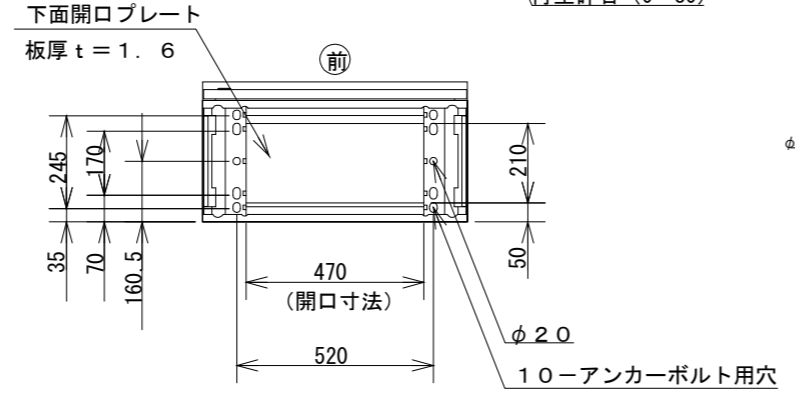
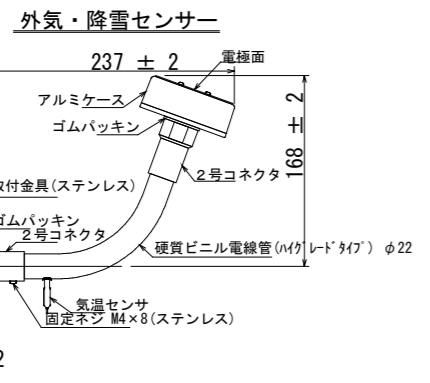
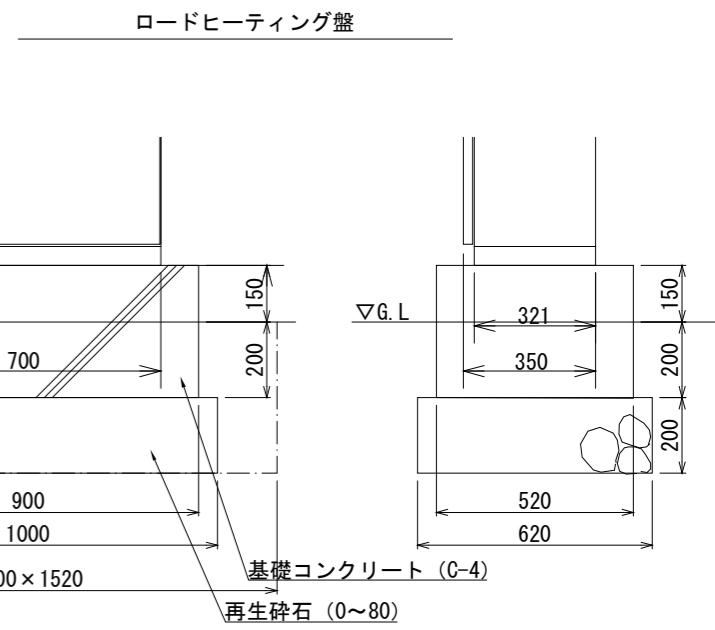
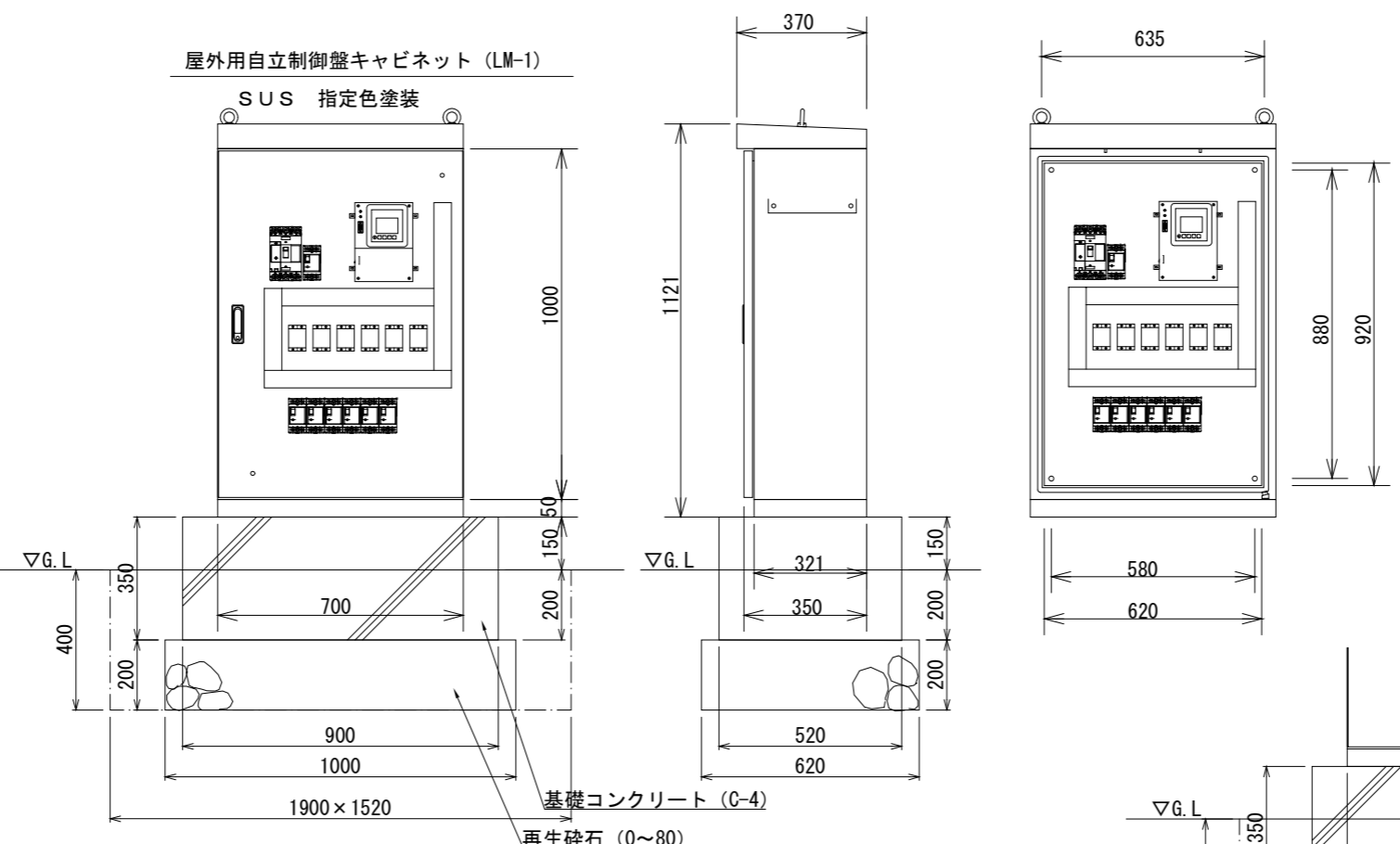
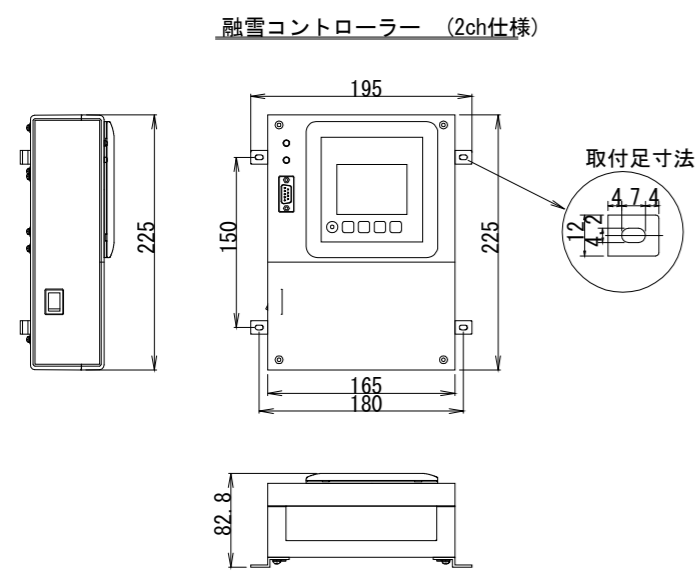


ループコイル 施工容領書より抜粋

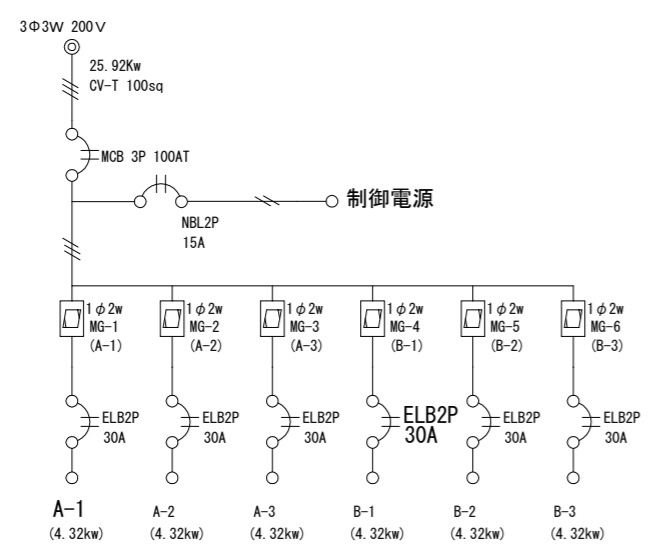
- ループコイルの埋設深さは、表層より40~70mmとする。
 - 電気式ロードヒーティングの場合ヒーティング線と交差するように設置する。
- ※ ヒーターは、磁界抑制型のタイプを使用すること。

年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	ロードヒーティング詳細図-1		
縮尺	図示	図面番号	27
設計年月日	平成29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

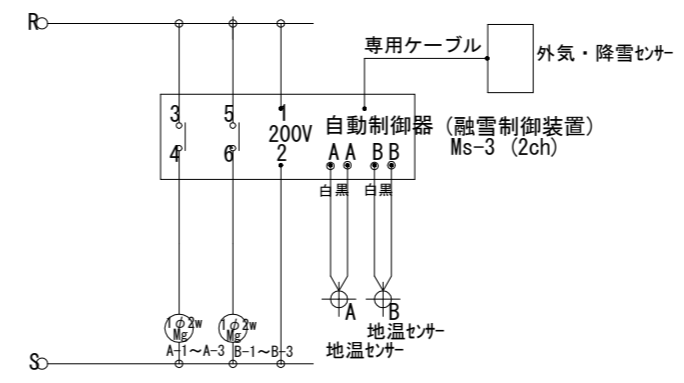
屋外用自立制御盤キャビネット (LM-1)
SUS 指定色塗装



分電盤結線図



制御シーケンス



ループコイル 施工容領書より抜粋

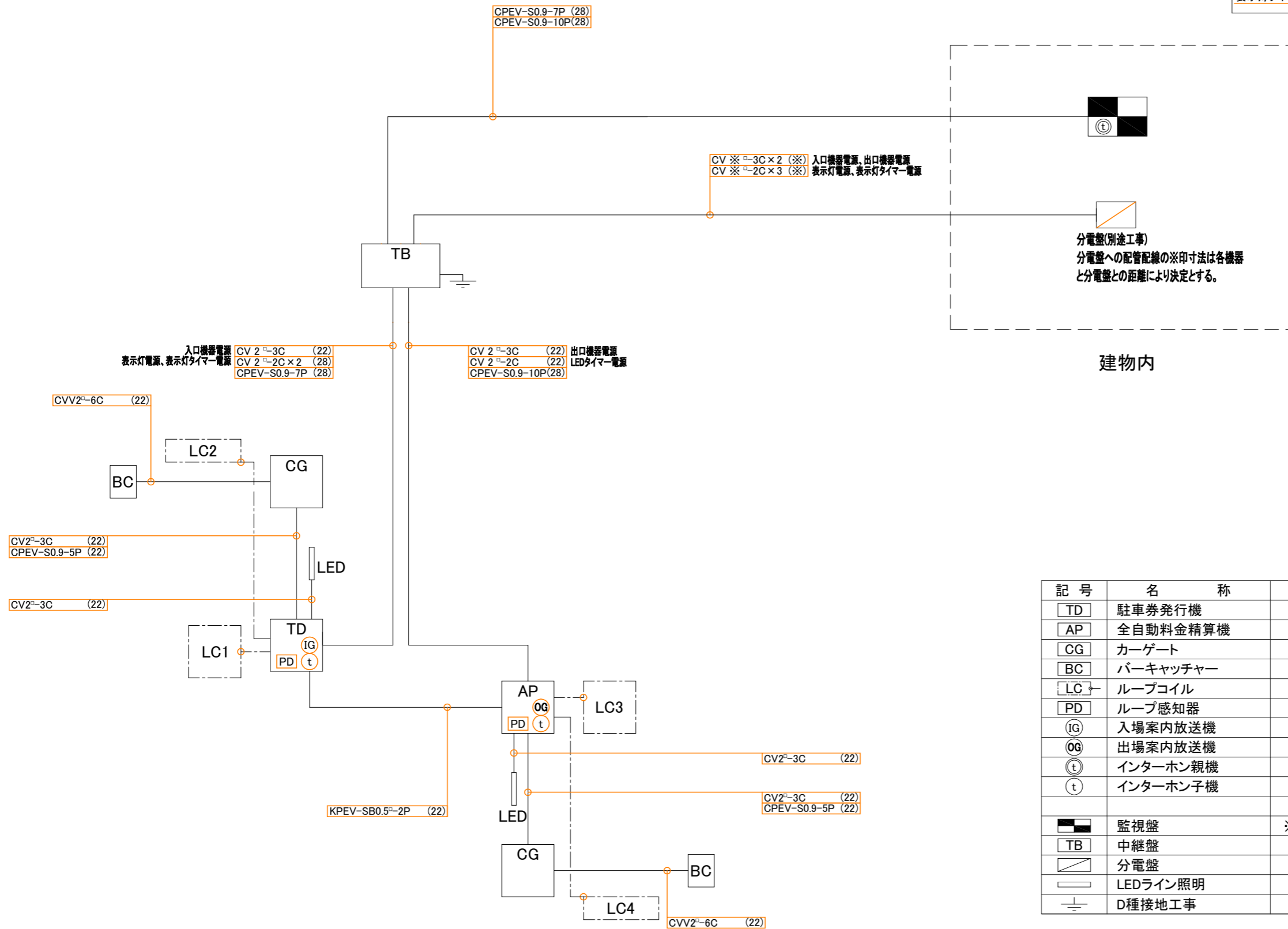
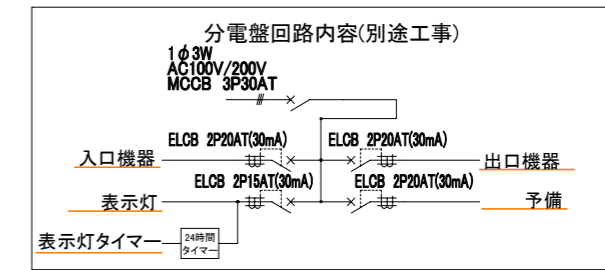
- 1、ループコイルの埋設深さは、表層より40~70mmとする。
 - 5、電気式ロードヒーティングの場合ヒーティング線と交差するように設置する。
- ※ ヒーターは、磁界抑制型のタイプを使用すること。

年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	ロードヒーティング詳細図-2		
縮尺	S=1:100 (A1) S=1:200 (A3)	図面番号	28
設計年月日	平成29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

TD	駐車券発行機	1台	AP	全自動料金精算機	1台	CG	カーゲート	2台	LC	ループコイル	4面																																														
<table border="1"> <tr><td>仕様</td></tr> <tr><td>電源</td><td>AC100V±10% 50/60Hz</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>定格:340W(ヒーター付)</td></tr> <tr><td>質量</td><td>約85kg</td></tr> <tr><td>塗装色</td><td>日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>鋼板製</td></tr> <tr><td>形状</td><td>自立型 防雨構造</td></tr> </table>			仕様	電源	AC100V±10% 50/60Hz	消費電力	定格:340W(ヒーター付)	質量	約85kg	塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)	材質	鋼板製	形状	自立型 防雨構造	<table border="1"> <tr><td>仕様</td></tr> <tr><td>電源</td><td>AC100V±10% 50/60Hz</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>定格:455W(ヒーター付)</td></tr> <tr><td>質量</td><td>約151kg</td></tr> <tr><td>塗装色</td><td>日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>鋼板製</td></tr> <tr><td>形状</td><td>自立型 防雨構造</td></tr> </table>			仕様	電源	AC100V±10% 50/60Hz	消費電力	定格:455W(ヒーター付)	質量	約151kg	塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)	材質	鋼板製	形状	自立型 防雨構造	<table border="1"> <tr><td>仕様</td></tr> <tr><td>電源</td><td>AC100V±10% 50/60Hz</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>定格:340W(ヒーター付)</td></tr> <tr><td>質量</td><td>約60kg</td></tr> <tr><td>塗装色</td><td>日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>本体:鋼板製 ゲートバー:グラスファイバー</td></tr> <tr><td>形状</td><td>自立型 防雨構造</td></tr> </table>			仕様	電源	AC100V±10% 50/60Hz	消費電力	定格:340W(ヒーター付)	質量	約60kg	塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)	材質	本体:鋼板製 ゲートバー:グラスファイバー	形状	自立型 防雨構造	<table border="1"> <tr><td>仕様</td></tr> <tr><td>品名</td><td>AM-LC-CYケーブル</td></tr> <tr><td>ループ巻数</td><td>4~6巻</td></tr> <tr><td>リード線長</td><td>標準6m、10m 最長15m</td></tr> </table>			仕様	品名	AM-LC-CYケーブル	ループ巻数	4~6巻	リード線長	標準6m、10m 最長15m
仕様																																																									
電源	AC100V±10% 50/60Hz																																																								
消費電力	定格:340W(ヒーター付)																																																								
質量	約85kg																																																								
塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)																																																								
材質	鋼板製																																																								
形状	自立型 防雨構造																																																								
仕様																																																									
電源	AC100V±10% 50/60Hz																																																								
消費電力	定格:455W(ヒーター付)																																																								
質量	約151kg																																																								
塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)																																																								
材質	鋼板製																																																								
形状	自立型 防雨構造																																																								
仕様																																																									
電源	AC100V±10% 50/60Hz																																																								
消費電力	定格:340W(ヒーター付)																																																								
質量	約60kg																																																								
塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)																																																								
材質	本体:鋼板製 ゲートバー:グラスファイバー																																																								
形状	自立型 防雨構造																																																								
仕様																																																									
品名	AM-LC-CYケーブル																																																								
ループ巻数	4~6巻																																																								
リード線長	標準6m、10m 最長15m																																																								

MC	監視盤 ※将来対応	1台	TB	中継盤	1台																																
<table border="1"> <tr><td>仕様</td></tr> <tr><td>電源</td><td>AC100V±10% 50/60Hz</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>定格:340W(ヒーター付)</td></tr> <tr><td>質量</td><td>約85kg</td></tr> <tr><td>塗装色</td><td>日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>鋼板製</td></tr> <tr><td>形状</td><td>自立型 防雨構造</td></tr> </table>			仕様	電源	AC100V±10% 50/60Hz	消費電力	定格:340W(ヒーター付)	質量	約85kg	塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)	材質	鋼板製	形状	自立型 防雨構造	<table border="1"> <tr><td>仕様</td></tr> <tr><td>電源</td><td>AC100V±10% 50/60Hz</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>定格:455W(ヒーター付)</td></tr> <tr><td>質量</td><td>約151kg</td></tr> <tr><td>塗装色</td><td>日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>鋼板製</td></tr> <tr><td>形状</td><td>自立型 防雨構造</td></tr> </table>			仕様	電源	AC100V±10% 50/60Hz	消費電力	定格:455W(ヒーター付)	質量	約151kg	塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)	材質	鋼板製	形状	自立型 防雨構造						
仕様																																					
電源	AC100V±10% 50/60Hz																																				
消費電力	定格:340W(ヒーター付)																																				
質量	約85kg																																				
塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)																																				
材質	鋼板製																																				
形状	自立型 防雨構造																																				
仕様																																					
電源	AC100V±10% 50/60Hz																																				
消費電力	定格:455W(ヒーター付)																																				
質量	約151kg																																				
塗装色	日塗工F19-75X近似色(こげ茶色)																																				
材質	鋼板製																																				
形状	自立型 防雨構造																																				

年度	平成 28 年度
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務
工事名	第1工区整備工事
図面名	パーキングシステム詳細図-1
縮尺	- 図面番号 29
設計年月日	平成 29年 3月 31日
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構	

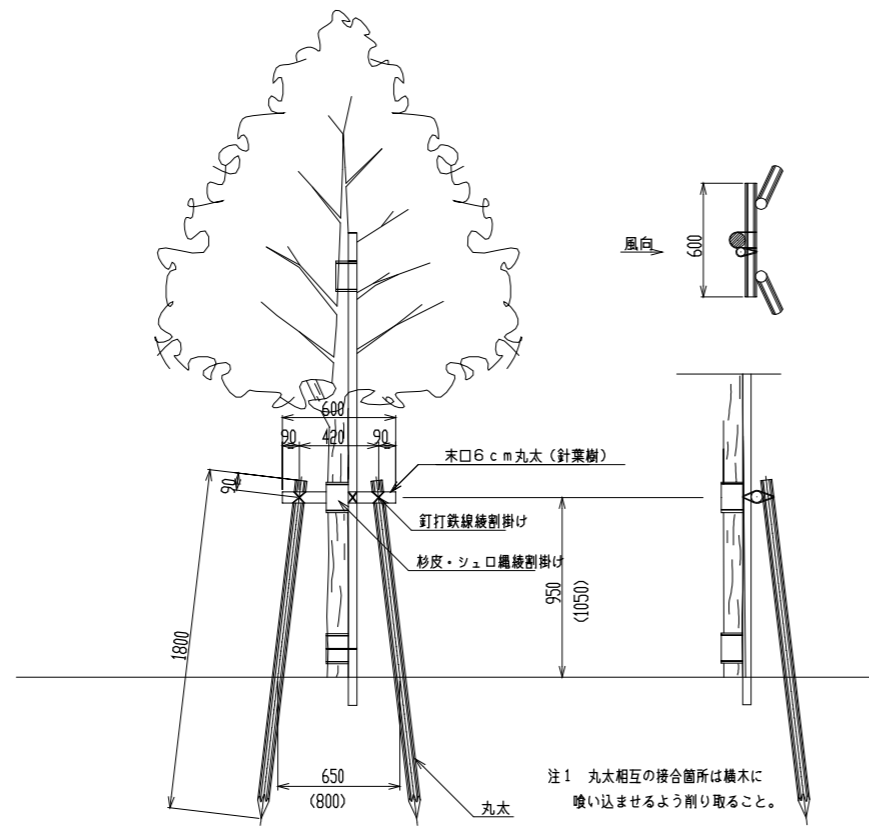


記号	名称	備考	数量
TD	駐車券発行機		1
AP	全自動料金精算機		1
CG	カーゲート		2
BC	パーキャッチャー		2
LC	ループコイル		4
PD	ループ感知器		2
IG	入場案内放送機		1
OG	出場案内放送機		1
t	インターホン親機		1
t	インターホン子機		2
			1
監視盤	監視盤	※将来対応	1
TB	中継盤		1
分電盤	分電盤	別途工事	1
LEDライン照明	LEDライン照明	電気工事	2
D種接地工事	D種接地工事	電気工事	1

年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	パーキングシステム詳細図-2		
縮尺	-	図面番号	30
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

樹木支柱詳細図

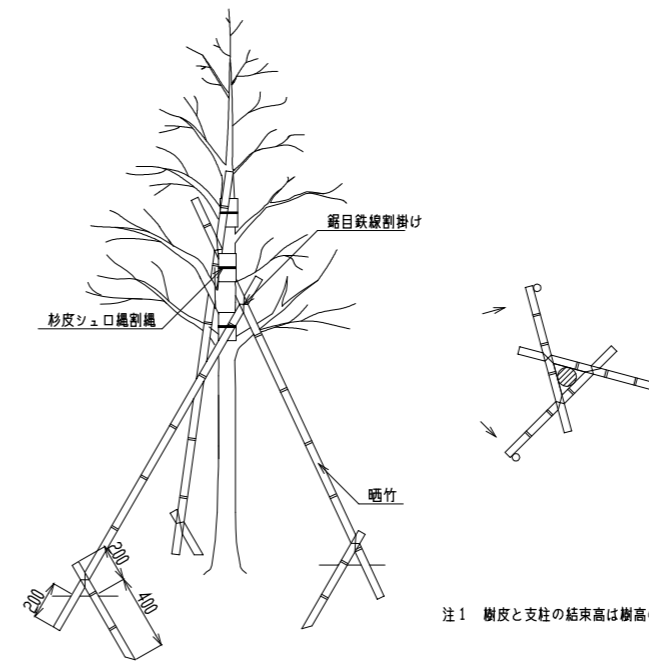
二脚鳥居型支柱
(添木付)



注1 丸太相互の接合箇所は横木に喰い込ませるよう削り取ること。

注2 支柱の方向は原則として、夏季の常風に対して横木が直角になるよう設置すること。
(ただし、街路樹、並木の場合は監督員の指示によること。)

八ツ掛支柱
(竹)

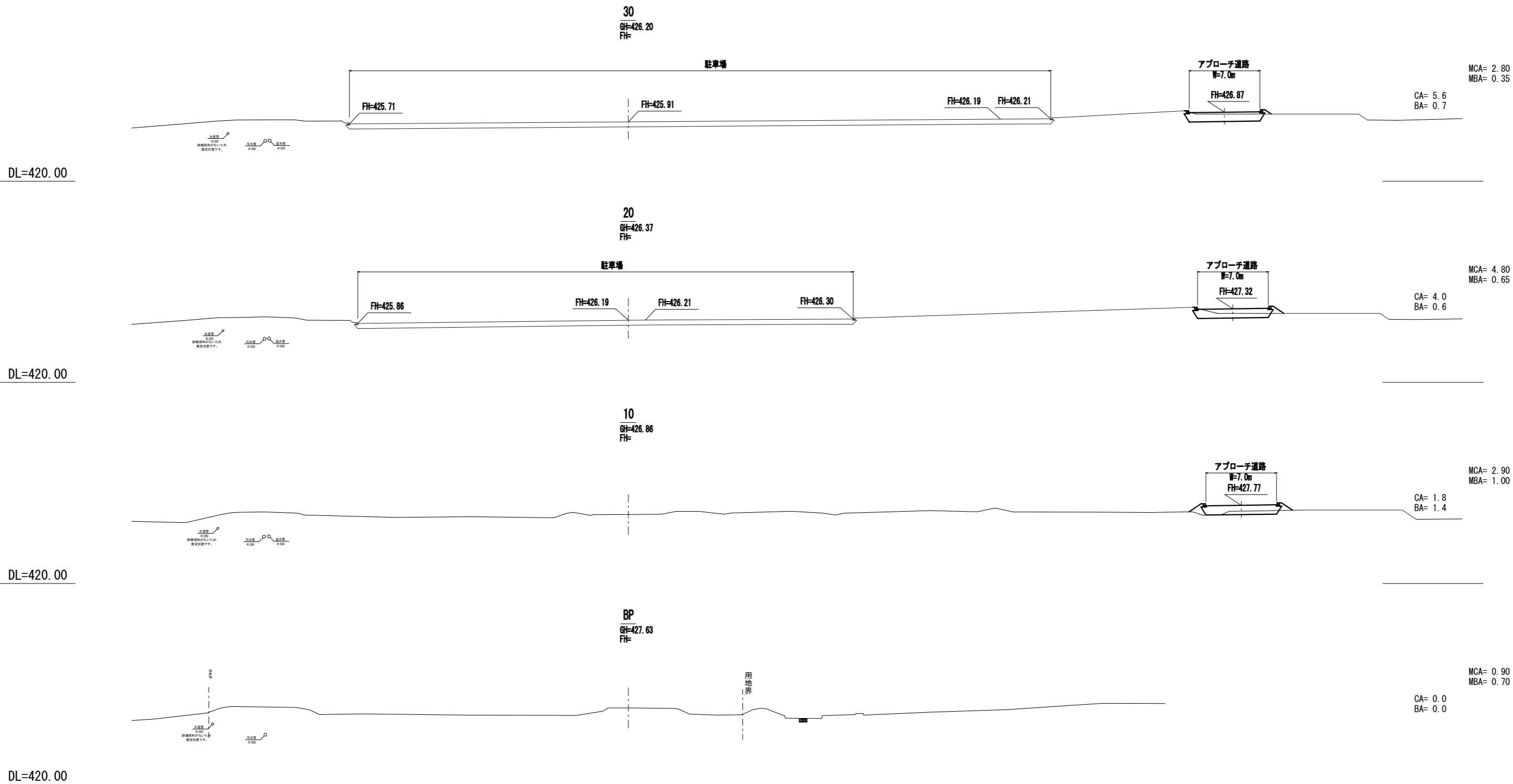


注1 樹皮と支柱の結束高は樹高の2/3位とする。

年度	平成28年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	樹木支柱詳細図		
縮尺	図示	図面番号	31
設計年月日	平成29年3月31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			

造成横断図-1 (2期工事)

(A1) S=1:200
(A3) S=1:400



年度	平成 28 年度		
事業名	阿寒・フォレスト・ガーデン整備推進業務		
工事名	第1工区整備工事		
図面名	造成横断図 -1 (2期工事)		
縮尺	S=1:200 (A1) S=1:400 (A3)	図面番号	32
設計年月日	平成 29年 3月 31日		
設計者名	株式会社 ライヴ環境計画		
NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構			